HITACHI
Inspire the Next
Wooo【ウーー!】

取扱説明書

日立液晶テレビ
(地上・BS・110 度 CS デジタルチューナー内蔵)

形名
L19-H07(B/W) / L22-H07(B/W) / L26-H07(B/W) / L32-H07(B/W)

このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。
本書は、各モデルの共通の取扱説明書となっています。それぞれの機種特有の取り扱いについては、L19-H07(B/W)、L22-H07(B/W)、L26-H07(B/W)、L32-H07(B/W) と表記しています。
本文中のイラストは、主に L32-H07(B/W) で説明しています。

最初に この取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。
本体の取扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

特　長

高精細フル HD 対応高性能画像処理エンジン
Picture Master Full HD

地上・BS・110 度 CS のデジタル放送を受信
デジタルハイビジョンチューナー内蔵
（CATV パススルー対応）

HDMI-CEC 対応機器と連携した快適操作が可能
Wooo リンク

3 系統 HDMI 端子装備
(L32-H07(B/W))

2 系統 HDMI 端子装備
(L19-H07(B/W), L22-H07(B/W), L26-H07(B/W))

SD メモリーカードスロット装備

Wooonet やアクトビラなどのネットサービス対応
ネット TV 対応

ご家庭内の視聴スタイルを広げる
AV ネットワーク対応

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

使用しているアイコンについて

⚠注意　安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください　操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ　操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メ モ　知っていると便利な操作・解説を記載しています。

📖 マークは、参照ページを表しています。

リモコンのカーソルボタンの記号について
カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作
- ／(決定) 右方向または決定の操作
- ／(決定) 左方向または決定の操作

各ページの見かたについて
リモコンボタン配置が記載された表紙の折り返し部分を開き、各ページをご覧ください。

リモコンボタン配置

①画面表示ボタン 79
②電源ボタン 45 70
③放送切換ボタン 70
④チャンネルボタン または 数字、文字入力ボタン 46 70 113
⑤消音ボタン 79
⑥音量ボタン 70
⑦さがすボタン 75
⑧番組表ボタン 73
⑨ Wooo リンクボタン 96
⑩カーソルボタン 23
⑪メニューボタン 23
⑫カラーボタン (*1)（青、赤、緑、黄）72 73 101 124
⑬d連動データボタン 72
⑭オフタイマーボタン 151
⑮番組説明ボタン 75
⑯音声切換ボタン 80
⑰チャンネル番号入力ボタン 70
⑱チャンネルアップ / ダウンボタン 70
⑲入力切換ボタン 94 95
⑳見るボタン 90
㉑ネット (アクトビラ) ボタン 101
㉒戻るボタン 23
㉓決定ボタン 23
㉔裏番組ボタン 72
㉕ Wooo リンク / アクトビラ / AV ネットワーク操作ボタン 98 117 134
㉖ワイド切換ボタン 77

(*1) カラーボタンは、本書内の説明では、それぞれ下記のような表記になっています。

青 赤 緑 黄

付属品について

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

■取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。

もくじ

はじめに

テレビを設置する

外部機器を接続する

テレビを楽しむ

もくじ（つづき）

番組を視聴予約する

写真・ビデオを楽しむ

接続した機器を楽しむ

インターネットサービスを楽しむ

AV ネットワークを楽しむ

お好みや使用状態に合わせて設定する

個別に設定したいとき

困ったときは

その他

使用上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷*2を負う可能性が想定される内容および物的損害*3のみの発生が想定される内容を示しています。

＊１：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要すものをさしています。
＊２：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさしています。

図記号の例

 気をつけなければならない。「注意」を示します。

 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。

 してはいけない。「禁止」を示します。

 必ず行う。「強制」を示します。

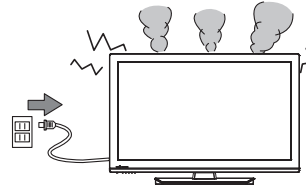
安全上のご注意

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

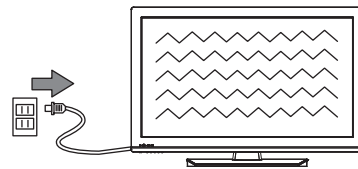
異常や故障のとき

⚠警告

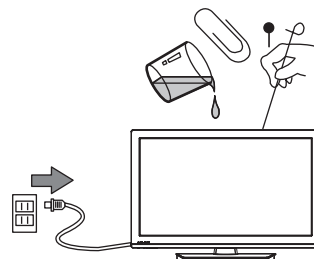
■煙が出ている、へんなにおいや音がするときは、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

異常のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して
販売店に修理をご依頼ください。

電源プラグをコンセントから抜け

■画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると
火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜け

■内部に水や異物などが入った場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜け

■本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

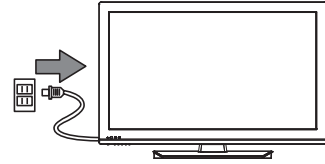
電源プラグをコンセントから抜け

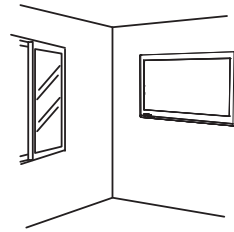
使用上のご注意（つづき）

設置するとき

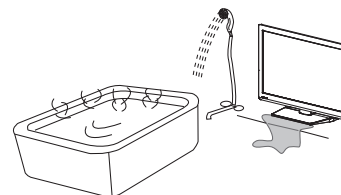
⚠警告

■電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

本機が異常や故障となったとき、
電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、
火災・感電の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

■壁に取り付ける場合は、必ず別売の専用の壁掛け金具を使用し、専門の業者に依頼する

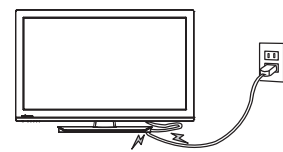
専門業者以外の人が壁掛け金具を使用して設置すると、
壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、
打撲や骨折など大けがの原因となります。

■ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

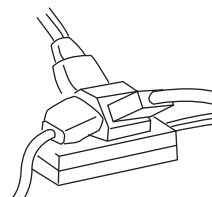
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

■風呂、シャワー室では使用しない

風呂場やシャワー室での使用禁止

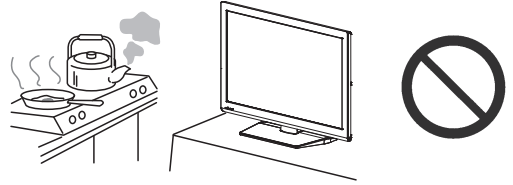
火災・感電の原因となります。

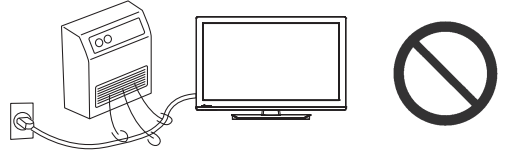
■電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない

コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。
コードを敷物などで覆ってしまうと、
気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V（50/60Hz）以外では使用しない

- ●たこ足配線など、定格を超えると発熱により、火災・感電の原因となります。
- ●表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。

⚠注意

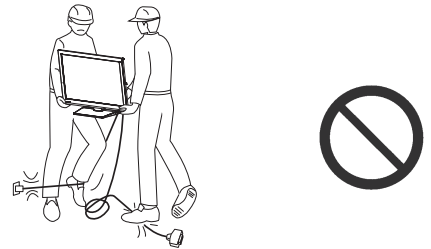
■湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所やエアコンの下など、水滴が落ちるおそれのある場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、
火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。

●本機は質量が大きく奥行きが無くて不安定なため、一人で作業をすると思わぬけがの原因になります。

■壁掛けなどスタンドを取り外して使用する際、外したネジは元のネジ穴に戻さず、スタンドと共に保管してください。

●壁掛けアタッチメントには専用のネジが用意されています。スタンド専用ネジは使用しないでください。

●その他、スタンド専用ネジはスタンドを取り付けた状態で正常に機能する長さに設定されています。スタンド無しに装着すると、セットの変形などの原因となります。

■本機の通風孔をふさがない

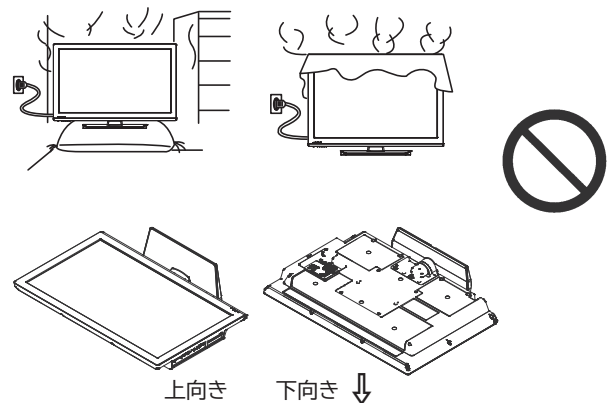
内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、本機の設置は、壁から左右 20cm 以上、
上部は 30cm 以上離す。
（壁掛け設置をする場合は除く）

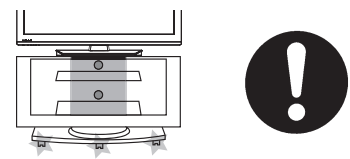
特に次のような使い方はしない。故障の原因となります。

●本機を上向きや横倒し、下向きにする。

●押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。

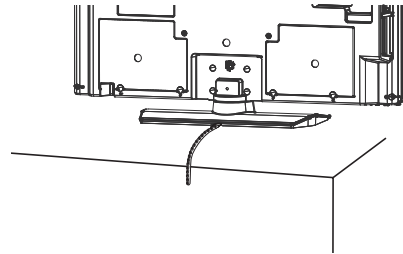
●じゅうたんや布団の上に置く。

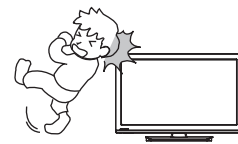
●テーブルクロスなどを掛ける。

■キャスター付きテレビ台に本機を設置する場合にはキャスター止めをする

動いて思わぬけがの原因となることがあります。

設置するとき（つづき）

⚠注意

■転倒防止の処置を行なう

テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない

けがの原因になることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●壁掛け・天吊り据え付け時には、
頭などをぶつけることのないように、
取り付けの高さにご注意ください。

■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください

医療機器の誤動作の原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください

●送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
● BS、CS 放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付ける。

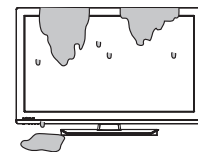
使用するとき

⚠警告

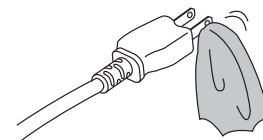
■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

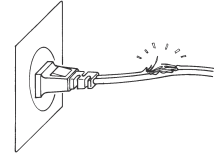
■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。定期的（年に 1 回くらい）に清掃してください。

⚠警告

■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

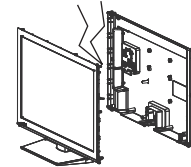
コードが破損して、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグには触れない

接触禁止

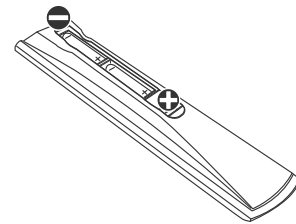
感電の原因となります。

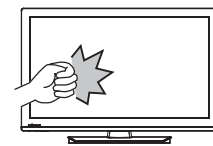
■本機の裏ぶた、前面枠、カバーは外さない、本機を改造しない

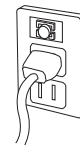
分解禁止

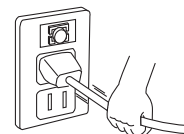
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

⚠注意

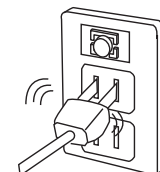
■間違った電池の使い方をしない

●乾電池は充電しない。
●指定以外の電池は使用しない。
●新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
●極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■前面パネルには、絶対に衝撃を加えない

本機の前面パネルをたたくなどして衝撃を加えるとパネルが割れ、
火災・けがの原因となります。

■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したり、
ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

■電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。
販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

使用上のご注意（つづき）

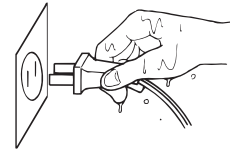
使用するとき（つづき）

⚠注意

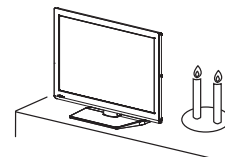
■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

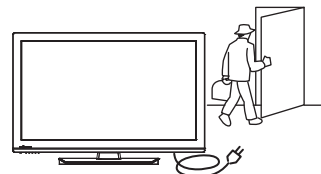
感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

■機器の近くにローソクなどの裸火を置かない

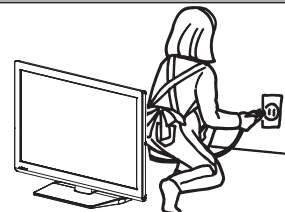
火災・感電の原因となることがあります。

■本機の上に重い物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。

■旅行などで長期間、
本機をご使用にならないときは、安全のため必ず
電源プラグをコンセントから抜く

火災の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。

お手入れするとき

⚠注意

■お手入れの際は、安全のため電源プラグを
コンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。

■年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

お守りください

■高温になるところに置かないでください

前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

■平坦で安定する場所に設置してください

●テレビをフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

●故障の原因となるため、設置場所は十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、カーペット·畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください）

■パネルを押したり、物をぶつけたりしないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

■超音波式加湿器のそばに置かないでください

超音波式加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■ SD メモリーカード挿入口に異物を挿入しないでください

SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。microSD メモリーカードをご利用の場合は、SD メモリーカード変換アダプターに装着してご利用ください。

■ B-CAS カード挿入口に異物を挿入しないでください

B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

●引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

●横倒しでの輸送はしないでください。パネルが破損する、または面欠点が増加する可能性があります。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上に置かないでください。

■乾電池を廃棄する場合は、プラス・マイナス端子に絶縁テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。

■テレビをご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

●画面の縦の長さの約 3 倍またはそれ以上離れた場所でご覧になれば、見やすくて目が疲れにくくなります。

●暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

●長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

使用上のご注意（つづき）

お知らせ

■面欠点について

パネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について

液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について

液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

■パネル駆動音について

視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■ 110 度 CS デジタル放送をご覧になるには

110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz またはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■操作できなくなった場合は

受信異常などにより、本機の操作ができなくなった場合は、本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。

■ラジオについて

本機の近くでラジオを使用しますと、ラジオの音声に雑音が入る場合があります。本機より離してご使用ください。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz ～ 2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

■本機に記憶される個人情報などについて

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。また、インターネットを利用したネットワークサービス（Wooonet、アクトビラなど）をご利用の場合、各サービスが使用するお客様ごとの識別情報などが本機のメモリーに記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」を 181 実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

お知らせ（つづき）

■インターネットへの接続について

地上・BS デジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

■インターネット機能について

インターネットを利用してネットワークサービス（Wooonet、アクトビラ）を受けるには、ブロードバンド環境が必要です。ブロードバンド環境をお持ちでない場合は、インターネット回線事業者および接続業者（プロバイダー）との契約が必要です。

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、テレビの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウエア更新のためのダウンロードを行ったりする場合があります。

■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行ないます。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。

■インターネットの接続状況について

インターネット接続のためにお客様がご利用になっている機器や、お客様がご契約になっているインターネット網への接続方法によっては、サービスが必要としている通信速度を得られず、十分なサービスを享受できない場合があります。また、各サイトのアクセスの状況や、回線の状況により通信速度が変化することもあります。

■インターネットのサイトやサービスについて

インターネットのサイトや、インターネットで提供される各種サービスは、ご自身で判断してお使いください。お客様が本機を使用してインターネットへのアクセスやインターネット上のサービスをご使用になられて発生した被害や損害についての補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■お客様の宅内のネットワーク機器との接続について

本機の DLNA 機能を使い、お客様の宅内ネットワーク機器と接続することができますが、本機の動作状況や能力、お客様の機器の動作状況や能力、ネットワークの状況により十分な視聴ができない場合があります。

■メモリーカードについて

本機に挿入されたメモリーカードに保存、記憶されているデータは、本機の操作を誤った場合や静電気などのノイズの影響を受けた場合、消失する恐れがあります。このような場合や万一何らかの不具合により、データが消失した場合の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。大切なデータは、他のメディアにバックアップを取っておくことをおすすめします。

■ライセンス等について

- 本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
  ACCESS、NetFront は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。

  本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

  ACCESS™ NetFront®
- 日本語変換には、オムロンソフトウェア (株) のモバイル Wnn を使用しています。
- SDHC ロゴは商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国々における、HDMI Licensing、LLC の商標または登録商標です。
- 「AVCHD」と「AVCHD」ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- acTVila アクトビラ および「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED は、Digital Living Network Alliance の登録商標です。

使用上のご注意（つづき）

■ライセンス等について（つづき）

●本製品には「DiXiM® SDK」を使用して開発された AV ネットワーク機能を搭載しています。
DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。

●この製品にはOpenSSL Toolkitにおける使用のためにOpenSSLプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

●この製品にはEric Youngによって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

● AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE
THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM

● expat
本ソフトウェアは、expat (http://expat.sourceforge.net/) を使用しています。
この expat は MIT License によって配布されています。
以下は、MIT License によって義務付けられている著作権表示およびライセンス文、免責条項です。

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:
The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

留意点

■付属の B-CAS（ビーキャス）カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は､ただちに B-CAS（ビーキャス）｢(株)ビーエス･コンディショナル アクセス システムズ｣カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

■万一、本機の不具合により録画ができなかった場合や、インターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。

■インターネットのサービスで取得した映像や音声などのコンテンツは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。

■この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。

■本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。

■ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のものに書き換える機能です。お買上げ時はダウンロードを「自動」で行なう設定になっています。「しない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「自動」の設定でご使用ください。

お手入れについて

⚠注意	■ **お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う** 感電の原因となることがあります。

■表示パネルに汚れが付くと落ちにくいため、汚れた手で触れないようにご注意ください。

■前面枠やスタンドのお手入れは、柔らかいきれいな布(※)をお使いください

前面枠やスタンドの光沢部分は傷が付きやすいので、お手入れの際には、必ず柔らかいきれいな布（生地の表面が起毛された綿素材など）で軽くほこりを払ってください。ほこりのついた布や固い布で拭くと傷が付く恐れがあります。

■表示パネルのお手入れは、柔らかいきれいな布(※)で拭いてください

本機のパネル表面は、特殊なフィルムが施されています。お手入れの際には、柔らかいきれいな布（生地の表面が起毛された綿素材など）で軽く乾拭きしてください。

●固い布で拭いたり、強くこすったりしますと、パネル表面のフィルムが傷付きますのでご注意ください。

●指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

●ガラス用クリーナーやスプレー式のクリーナーは、パネル表面が変質したり、フィルムがはがれたり、内部に侵入し、故障の原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

●化学ぞうきんやアルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗浄剤などは、その成分により、パネル表面が変質したり、フィルムがはがれたり、変色する恐れがありますので、ご使用にならないでください。化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分、影響、注意などについてはそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

●表示パネルは高額部品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。

■前面枠、バックカバーやスタンドのお手入れの際、アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください

●前面枠やバックカバーの表面をアルコール、ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはがれるなどの原因となります。

●化学ぞうきんは、前面枠、バックカバーやスタンドが変質する原因となりますのでご使用にならないでください。
化学ぞうきんやクリーニング用モップなどの化学成分、影響、注意などについてはそれぞれのメーカーにお問い合わせください。

●前面枠や操作パネル部分の汚れは、柔らかいきれいな布（生地の表面が起毛された綿素材など）で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布をひたしよく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

特に、次の洗剤などは亀裂や変色、傷付きの原因となりますので使用しないでください。

・酸・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、OA クリーナー、カーワックス、ガラスクリーナー類、化学ぞうきんなど

●前面枠とスタンドの光沢部分は、傷が目立ちやすいので、お手入れ、お取扱いには特にご注意願います。

■洗剤を直接本機にかけないでください。

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

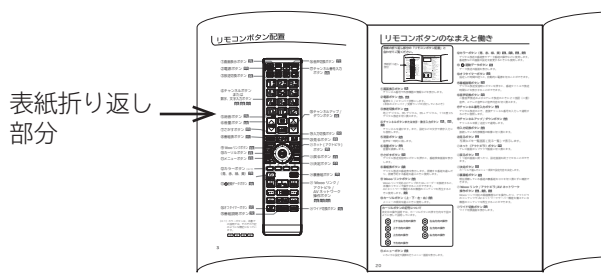
■スピーカー部のお手入れは布を使用しないでください

スピーカー部には小さな穴が開いており、布で拭くとほこりがテレビの中に入ってしまいます。お手入れの際は先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取って下さい。

※ 推奨品

部品番号：P42-HP05　020
品　　名：クリーニングクロス
お求めの場合は、販売店にて部品番号と品名をご連絡の上ご購入ください。

リモコンボタンのなまえと働き

表紙の折り返し部分の「リモコンボタン配置」と合わせてご覧ください。

①画面表示ボタン 79
チャンネル番号や外部機器の情報などを表示します。

②電源ボタン 45 , 70
電源を入 / スタンバイ状態にします。
(本体のスタンバイ / 受像ランプが点灯しているとき)

③放送切換ボタン 70
地上デジタル、BS(BS+) デジタル、110 度 CS デジタル放送を切り換えます。

④チャンネルボタンまたは文字・数字入力ボタン 46 , 70 , 113
チャンネルを選びます。また、設定などの文字や数字入力にも使用します。

⑤消音ボタン 79
音声を一時的に消します。

⑥音量ボタン 70
音量を調節します。

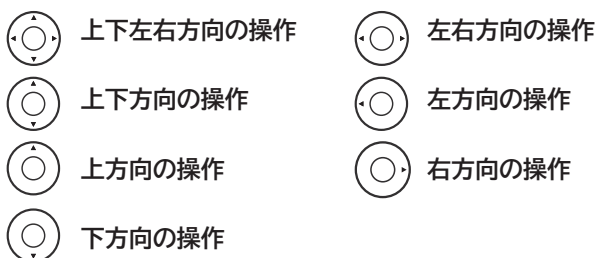
⑦さがすボタン 75
ボタンを押すと、番組検索画面を表示します。

⑧番組表ボタン 73
デジタル放送の番組表を表示します。視聴する番組を選んだり、視聴予約する番組を選ぶときに使用します。

⑨ Wooo リンクボタン 96
Wooo リンク対応 AV アンプまたはレコーダーを接続すると、本機のリモコンで操作することができます。

⑩カーソルボタン（上・下・左・右）23
メニューの項目を選ぶときに使用します。

カーソルボタンの記号について
本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

上下左右方向の操作	左右方向の操作
上下方向の操作	左方向の操作
上方向の操作	右方向の操作
下方向の操作	

⑪メニューボタン 23
いろいろな設定や調節を行うメニュー画面を表示します。

⑫カラーボタン（青、赤、緑、黄）72 , 73 , 101 , 124
デジタル放送の番組表やデータ番組の操作などに使用します。
番組表などの画面の設定を変更するときにも使用します。

⑬ ⓓ 連動データボタン 72
データ放送の画面を表示します。

⑭オフタイマーボタン 151
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。

⑮番組説明ボタン 75
デジタル放送受信時にボタンを押すと、番組タイトルや放送時間などを表示することができます。

⑯音声切換ボタン 80
二重音声放送およびステレオ放送のときに 2 ヶ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を切り換えます。

⑰チャンネル番号入力ボタン 70
デジタル放送のとき、直接チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

⑱チャンネルアップ / ダウンボタン 70
チャンネルを順 / 逆送りで選局します。

⑲入力切換ボタン 94 95
接続している外部機器の映像に切り換えます。

⑳見るボタン 90
写真などを一覧画面 (見る一覧) で表示します。
AV ネットワーク機能のある機器のコンテンツを再生するときに使用します。

㉑ネット（アクトビラ）ボタン 101
テレビ画面からブラウザ画面に切り換えます。

㉒戻るボタン 23
1 つ前の画面に戻ったり、設定画面を終了させることができます。

㉓決定ボタン 23
カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

㉔裏番組ボタン 72
現在視聴している番組の裏番組を CH を切り換えずに確認できます。

㉕ Wooo リンク / アクトビラ /AV ネットワーク操作ボタン 98 , 117 , 134
Wooo リンク対応の録画機器などを操作したり、アクトビラのコンテンツや AV ネットワークサーバー機能を備えている機器のコンテンツを再生することができます。

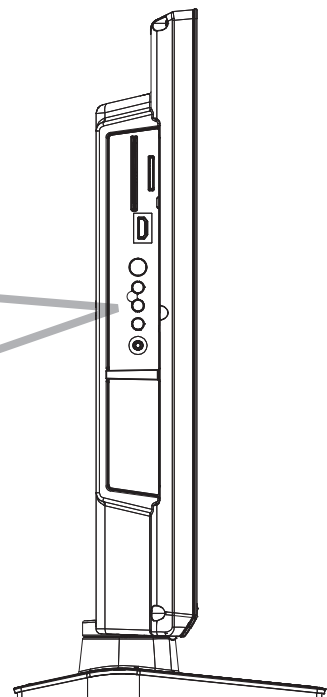
㉖ワイド切換ボタン 77
ワイド切換画面を表示します。

本体各部のなまえ

前面

側面

本体各部のなまえ（つづき）

後面

52 HDMI 1 入力

52 HDMI 2 入力

60 IR コントローラー

51 ビデオ 1/
コンポーネント入力

HDMI

アナログ音声を接続する際は、ビデオ1入力端子を使用してください。

HDMI 1
入力
(ARC対応)

HDMI 2
入力

IR
コントローラー

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ビデオ1 /
コンポーネント 入力

パソコン音声を接続する際は、ビデオ2入力端子を使用してください。

PC入力(RGB)

61 RGB
入力

57 光デジタル音声出力

D4映像

ビデオ2
入力

光デジタル
音声出力

映像

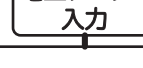
BS/CS
コンバーター電源
DC15V/最大4W

BS/CS-IF
入力

地上デジタル
入力

LAN

左
音声
右

入力

36 BS/CS-IF 入力

40 ネットワーク
(LAN) 端子

51 ビデオ 2 入力

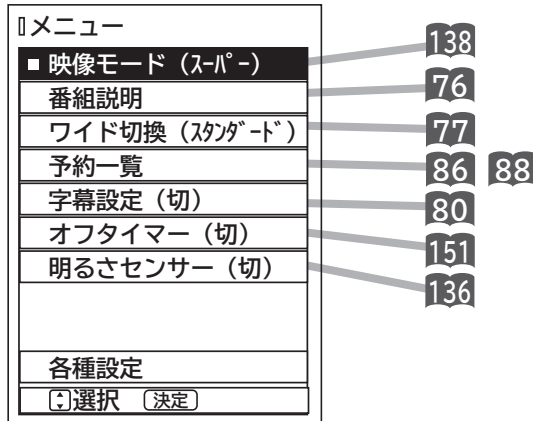
34 地上デジタル入力

メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。

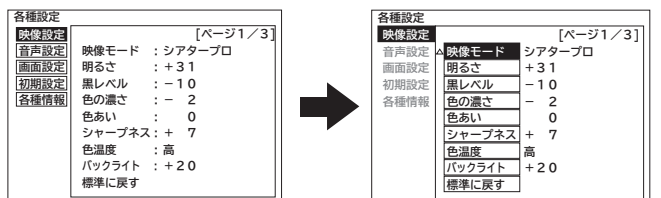
1 字幕メニュー を押す

メニュー画面が現れます。

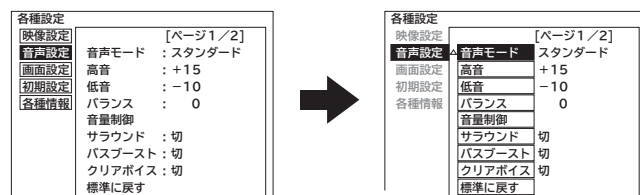
2 ◎で項目を選び、決定を押す

「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、受信設定などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

◎で「映像設定」を選び、◎ / 決定を押す

140 など

高音などの音声を調節したいときは

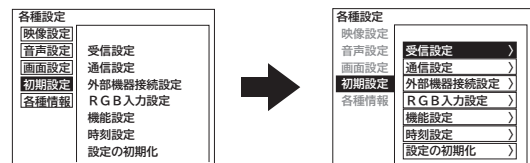
◎で「音声設定」を選び、◎ / 決定を押す

143 など

ワイド切換などを設定したいときは

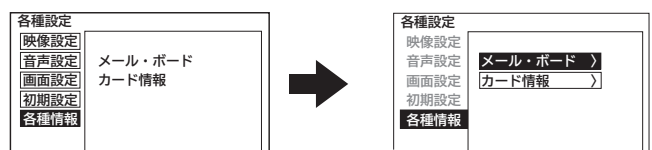
◎で「画面設定」を選び、◎ / 決定を押す

145 など

受信設定などの設定をしたいときは

◎で「初期設定」を選び、◎ / 決定を押す

160 など

メールなどを確認したいときは

◎で「各種情報」を選び、◎ / 決定を押す

81

- 「▽」の表示があるときは、◎を押すと、次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、◎を押すと前のページが表示されます。
- ◎でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、決定で操作することはできません。

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

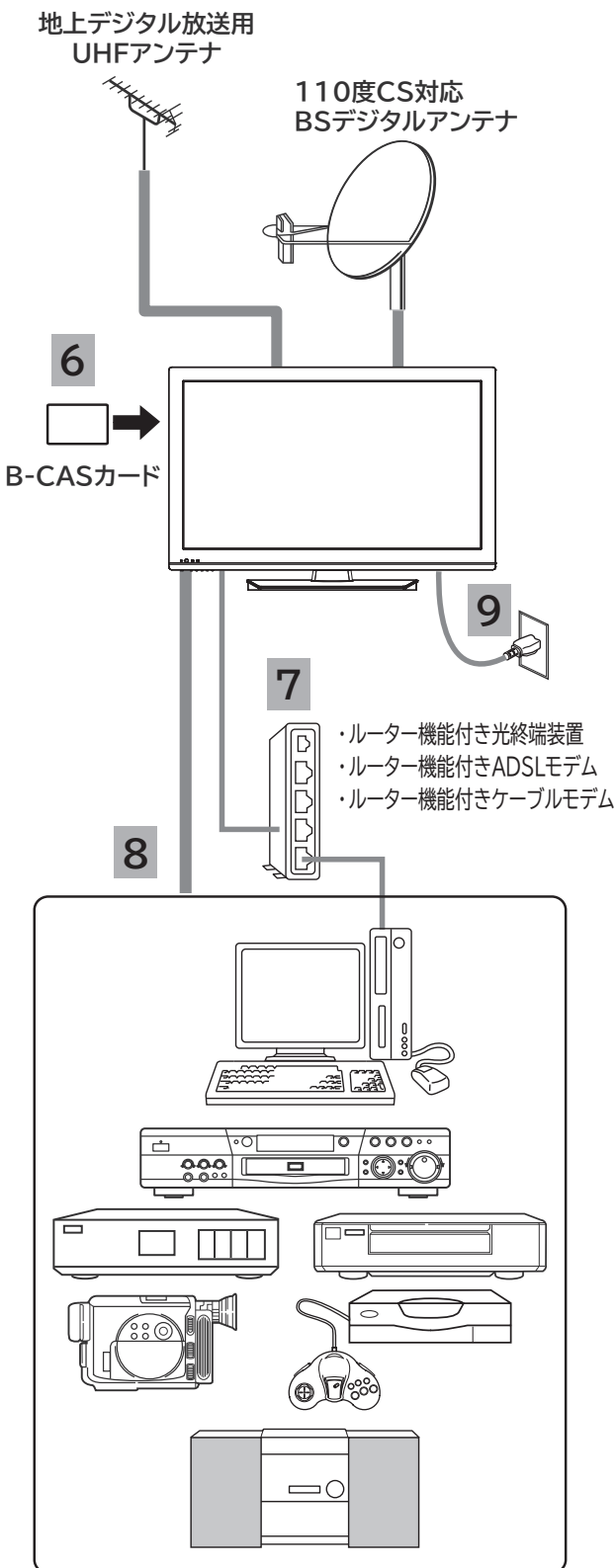
メモ リモコンの 戻る について

メニューの設定画面のとき、戻るを押すと前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させせることができます。

テレビを設置する

設置と準備の進めかた

重要 本機の設置やアンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。
（設置・準備費用については、お買上げの販売店にご相談ください。）

ご自分で設置と準備をされるときは、下記の順番で作業してください。

1 付属品を確認します 4

2 テレビ本体にスタンドを取り付けます 28

3 本機を据え付けます 29

4 リモコンに電池を入れます 33

5 アンテナ線と本機を接続します 34 36

6 B-CAS カードを入れます (重要) 37

7 LAN インターフェースを接続します 38 39

8 お手持ちの機器を接続します 50

- ■ ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器 51
- ■ HDMI 出力端子付き DVD レコーダーなど 52
- ■ Wooo リンク対応機器 53
- ■ ビデオカメラ 54
- ■ DVD プレーヤー 55
- ■ ゲーム機 56
- ■ 光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器 57
- ■ CATV ホームターミナル 58
- ■ IR コントローラー（別売り）60
- ■ パソコン 61

9 電源プラグをつなぎます 43

10 電源を入れます 45

11 かんたんセットアップで受信設定をします 46

メニューからの受信設定も可能です。 160

12 ISP(プロバイダー)、LAN を設定します 170 172

13 接続した外部機器を設定します 64

お知らせ

本機は、電話回線接続端子を備えておりません。電話回線を使用した視聴者参加番組などの双方向データサービスは利用できませんが、インターネット網に接続することにより、インターネットを使用した双方向データサービスを利用できるものがあります。

地上デジタル放送について

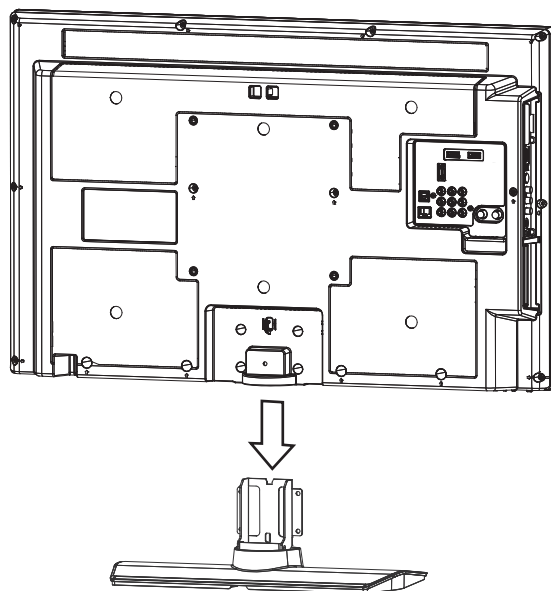
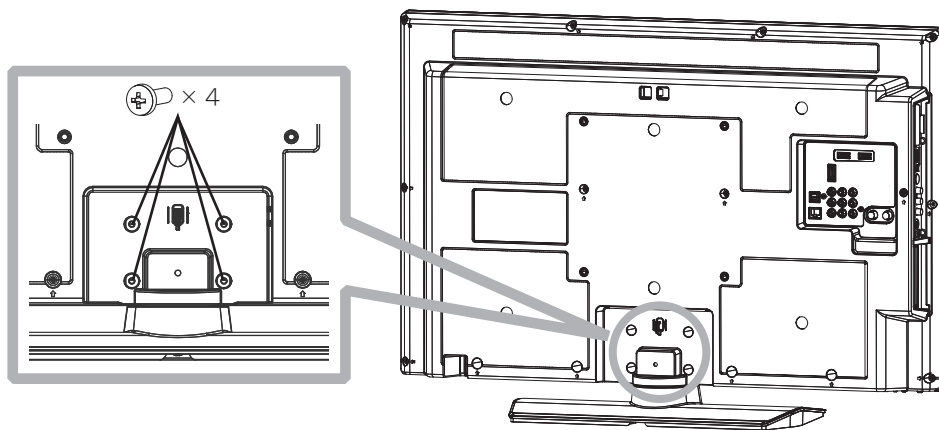
●受信にはUHFアンテナが必要です。
●UHFアンテナには全帯域型と帯域専用型がありますので、全帯域型または地上デジタル放送対応型をご使用ください。
●現在お住まいの地域で、地上デジタル放送の送信塔が地上アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できますが，送信塔の方向が違う場合は、アンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔の方向に変更する必要があります。
●地上デジタル放送は、現在のアナログ放送との混信を避けるために、当初は小さな出力で放送されますので、受信エリアが限定されます。ブースターなどをご使用になっている場合は、送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要になる場合があります。
●受信エリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。
●ケーブルテレビまたは共聴・集合住宅施設でご視聴の方は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。
●地上デジタル放送を受信するためには、最初に「地域名」の設定と「初期スキャン」の操作が必要です。161

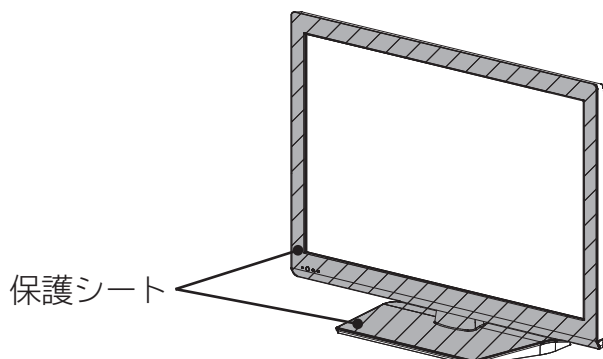
地上デジタル放送についてのお問い合わせ先

●社団法人　デジタル放送推進協会（ホームページ　http://www.dpa.or.jp）
●総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL　：0570-07-0101
03-4334-1111（PHS、IP電話をご使用の場合）
受付時間：9：00～21：00（月～金）、9：00～18：00（土・日・祝日）

テレビ本体にスタンドを取り付ける

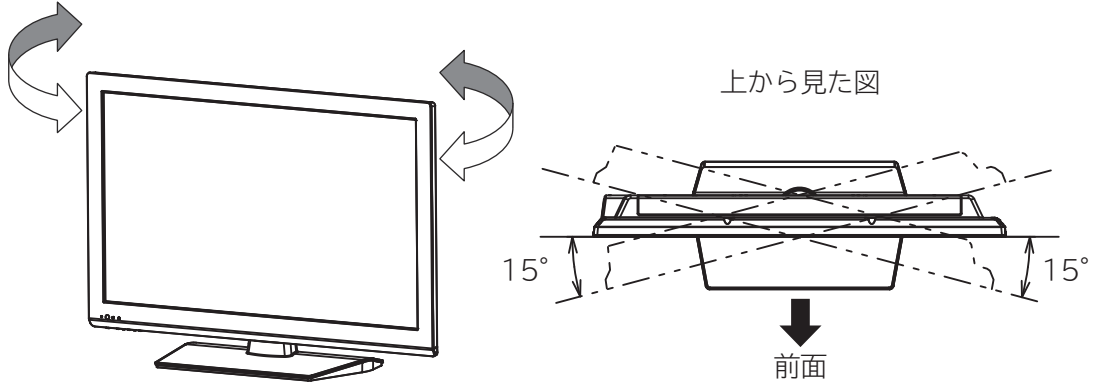
1 テレビ本体をスタンドの先端に差し込む

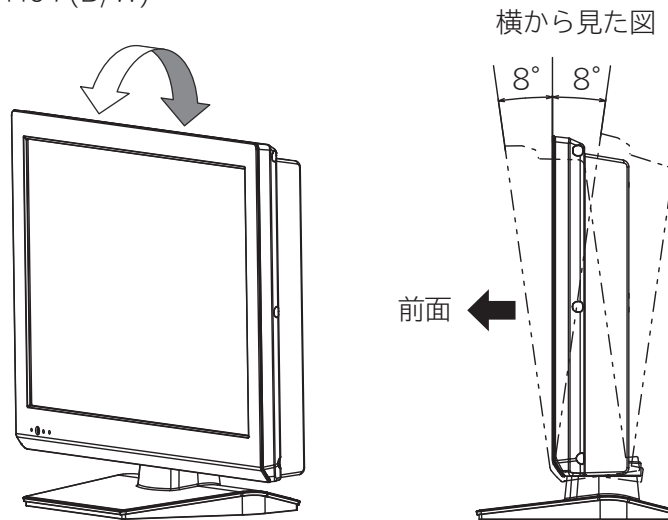
> ⚠注意
> テレビ本体は、重いので必ず 2 人以上で作業してください。

2 付属のスタンド取付用ネジ（5 × 12）4 本で固定する

保護シートについて

●本機は工場出荷時、下図の斜線部分に保護シートが貼ってありますので、設置後に取り外してお使いください。
●スタンドの保護シートは、中央部より手で破るなどして取り外してください。

テレビ本体の角度調整について

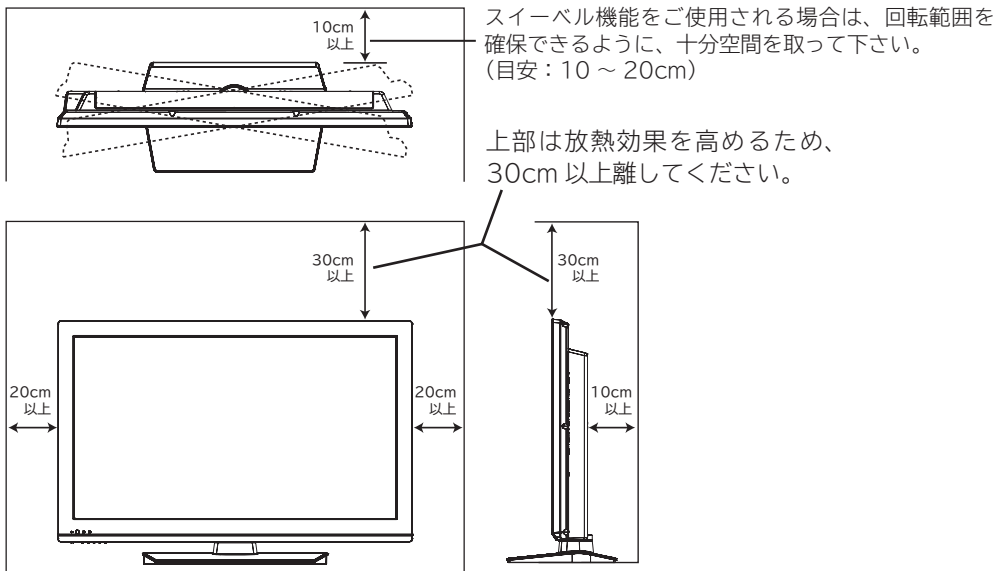
テレビ本体を左右または前後方向に角度調整することができます。見やすい角度に調整してお使いください。
角度調整するときはスタンドをしっかり押さえて行ってください。

● **左右方向に角度調整 (スイーベル) できる機種**

L26-H07(B/W), L32-H07(B/W)

● **前後方向に角度調整 (チルト) できる機種**

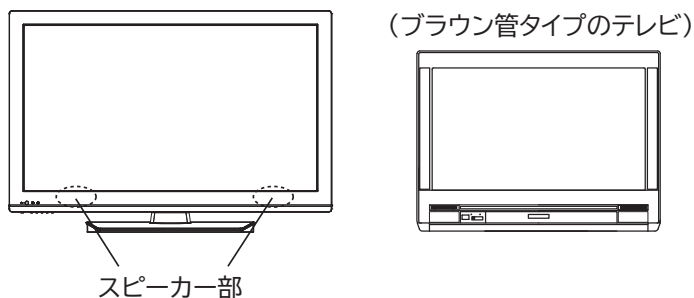
L19-H07(B/W), L22-H07(B/W)

据え付けについて

据え付けるときのご注意

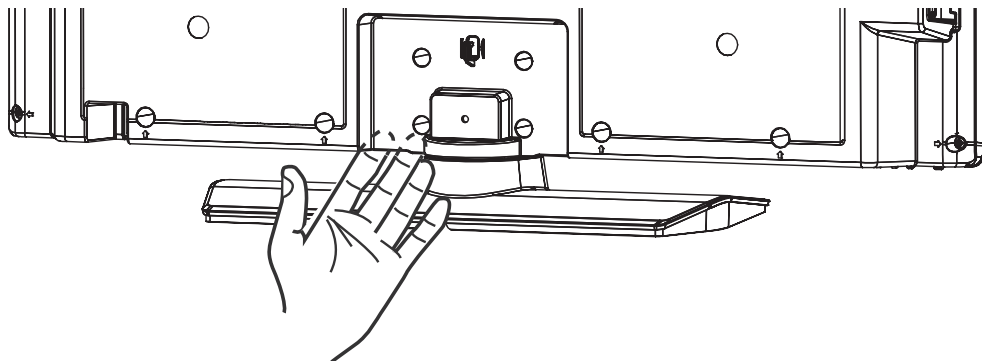
① 本機の周囲は放熱のための空間を十分に確保してください。
② 密閉したケースや棚などに設置したり、通風孔をふさいだりすると内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
③ 強い衝撃や振動が加わらない場所に設置してください。内蔵 HDD やカセット HDD に衝撃や振動が加わると、録画再生不良が発生しやすくなります。

⚠注意
本機の据え付けには、性能および安全性を維持するために必ず付属スタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属スタンドを使用せずに、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

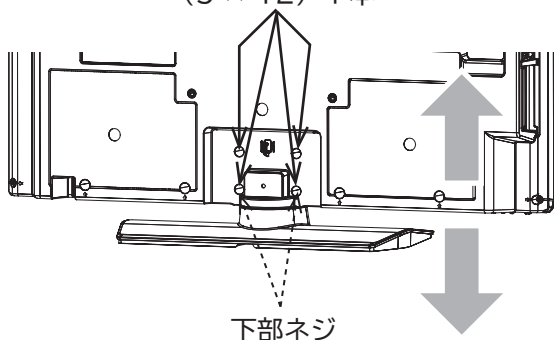
⚠注意
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

お守りください

●ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。

据え付けるとき

⚠注意

据え付けるときやテレビ本体の向きを変えるときに、スタンド回転部の近いところに手や指を入れないでください。手や指が挟まれてけがの原因となることがあります。

テレビ本体の左右の傾き調整方法

通常は調整の必要はありませんが、テレビ本体が左右方向に傾いている場合には、下図の手順で調整することができます。

①テレビを床上に立てた状態で、スタンド取付ネジ（5×12）4 本を 1.5 回転緩めてください。

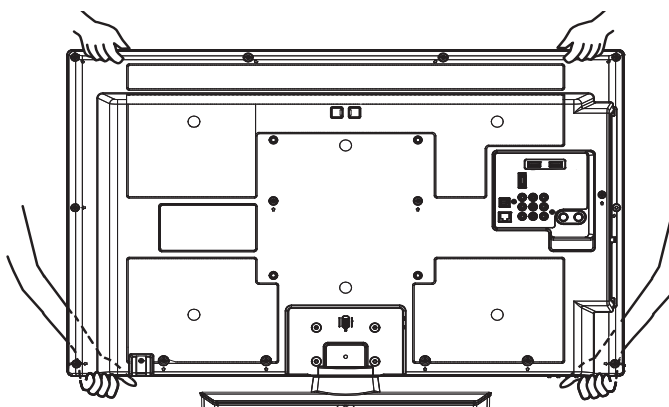
②テレビ本体の傾きを整えて**下部のネジ（5 × 12）2本**を＋ドライバでしっかり締め付け固定し傾きの確認を行います。左右傾きが水平な事を確認して、残りのスタンド取付ネジ（5 × 12）2 本を＋ドライバでしっかり締め付けて固定してください。

壁掛け・天吊り設置の場合

⚠注意

別売の専用壁掛ユニットを使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。

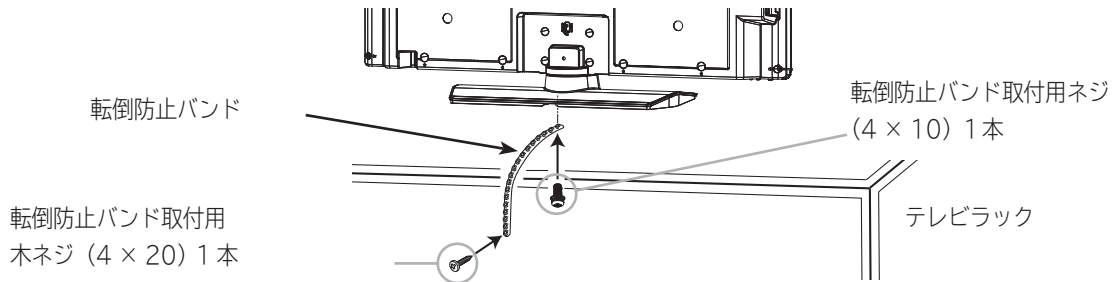
移動するとき

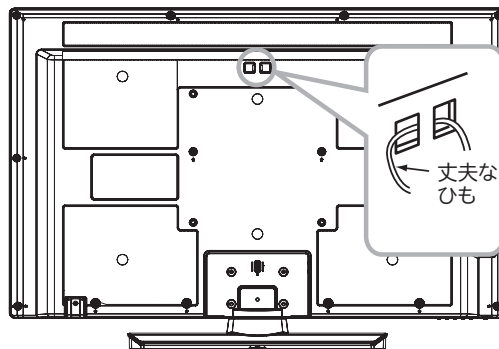
●移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。

据え付けについて（つづき）

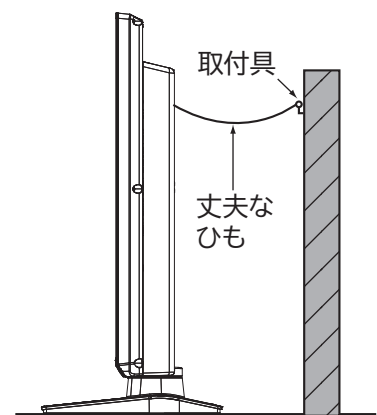
転倒防止について

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害軽減するために、転倒防止対策を行ってください。

テレビラックなどにテレビを固定するとき

1 **転倒防止バンドをスタンドに取り付け、付属の木ネジ（4 x 20）を取り付けて固定する**

壁や柱などに固定するとき

1 **図のようにテレビ後面上部の穴に丈夫なひもを通す**

2 **確実に支持できる壁や柱などに、しっかりと固定する**

- 丈夫なひも、および取付具（環状型を推奨）は市販品をご利用ください。
- スイーベル機能またはチルト機能をご使用される場合は、動作の支障にならない程度のひもの長さに調節してください。

⚠注意

転倒・落下防止器具を取り付けるテレビラックや壁の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策はけがなどの危害の軽減を意図したものですが、全ての地震に対してその効果を保証するものではありません。

リモコンを準備する

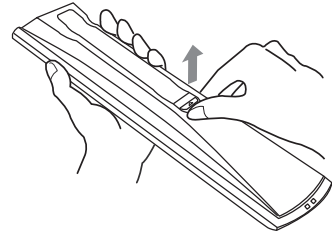
⚠注意

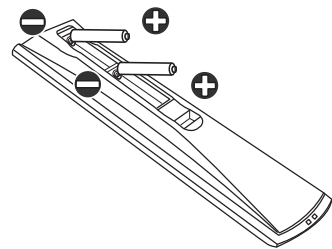
乾電池の使用上のご注意

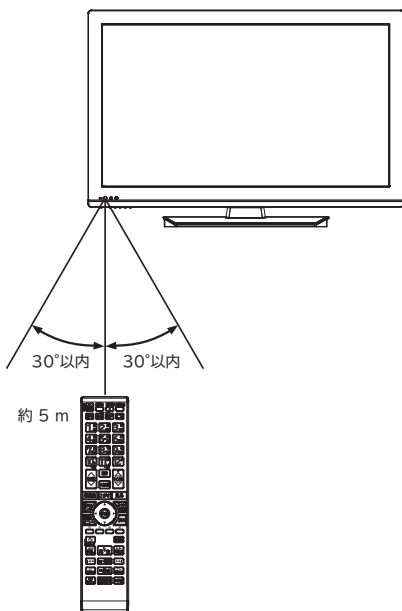
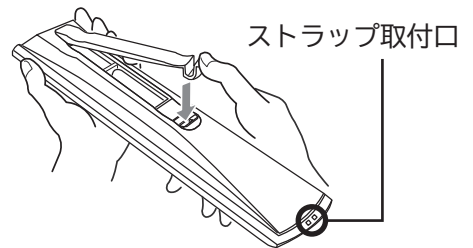
●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

矢印の方向に押しながら開けます。

2 乾電池を入れる

付属の単 4 形乾電池を⊕、⊖の表示通りに入れます。

3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。

●リモコンは、本体のリモコン受信窓に向けて操作します。

●リモコンは、それぞれのリモコン受信窓の正面から約 5 メートル、左 30 度、右 30 度の範囲内でお使いください。

●ストラップを取り付ける場合は、ストラップ取付口をご利用ください。

● 2 台の Wooo を近くで使用したい場合は、リモコンコードを変更することができます。158

お守りください　リモコンの使用上のご注意

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。

●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。

●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

●リモコンの操作がしにくくなった場合は、乾電池を交換してください。
（付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換してください。単 4 アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。）
乾電池を入れる前に、乾布などで電池端子部をきれいにふいてください。端子部が汚れていると、接触不良のために正常に動作しないことがあります。

●リモコン受光部21の前に物を置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

●電子レンジなどの加熱料理器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。

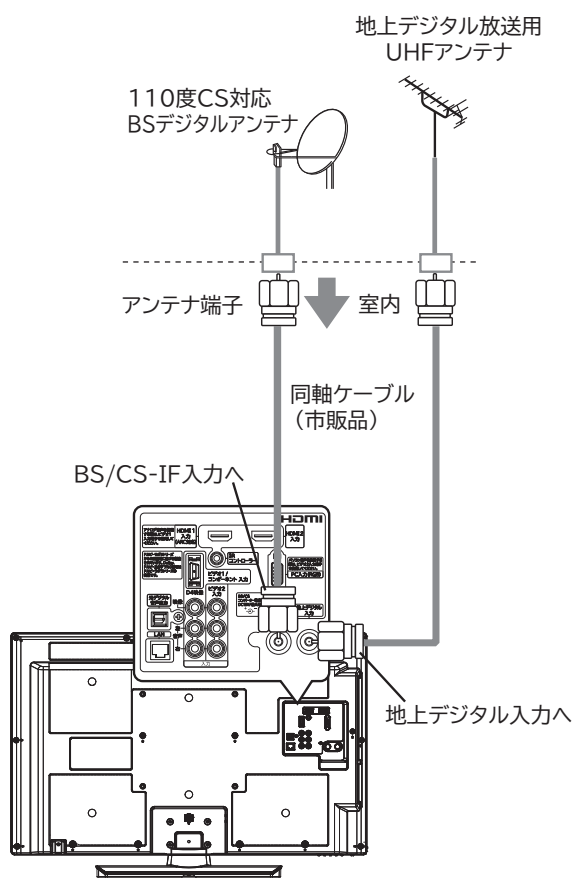
●ふた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などさせるおそれがありますので、必ずふたを閉めてご使用ください。

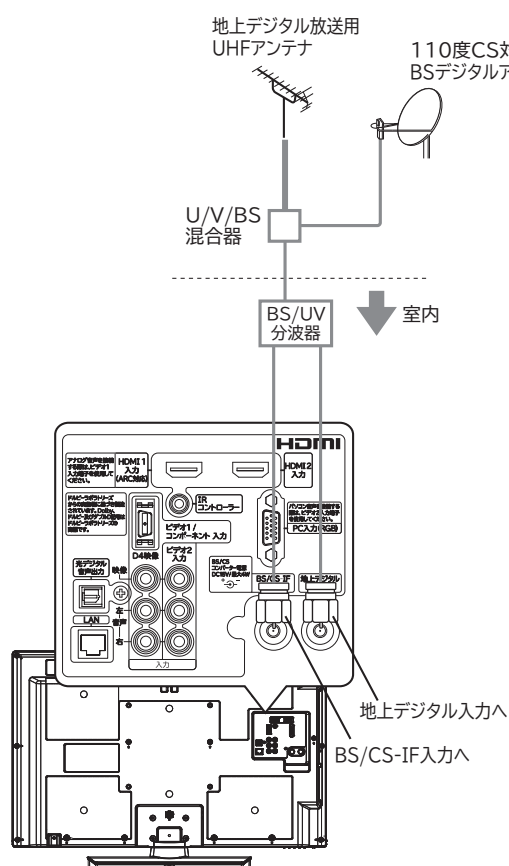
アンテナと接続する

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

①下図のように地上デジタル入力端子に接続してください。
②地上デジタル放送を受信するときは、UHF アンテナを使用します。VHF アンテナでは受信できません。また、現在お使いのアンテナが UHF アンテナでも、調節や取り替えが必要な場合もありますので、その際は、販売店にご相談ください。
③本機の地上デジタル入力端子への接続に市販の BS/UV 分波器やアンテナアダプターを使用する場合は、できるだけ本機より離して接続してください。
④ CATV ケーブルと接続するときは、伝送方式や接続について詳しくは CATV 会社にお問い合わせください。

地上デジタル放送用 UHF アンテナの接続

UHF アンテナが個別のとき

① UHF アンテナ同軸ケーブルを本機の地上デジタル入力端子に接続する。
② BS アンテナ同軸ケーブルを本機の BS/CS-IF アンテナ入力端子に接続する。(36もご覧ください。)

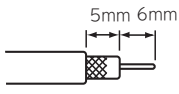
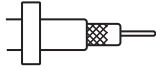
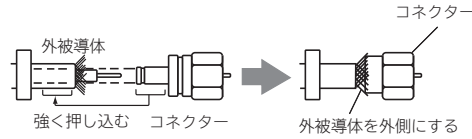
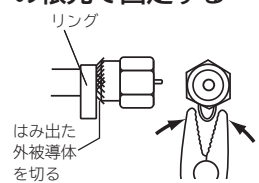
BS・CS が混合のとき（例：UHF/BS 混合入力）

① BS/UV 分波器の UV 出力を本機の地上デジタル入力端子に接続する。
② BS/UV 分波器の BS 出力を本機の BS/CS-IF アンテナ入力端子に接続する。(36もご覧ください。)

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

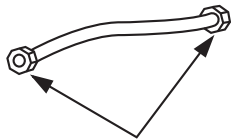
●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、ブロックノイズが現れたりします。）
●やむを得ず平行フィーダーを使用する場合は、本機よりできるだけ離してください。
●室内アンテナ線も妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナに対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

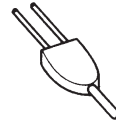
F 形接栓（市販品）の接続

1 先端を加工する

2 リングを通す

3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む

4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する

きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

- アンテナ線は同軸ケーブルに F 形接栓を接続して使用することをおすすめします。

同軸ケーブル（市販品）

F 形接栓（市販品）

- BS/UV 分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。

プラスチックタイプ（市販品）

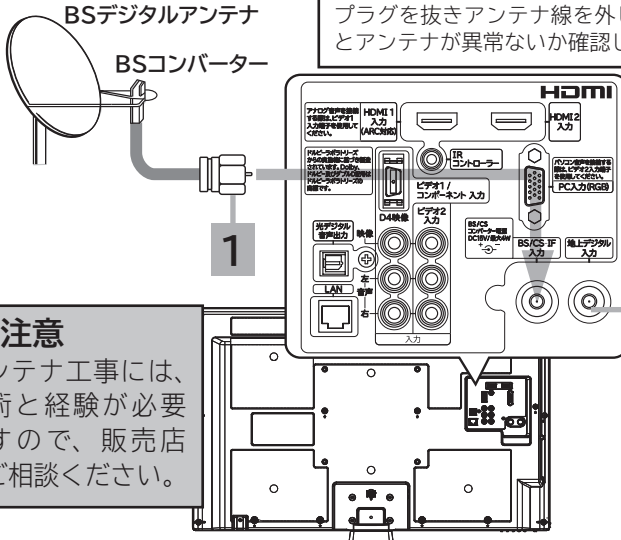
金属シールドタイプ（市販品）

CATV ケーブルと接続するときの地上デジタル放送受信について

CATV には、以下のような地上デジタル放送の伝送方式があります。詳しくは、CATV 会社にお問い合わせください。

伝送方式	本機の対応
トランスモジュレーション方式	UHF 帯の地上デジタル放送をケーブルテレビ局の電波に変換して伝送します。本機のアンテナ端子に接続しても地上デジタル放送を受信できません。CATV のホームターミナルと接続してください。（58をご覧ください。）
同一周波数パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を変換しないでそのまま伝送します。本機の地上デジタル入力端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。
周波数変換パススルー方式	UHF 帯の地上デジタル放送を CATV で伝送可能な別の周波数に変換して伝送します。本機の地上デジタル入力端子に接続して地上デジタル放送を受信することができます。

アンテナと接続する（つづき）

BS/CS アンテナの接続

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 168 **して、お買い上げの販売店にご相談ください。**

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

1　BS/CS アンテナ線の同軸ケーブルを F 形接栓（市販品）に接続する 35

UHF、VHF、BS が混合されているときには、BS/UV 分波器 (市販品) が必要です。35

2　F 形接栓を BS/CS-IF 入力端子に接続する

BS/CS-IF 入力端子は、BS コンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子から BS コンバーターに DC ＋ 15V を供給します。BS アンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

お守りください

- 共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「受信設定（BS・CS)」168 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
- アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- BS/CS-IF 入力端子に F 形接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で (衛星放送を) 視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

- アナログ CS 用アンテナや従来のスカイパーフェク TV ！用アンテナ（JCSAT-3、JCSAT-4 受信用）はご使用になれません。110 度 CS デジタル放送を受信する場合は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナをご使用ください。
- ブースターや分配器をご使用になる場合は、110 度 CS 対応（周波数 2,150MHz 対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来の BS 用で周波数帯域が 1,335MHz のものや、CS 対応でも対応周波数が 1,895MHz などの 2,150MHz 未満のものをご使用になった場合、110 度 CS デジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- マンションなどの共同受信システムの場合で、110 度 CS デジタル放送に対応していない場合は、110 度 CS デジタル放送を受信できません。
- BS アンテナを使用する場合は、BS デジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来の BS アンテナのほとんどは使用できますが、一部の BS アンテナでは性能の劣化や BS デジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BS デジタル放送を受信したとき、安定した受信ができないことがあります。このようなときは、BS アンテナ製造元のお客様窓口や、BS アンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メ　モ

BS/CS アンテナ線の接続についてのお願い

- F 形接栓（市販品）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

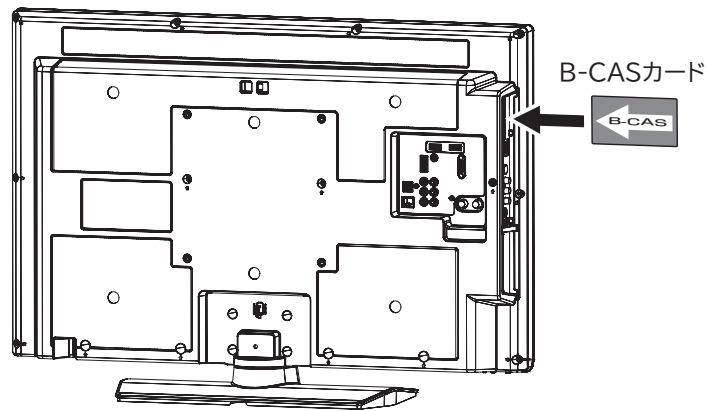
映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ方向の正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。受信レベルについては 166 をご覧ください。

B-CAS カードを挿入する (重要)

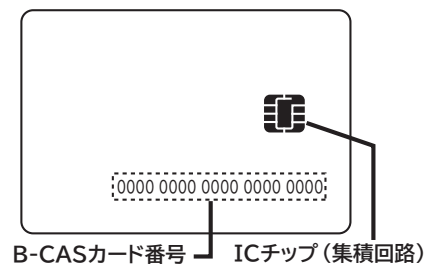
本機に付属の B-CAS カードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 B-CAS カードを挿入する

図のように、B-CAS カード表面の矢印の向きを挿入口へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込みます。

メ モ

B-CAS カード番号 (カード ID) は、カードを挿入したままでも本機で確認することができます。
操作方法は、「インフォメーションの確認」81 をご覧ください。

B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号（B-CAS カード番号）が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。
B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
B-CAS カードのお問い合わせ先については、203 をご覧ください。

お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC チップ（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは上記手順をご覧のうえ、本機の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくり B-CAS カードを抜いてください。B-CAS カードには IC チップ（集積回路）が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

LAN インターフェースと接続する

本機では、インターネット接続サービスやデジタル放送の新しい双方向サービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続する LAN インターフェースを装備しています。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。
契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL 接続環境、CATV 接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、39 のように、インターネット網と本機を接続してください。アクトビラなどで映像コンテンツを再生する場合は、光ファイバー（FTTH）接続が必要です。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。
使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSL モデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。
なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

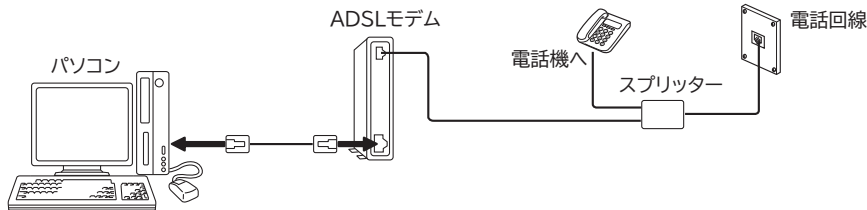
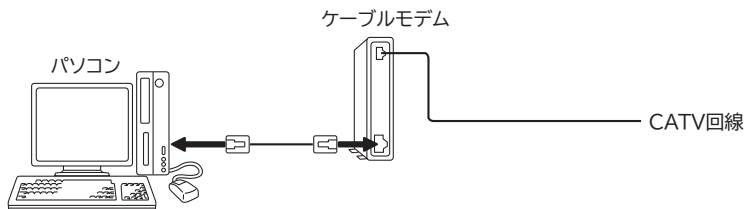
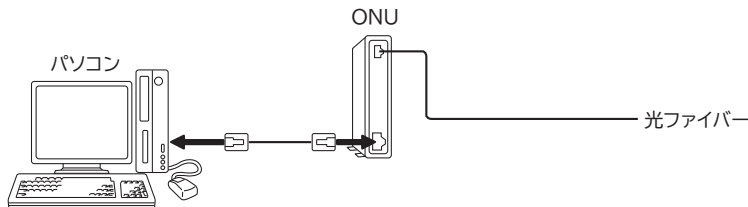
ご利用のルーターと本機を接続するために、本機に IP アドレスの設定が必要な場合には、170 のように設定します。
お買い上げ時における本機の IP アドレス設定は、ルーターから自動的に DHCP で取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターが DHCP を用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

通信テスト

インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します。（通信テストについて 173 ）

既存接続環境の確認

すでに常時接続環境をお使いの場合、次の図のようにADSL モデムやケーブルモデム、ONU に1台のパソコンを直接接続されている場合は、ブロードバンドルーターなどの機器を追加したり、設定を変更したりする必要があります。

ADSL モデムにパソコンを直接つないでいる

ケーブルモデムにパソコンを直接つないでいる

ONU にパソコンを直接つないでいる

これらの環境でパソコンのインターネット接続をしている場合は、本機を接続するために以下の点にご注意ください。

●モデムやONU がルーター機能を持っていない場合

パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、別途市販のブロードバンドルーターを追加する必要があります。また、プロバイダーがPPP（PPPoE）で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をブロードバンドルーターに設定する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合（1）」、「CATV 接続の場合（1）」、「FTTH の場合（1）」をご覧ください。

●モデムやONU がルーター機能を持っているがルーター機能を使わない設定になっている場合

パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、ルーター機能を使う設定にする必要があります。プロバイダーがPPP（PPPoE）で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をルーターに設定する必要があります。お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

●モデムやONU がルーター機能を持っていて機能しているが、LAN インターフェースがパソコンに占有されている場合

本機を接続するために、別途市販のハブを追加する必要があります。
接続例の「ADSL 接続の場合（2）」、「CATV 接続の場合（2）」をご覧ください。

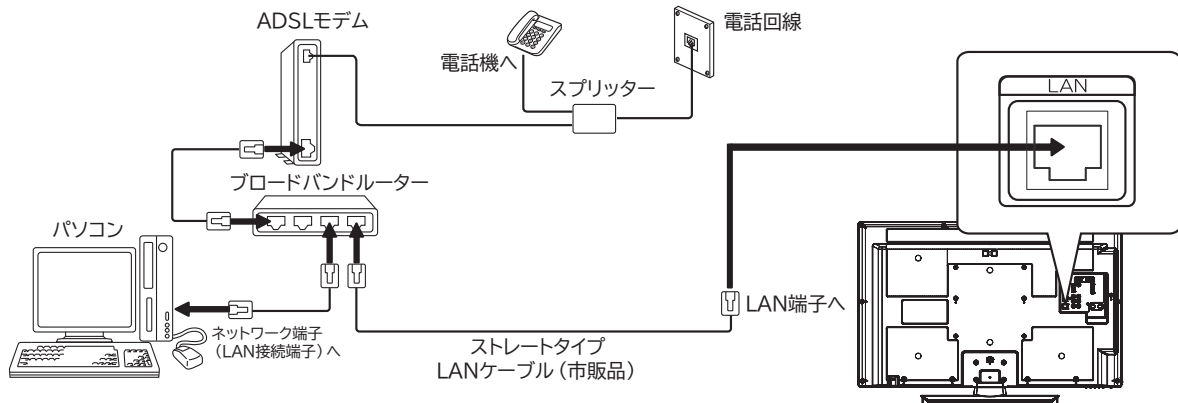
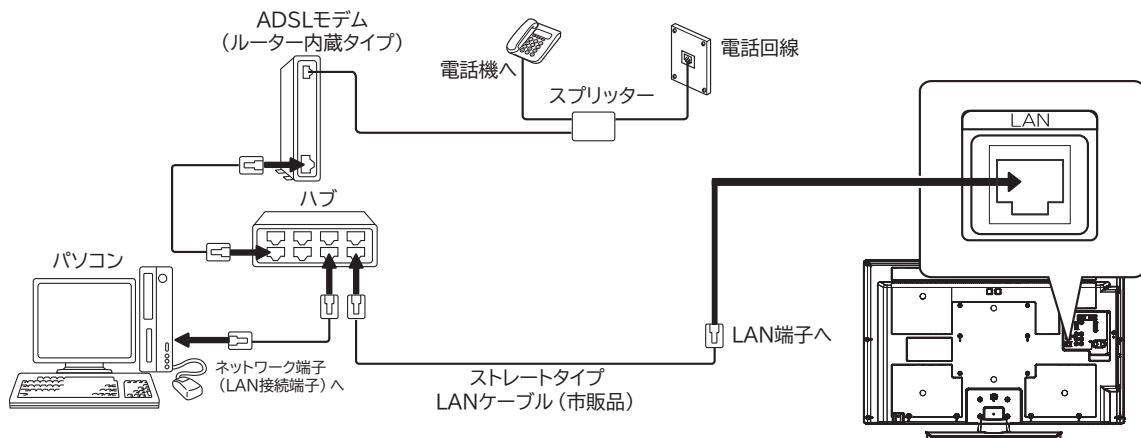
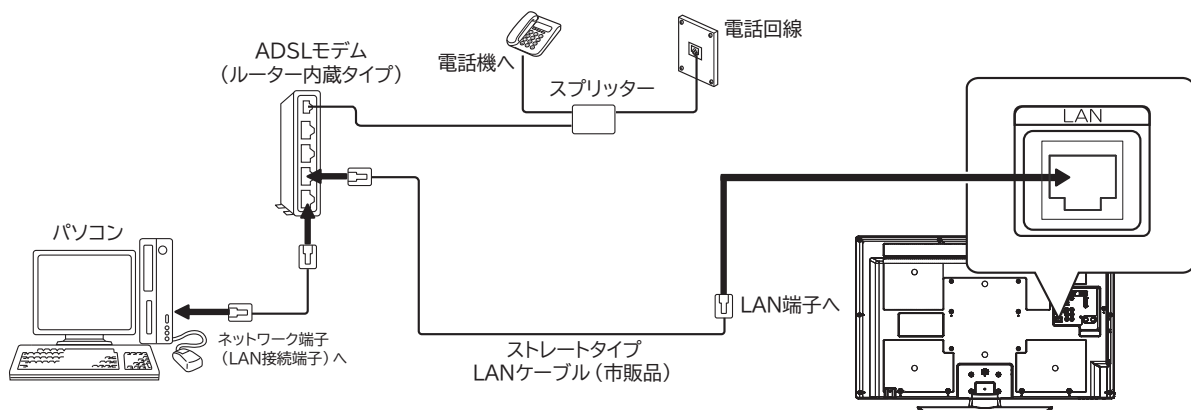
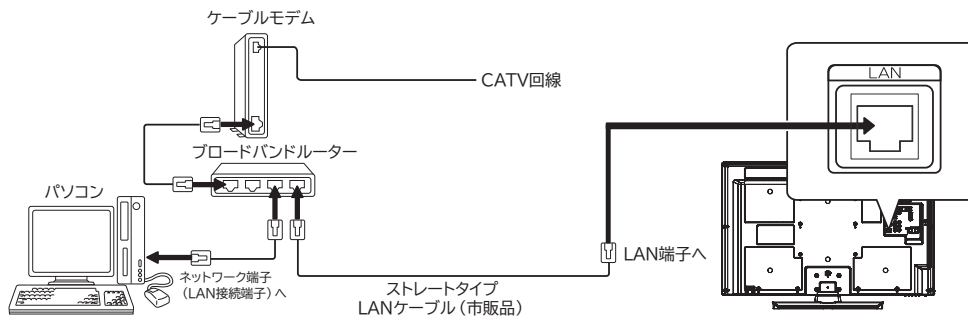
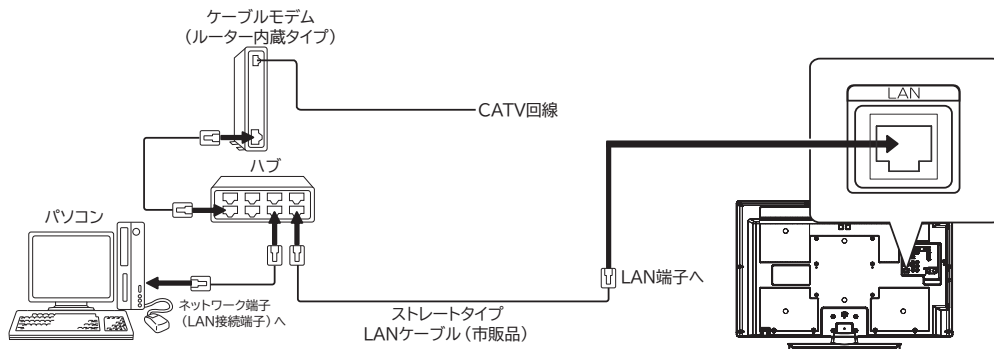
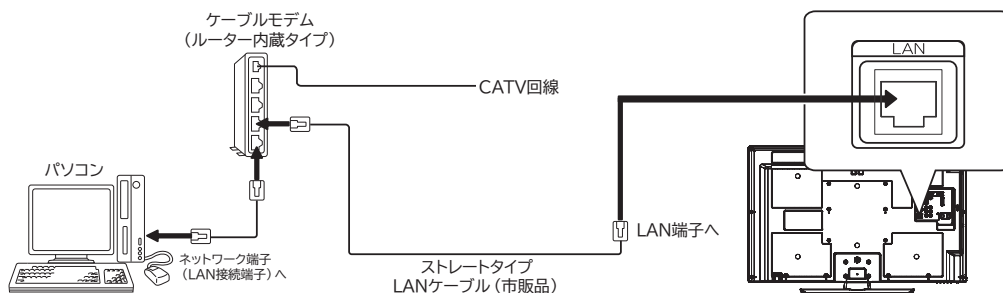
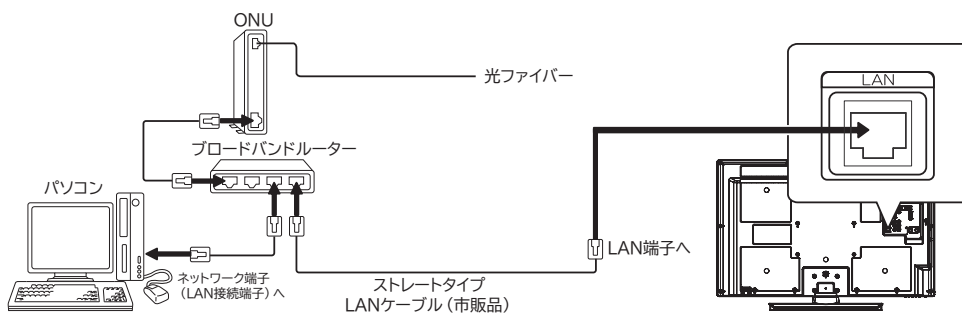
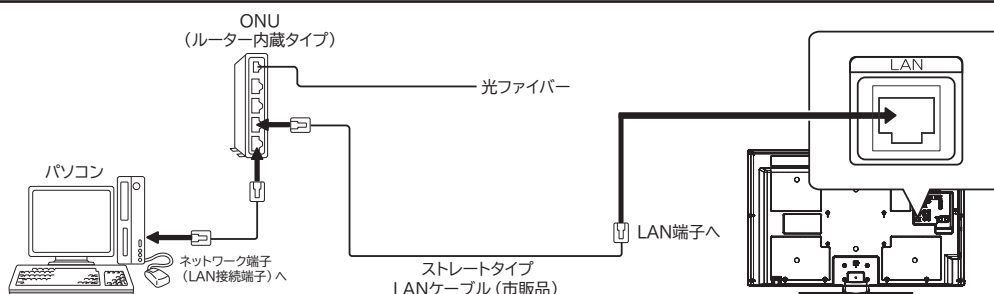
お知らせ

プロバイダーや回線業者によっては契約の内容によって接続できる機器の台数を制限している場合があります。ご契約内容やブロードバンドルーターなどのネットワーク機器の追加については、お使いのプロバイダーや回線業者にご確認ください。また、ご自身でブロードバンドルーターやハブを追加される場合は、それぞれの機器の販売店等にご相談ください。

LAN インターフェースと接続する（つづき）

接続例

ご利用の環境に応じ、以下の例を参考にして本機の LAN インターフェースを接続してください。
なお、以下の図ではパソコンを含んだ接続を例として記載していますが、本機でアクトビラなどサービスを受けるためのインターネット接続や、ご家庭内での AV ネットワーク機能のご利用にあたり、パソコンは必須ではありません。

ADSL の場合（1）：ADSL モデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

ADSL の場合（2）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがない場合）

ADSL の場合（3）：ADSL モデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN 接続端子に空きがある場合）

CATVの場合（1）：ケーブルモデム（ルーター非内蔵タイプ）との接続

CATVの場合（2）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN接続端子に空きがない場合）

CATVの場合（3）：ケーブルモデム（ルーター内蔵タイプ）との接続（LAN接続端子に空きがある場合）

FTTHの場合（1）：ONUまたはメディアコンバーター（ルーター非内蔵タイプ）との接続

FTTHの場合（2）：ONUまたはメディアコンバーター（ルーター内蔵タイプ）との接続

LAN インターフェースと接続する（つづき）

お守りください

●電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

● ADSL モデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
●本機のブラウザはプロキシーサーバーに対応していますが、動画コンテンツサービスの多くはプロキシーに対応していません。そのようなサービスでプロキシーをご利用になると正常に視聴できない場合があります。
●本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
●回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
●本機のインターネット接続は、アナログモデムおよび ISDN によるダイヤルアップ接続には対応しておりません。
●本機は、10BASE-T/100BASE-TX 規格に準拠した LAN インターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠した LAN ケーブルを使用してください。
●アクトビラの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー (FTTH) でのブロードバンド環境が必要です。100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。また LAN ケーブルは「カテゴリ 5」以上のものをご使用ください。
●本機には、無線 LAN 機能は内蔵しておりません。無線 LAN 接続する場合、通信速度が安定しない場合など映像が乱れたり、途切れたりする場合がありますので、LAN ケーブルによる接続をおすすめします。
● ADSL モデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
● ADSL モデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用の ADSL 回線業者や CATV 事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
●ブロードバンドルーターに固定 IP で接続する場合は、ISP 設定について 170 で「IP アドレス取得」を「手動」に選択し、必要な項目を設定してください。
●ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
●本機では、アナログモデムによるインターネット接続を前提とするデータ放送サービスはご利用できません。
●本機の LAN 端子は、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品ルーターなどに接続してください。

メ　モ

ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line) について

従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術です。

FTTH(Fiber To The Home) について

光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことです。CATV や ADSL を超える高速通信が可能です。

ONU(Optical Network Unit) とメディアコンバーターについて

光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

電源プラグを接続する

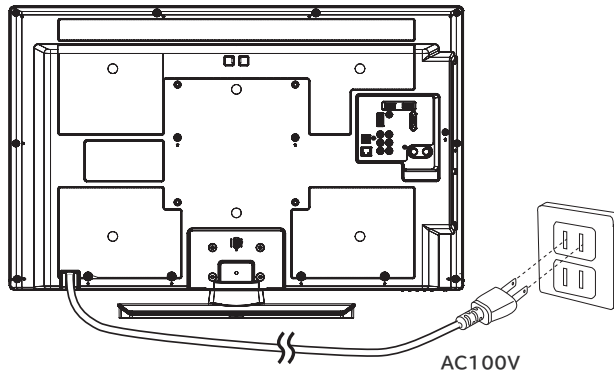
⚠警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

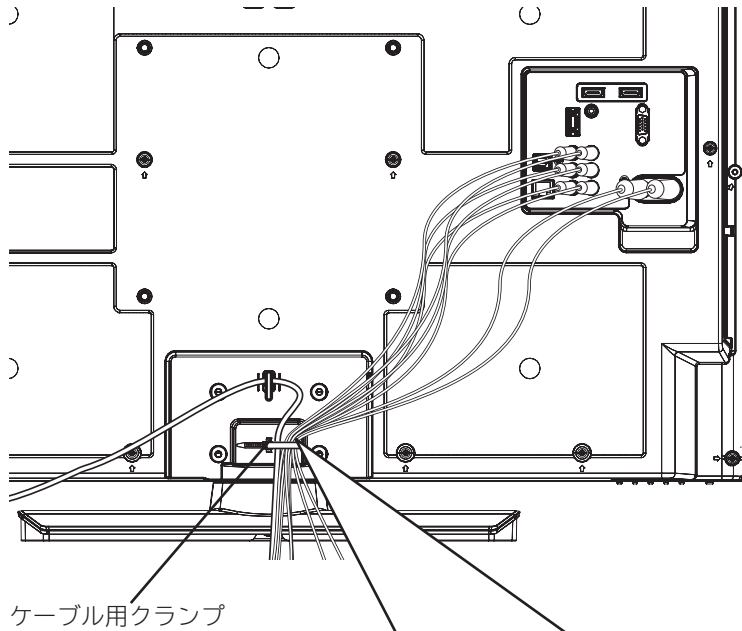
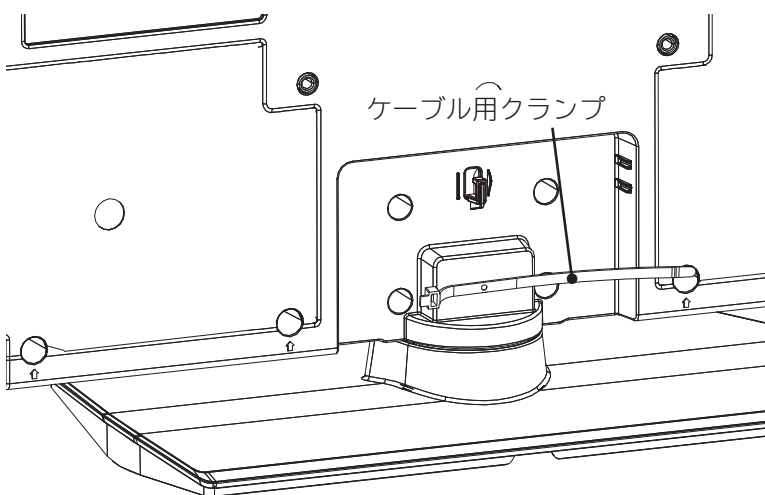
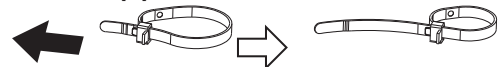
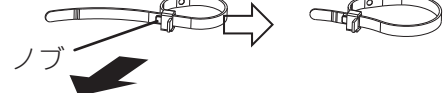
⚠注意

●電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

●旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを接続する（つづき）

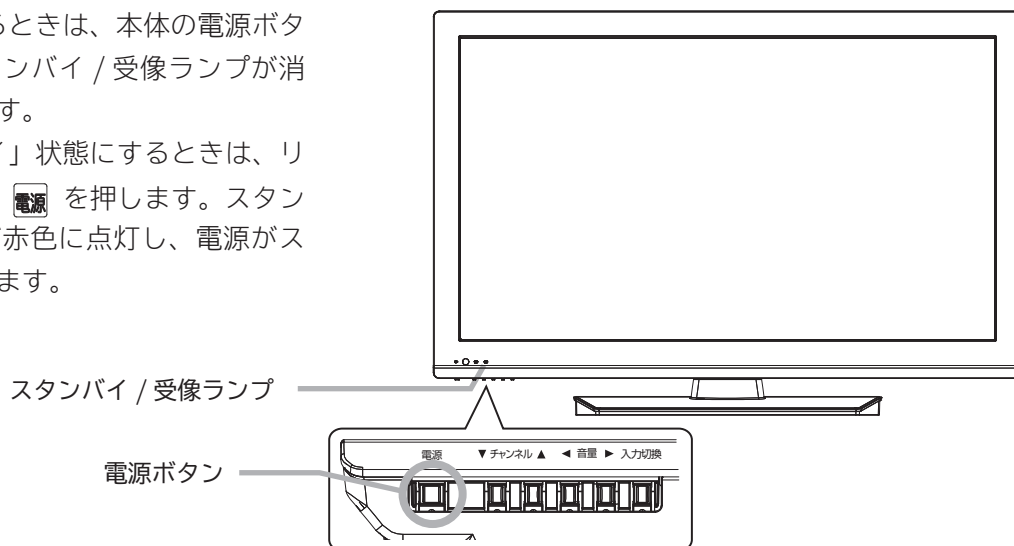
ケーブルの固定について

電源コード、RF ケーブル、ビデオコードなどと一緒にケーブル用クランプで固定してください。

ケーブル用クランプはテレビ本体後面の
カバーに取り付けてあります。

電源を入れる

電源を入れる

1 本体の電源ボタンを押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

● 電源を「切」にするときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ / 受像ランプが消灯し、電源が切れます。
● 電源を「スタンバイ」状態にするときは、リモコンの電源ボタン 電源 を押します。スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯し、電源がスタンバイ状態になります。

お知らせ

スタンバイ / 受像ランプについて

●スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの 電源 を押すと電源が入ります。
●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ / 受像ランプ（緑色）が点滅します。
●スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
●電源「切」時、スタンバイ / 受像ランプが消灯している場合でも、微弱な電流が流れています。
●電源「切」の状態（スタンバイ / 受像ランプ：消灯）で、停電や AC プラグを抜いた場合などで AC 電源が一度切れた場合は、スタンバイ状態（スタンバイ / 受像ランプ：赤色点灯）に戻ります。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

電源がスタンバイ状態から操作がすぐにできるように設定できます。メニュー「各種設定」の「高速起動」を設定してください。157

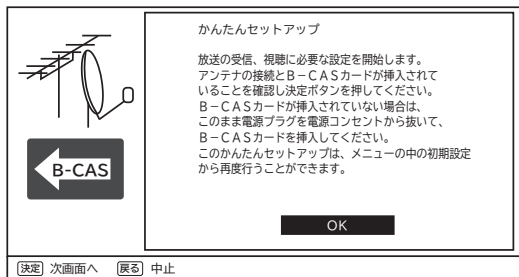
お知らせ

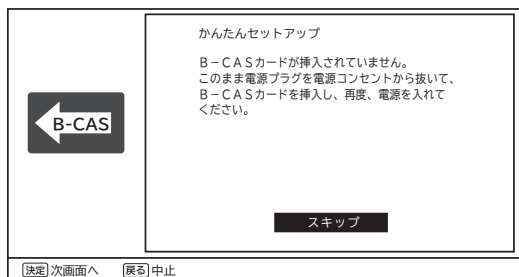
●高速起動を設定すると、電源を切ったときの待機消費電力が増加します。
●本体のスタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、高速起動は働きません。

かんたんセットアップをする

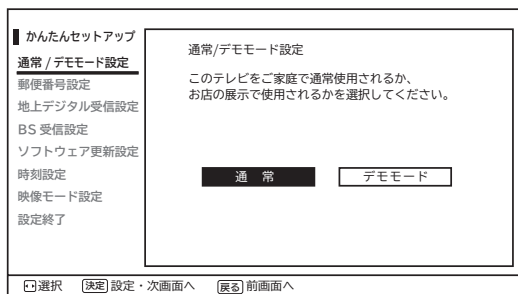
本機の電源をはじめて入れると、かんたんセットアップが自動的に起動します。かんたんセットアップはテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「かんたんセットアップ」から再度行うことができます。 160
メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」画面の「受信設定（地上デジタル）」等から個別に設定することもできます。 161

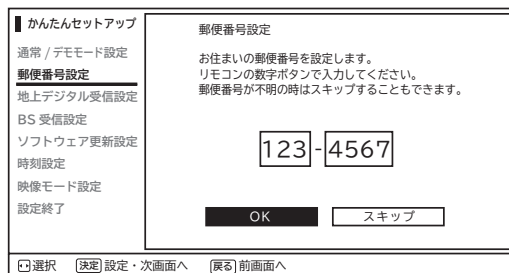
かんたんセットアップ起動後・・・

1 決定を押す

- 決定を押すと、通常 / デモモード設定へ進みます。
- 戻るで、かんたんセットアップを終了します。

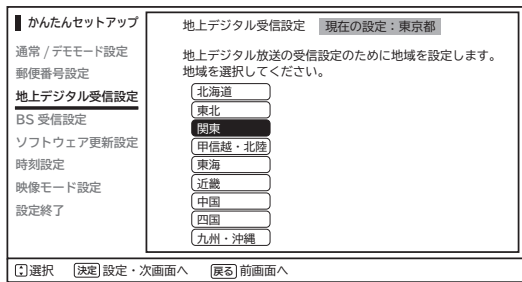
B-CAS カードが挿入されていない場合

電源プラグを電源コンセントから抜いて、B-CAS カードを挿入して、再度電源を入れてください。

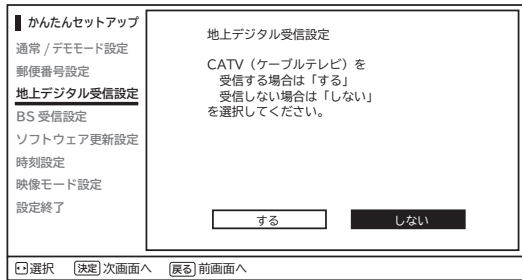
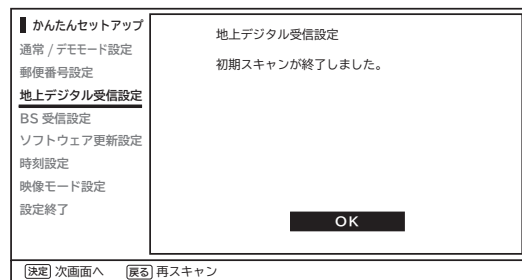
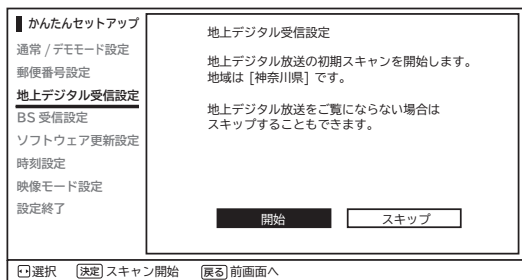
通常 / デモモードを設定する

2 ◎で「通常」か「デモモード」を選択し、決定を押す

郵便番号を設定する

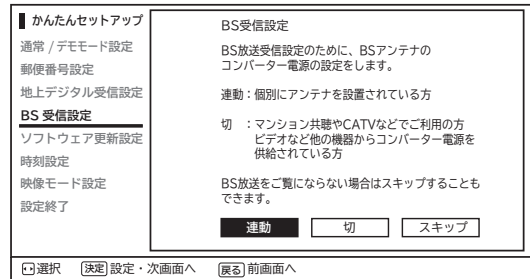
3 お住まいの地域の郵便番号 (7 桁) を 1～10 で入力し、◎で「OK」を選び、決定を押す

「スキップ」を選択すると、郵便番号を設定しないで次へ進みます。

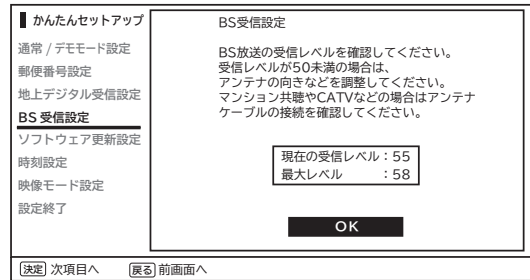
地上デジタルの受信設定をする

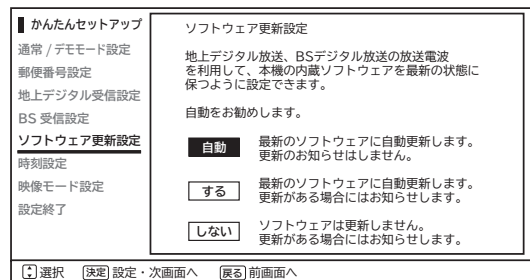
4 ◯でお住まいの地域を選び、決定を押す

「地域」「都道府県」の順に設定します。

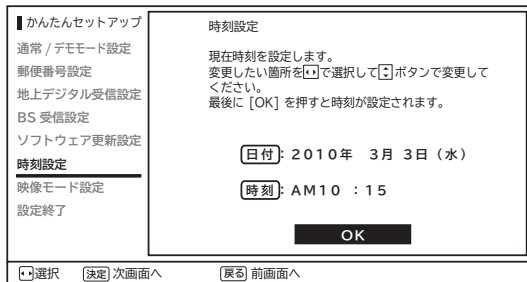
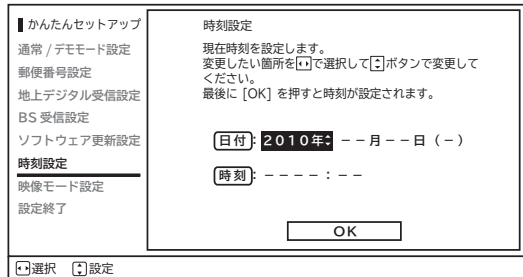
5 ケーブルテレビを受信する場合は「する」、受信しない場合は「しない」を◯で選択し、決定を押す

6 ◯で「開始」を選び決定を押す
初期スキャン終了後、決定を押す

地上デジタル放送をご覧にならない場合は「スキップ」を選択してください。地上デジタルの受信を設定しないで次に進みます。

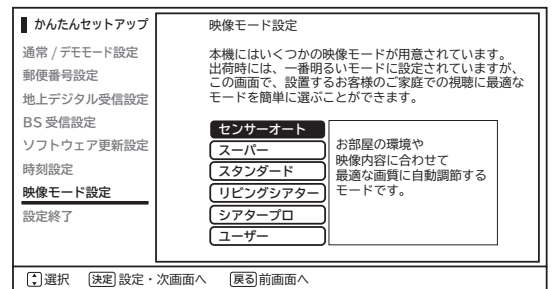
BS の受信設定をする

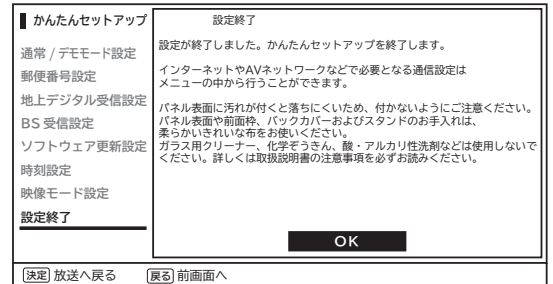
7 ◯で「連動」「切」「スキップ」のいずれかの項目を選び、決定を押す

連動　　：個別にアンテナを設置されている方
切　　　：マンション共聴や CATV などでご利用の方
　　　　　ビデオなどの他の機器からコンバーター電源を供給されている方
スキップ：BS 放送をご覧にならない場合

8 決定を押す

ソフトウェア更新設定をする

9 ◯で「自動」「する」「しない」のいずれかの項目を選び、決定を押す

日付・時刻の設定をする

10 **設定または変更したい箇所を で選び、 で設定する**
最後に「OK」を選んで決定を押す

映像モードの設定をする

11 **で映像モードを選択し、決定を押す**

かんたんセットアップの終了

12 **決定を押し、かんたんセットアップを終了します**

かんたんセットアップはメニューの受信設定から再度行うことができます。

お知らせ

日付・時刻の設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で日付・時刻を設定することはできません。
- アクトビラに接続する場合、日付・時刻が設定されている必要があります。

お知らせ

- インターネット接続またはデータ放送で必要となるISP 設定は、メニューの「ISP 設定」170 から行うことができます。

外部機器を接続する

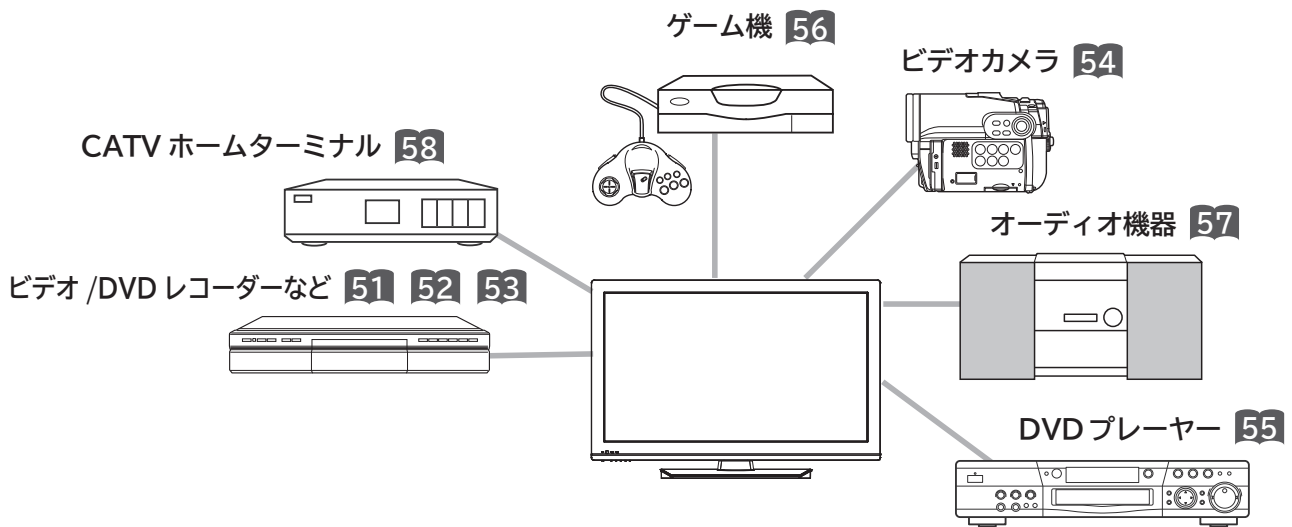
お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

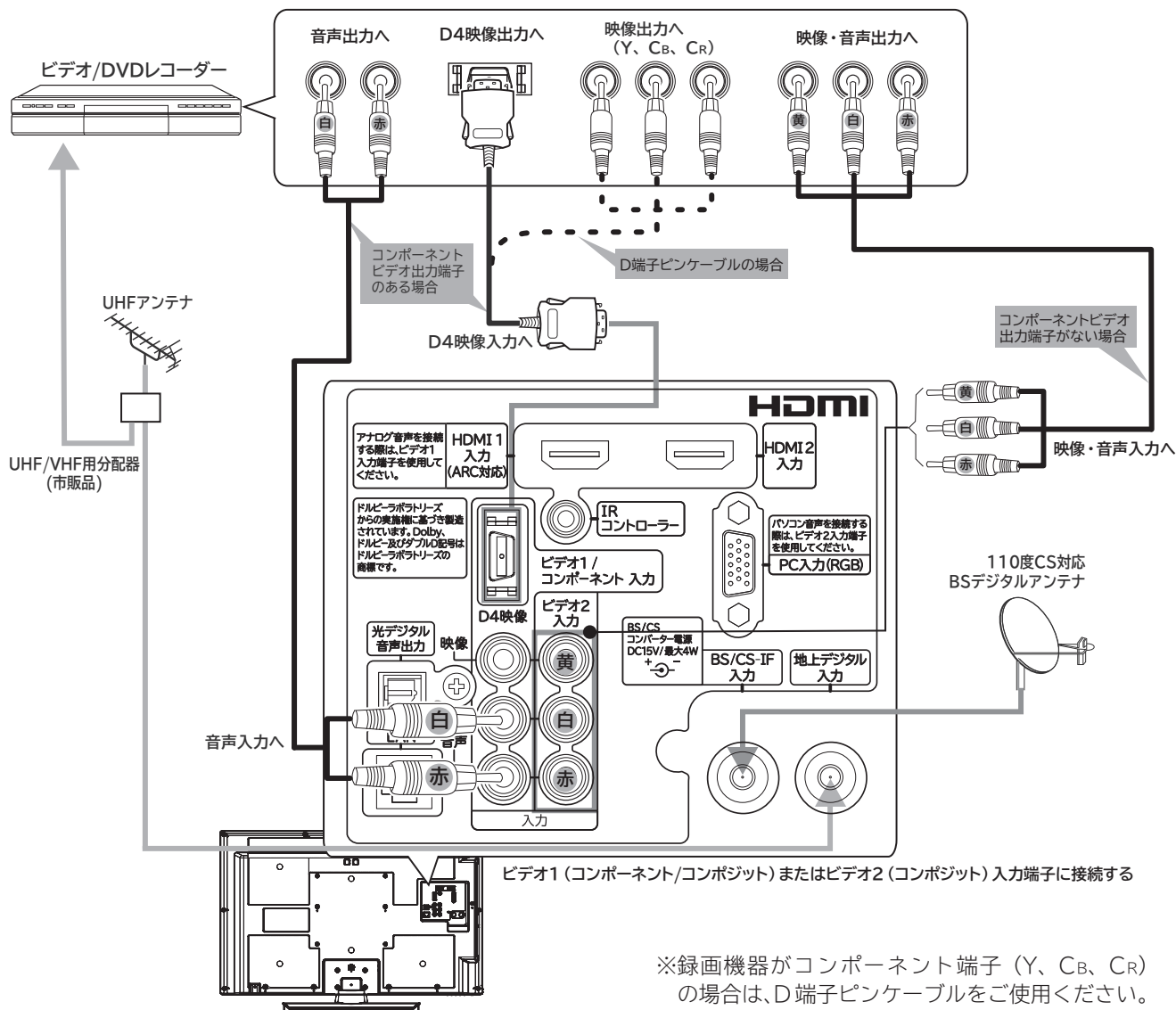
●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
●接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

接続できる機器

（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）

メ　モ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したときの設定 64 をご覧ください。

ビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器と接続する

D 端子付きの録画機器をご使用のときは、D 端子ケーブルで接続されることをおすすめします。より良い画質でお楽しみいただけます。

ビデオ1（コンポーネント/コンポジット）またはビデオ2（コンポジット）入力端子に接続する

※録画機器がコンポーネント端子（Y、CB、CR）の場合は、D 端子ピンケーブルをご使用ください。

お知らせ

●接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（市販の接続コードをご使用ください。）
●アンテナ線は本機と録画機器両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。
●録画機器の U/V アンテナ出力端子から本機の地上デジタル入力端子に接続すると、放送が正しく受信できない場合がありますので、この接続方法はおすすめできません。

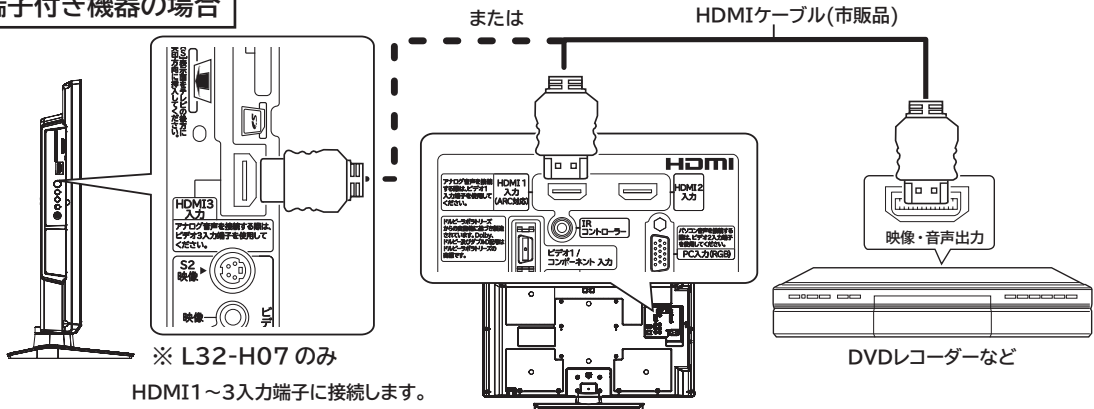
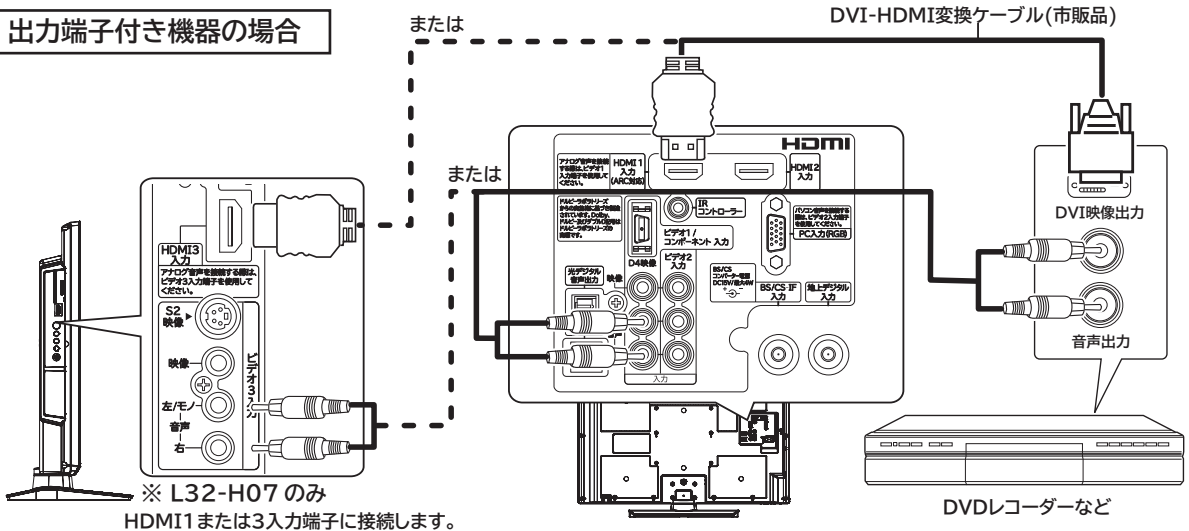
D 端子ピンケーブル使用時のご注意

D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」にしているときは、「しない」に設定してください 146。お買い上げ時には、「しない」に設定されています。

録画機器接続時のご注意

デジタルチューナーなどの映像をビデオ、DVD レコーダーなどの録画機器を通して入力すると、著作権保護技術によって、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合は、録画機器を通さずに、本機のビデオ入力端子に直接接続してください。

HDMI 出力端子付きの DVD レコーダーなどと接続する

本機は、HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができます。

お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。
- 本機は HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- DVI 出力端子付き機器は、HDMI1 入力端子 / ビデオ 1 音声入力端子または HDMI3 入力端子 / ビデオ 3 音声入力端子に接続してください。HDMI2 入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- HDMI/DVI 1、2、3 入力は、リモコンまたは本体の入力切換ボタンで選択することができます。
- DVI 信号を入力すると「DVI」の表示がでます。

対応する信号について

・映像信号： 480i ※,480p,1080i,720p, 1080p(24Hz/60Hz)
※ HDMI 信号のみ

・音声信号： リニア PCM
サンプリング周波数
32kHz /44.1kHz /48kHz

・HDMI/DVI PC 信号

信号名	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
VGA60	640 × 480 @60Hz	31.47	59.94	25.18
SVGA60	800 × 600 @60Hz	37.88	60.32	40.00
XGA60	1024 × 768 @60Hz	48.36	60.00	65.00
SXGA60	1280 × 1024 @60Hz	63.98	60.02	108.00
WXGA60(1280)	1280 × 768 @60Hz	47.78	59.87	79.50
WXGA60(1360)	1360 × 768 @60Hz	47.71	60.02	85.50
WXGA60(1366)	1366 × 768 @60Hz	47.71	59.79	85.50

- 画面表示ボタンを押した時は、入力信号の解像度を表示します。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。

（表示例）

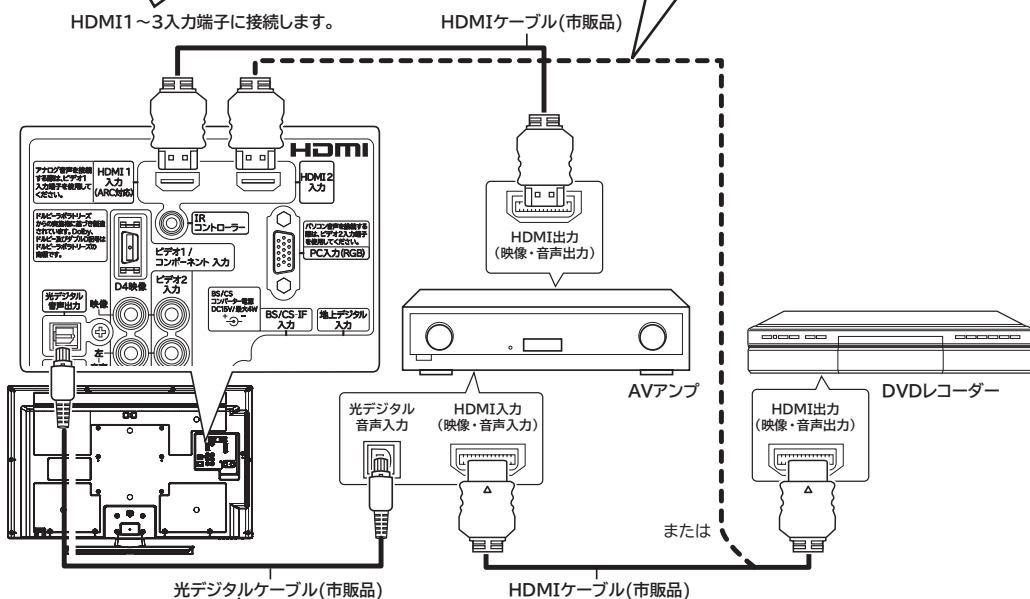
480i 信号	H：1440，V： 240
480p 信号	H： 720，V： 480
1080i 信号	H：1920，V： 540
1080p 信号	H：1920，V：1080
無信号時	H： 0，V： 0
XGA60 信号時	H：1024，V： 768

Wooo リンク対応機器と接続する

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連動した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。
本機の HDMI1 入力端子は、HDMI1.4 ARC（オーディオリターンチャンネル）に対応しています。

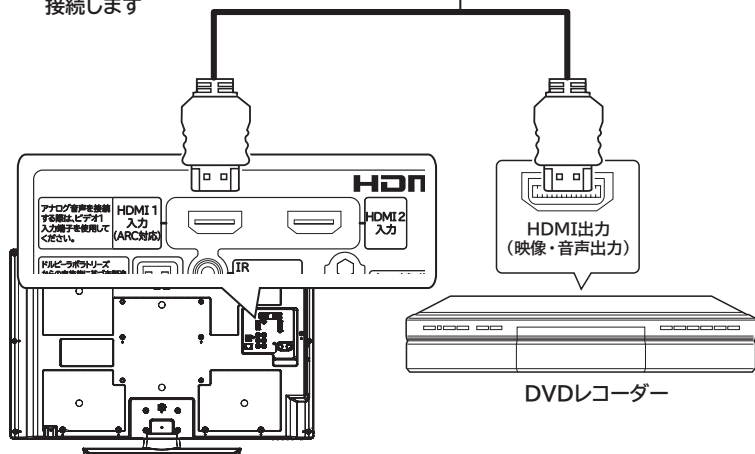
レコーダーと AV アンプを接続する場合

ARC 対応 AV アンプの場合は、必ず HDMI1 端子に接続してください。

AV アンプ側の音声遅延設定で調節できない場合は、テレビ側の HDMI 入力に接続してテレビ側の「光デジタル音声遅延」 143 で調節してください。

お知らせ

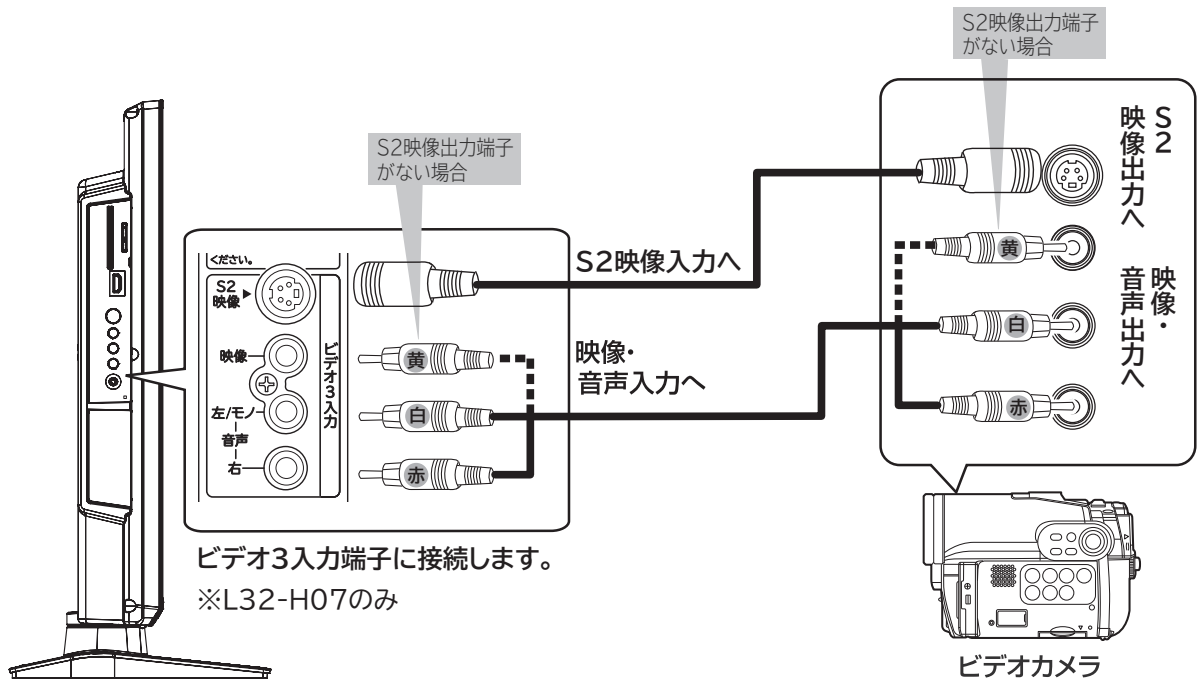
ARC(オーディオリターンチャンネル) とは

- 本機の HDMI 入力 (ARC 対応) から AV アンプの HDMI 出力端子 (ARC 対応) にデジタル音声信号を送る機能です。ARC 非対応の AV アンプの場合は光デジタルケーブルによるデジタル入力 / 出力端子への接続が必要です。
- ARC 機能を使用する場合は、下記の HDMI ケーブルを推奨します。
  - ・Standard HDMI® Cable with Ethernet
  - ・High Speed HDMI® Cable with Ethernet

レコーダーを接続する場合

お知らせ

- 対応機器一覧 98 に記載の接続機器で動作を確認しています。
- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴ表示があるケーブルを使用してください。
- 本機で操作できる AV アンプは 1 台です。
- AV アンプは本機とレコーダーの間に接続してください。レコーダー再生時に映像に対して音声が進んで聞こえる場合は、AV アンプ側の音声遅延設定で調節してください。
- Wooo リンクを使うには「Wooo リンク設定」 64 が必要です。また、接続した AV アンプ側とレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

ビデオカメラと接続する

● L19-H07, L22-H07, L26-H07 の場合は、背面のビデオ入力端子をご使用ください。

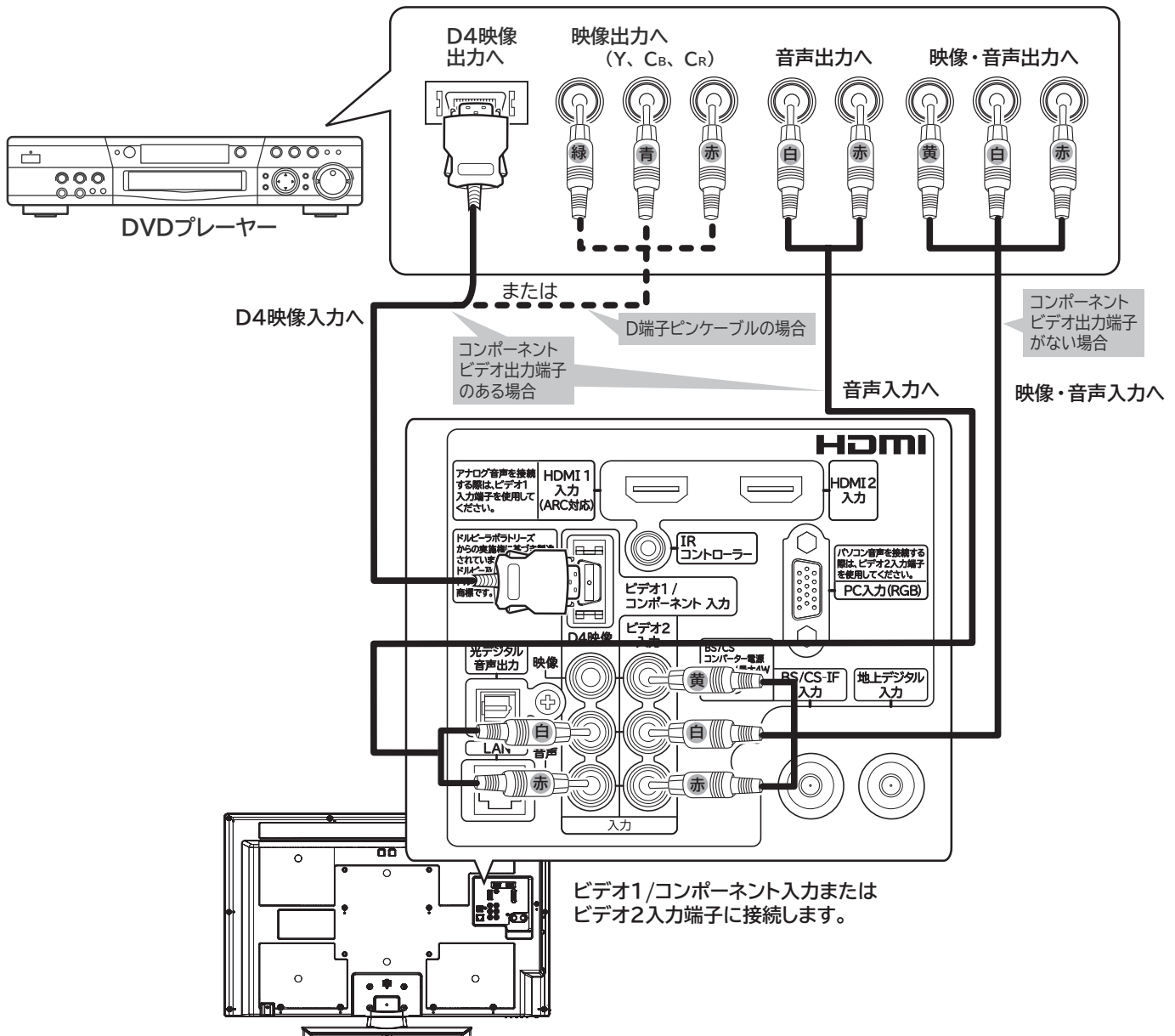
メ　モ

S2 映像端子について

明るさ信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2 映像をご覧になる場合は、映像入力端子には接続しないでください。S2 映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、映像入力端子が優先されます。

本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ 3 の S2 映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。146

DVD プレーヤーと接続する

HDMI 出力端子付き機器の場合は、**63****をご覧ください。**

メ　モ

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

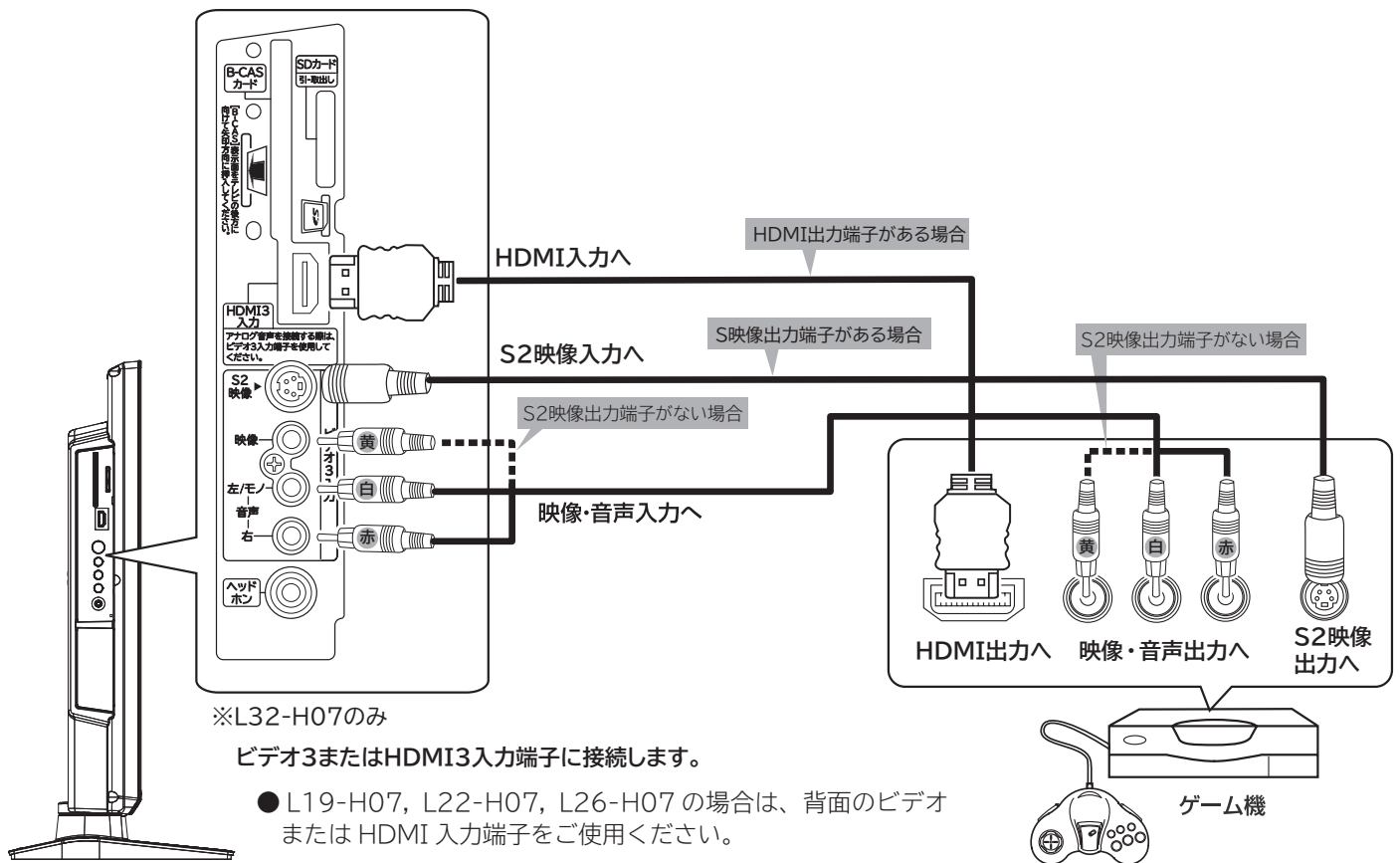
●ビデオ 1/ コンポーネント入力端子は､D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。

●コンポーネント入力端子（D4 映像）は DVD プレーヤーなどのコンポーネント映像信号（480i、480p、1080i、720p 信号）を接続できます。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。

● D 端子ピンケーブルをご使用になる場合は、映像信号により正しく表示されないことがあります。メニューの「画面設定」「ワイド制御信号検出」を「する」にしているときは､「しない」に設定してください 146。お買い上げ時には､「しない」に設定されています。

ゲーム機と接続する

ビデオ3またはHDMI3入力端子に接続します。

● L19-H07，L22-H07，L26-H07 の場合は、背面のビデオまたは HDMI 入力端子をご使用ください。

お知らせ

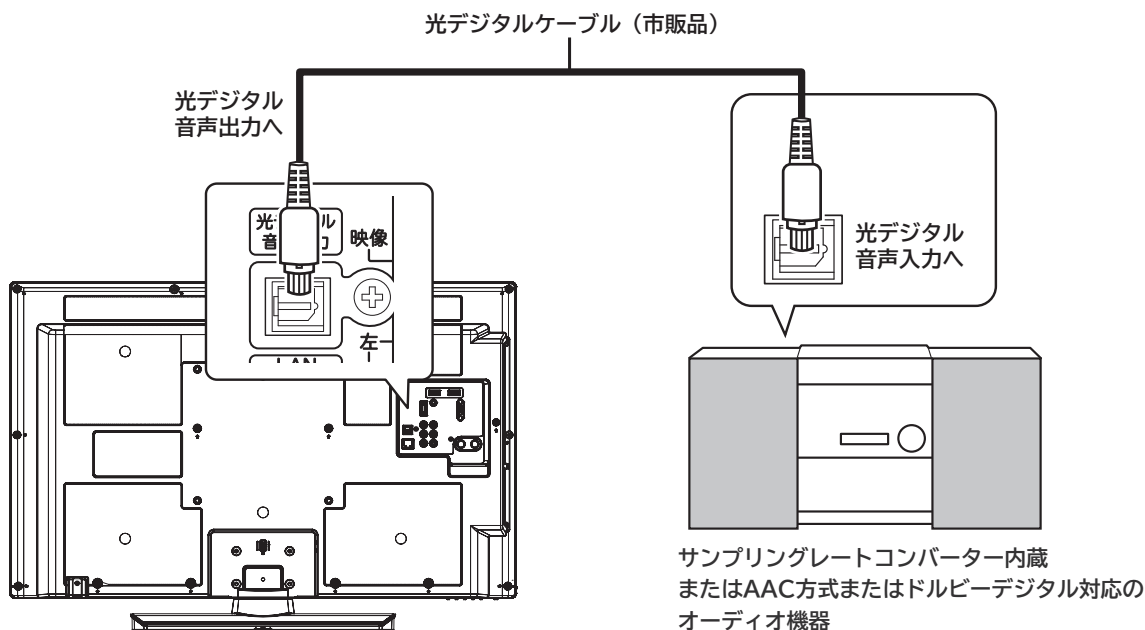
●ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。
●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。
● S2 映像をご覧になる場合は、映像入力端子には接続しないでください。S2 映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、映像入力端子が優先されます。

ゲームモードについて

「外部入力ジャンル設定」67 を「ゲーム」に設定された入力端子を選んだとき、自動的に次のような設定が行われます。

●テレビゲームに適した画像にします。
●ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。

光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する

本機の光デジタル音声出力端子に、光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続することができます。デジタル放送受信時には、MPEG-2 AAC 方式で出力することもできるので、AAC 方式対応のオーディオ機器と接続することで 5.1 チャンネルサラウンド音声の番組を臨場感あふれる音声でお楽しみいただけます。また、DLNA プレーヤーとして使用している場合に、ドルビーデジタル音声付きの映像を再生するときに音声ドルビーデジタルで出力できます。AAC またはドルビーデジタル方式の出力をご利用になるには、「光デジタル音声出力」の設定変更が必要です 143**。**

お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光デジタルケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- 本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、AAC 方式対応のオーディオ機器以外では、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプや MD レコーダーなどに接続してください。
- デジタル番組（AAC）は音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。オーディオ機器側で切り換えてください。
- AAC 方式またはドルビーデジタルの出力をご利用になるには､「メニュー」の「音声設定」の「光デジタル音声出力」を「オート」に設定する必要があります 143。
（お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）
- ビデオ入力、RGB 入力および HDMI 入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「メニュー」の「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」方式で出力します。

メ　モ

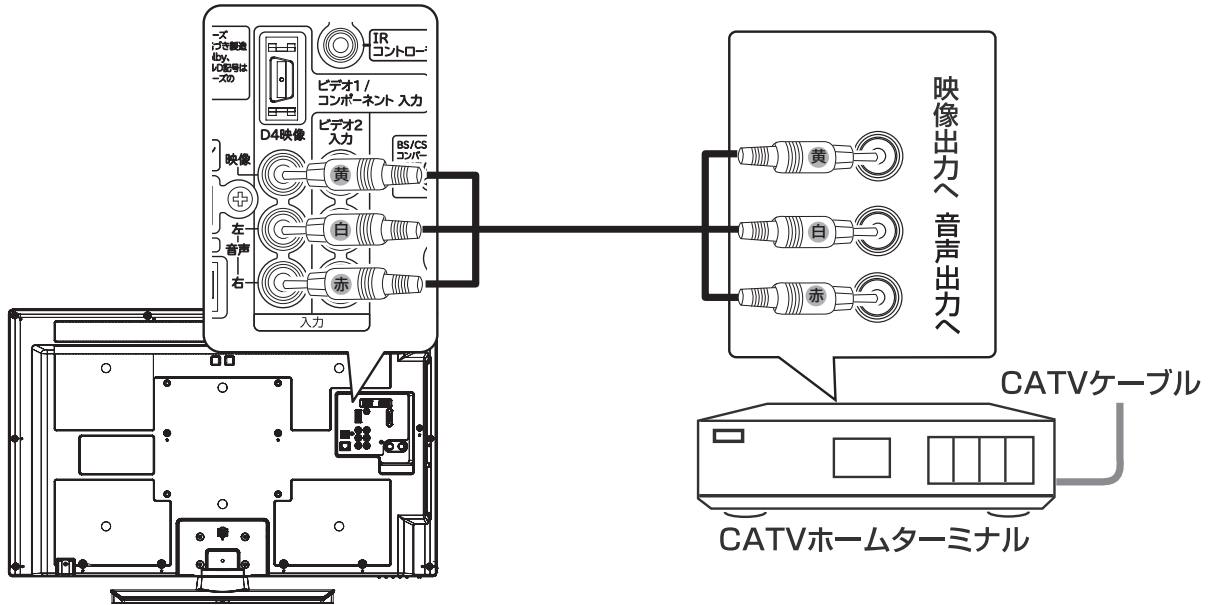
AAC（Advanced Audio Coding）について

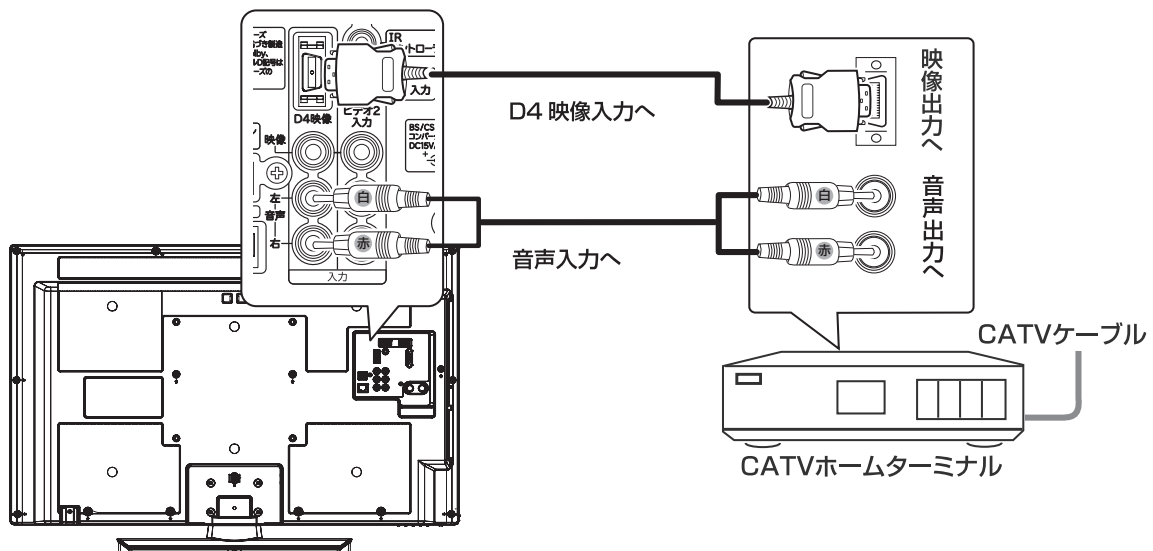
AAC とは、音声符号化の規格の一つです。AAC は、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約 1/12 にまで圧縮できます。また、5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

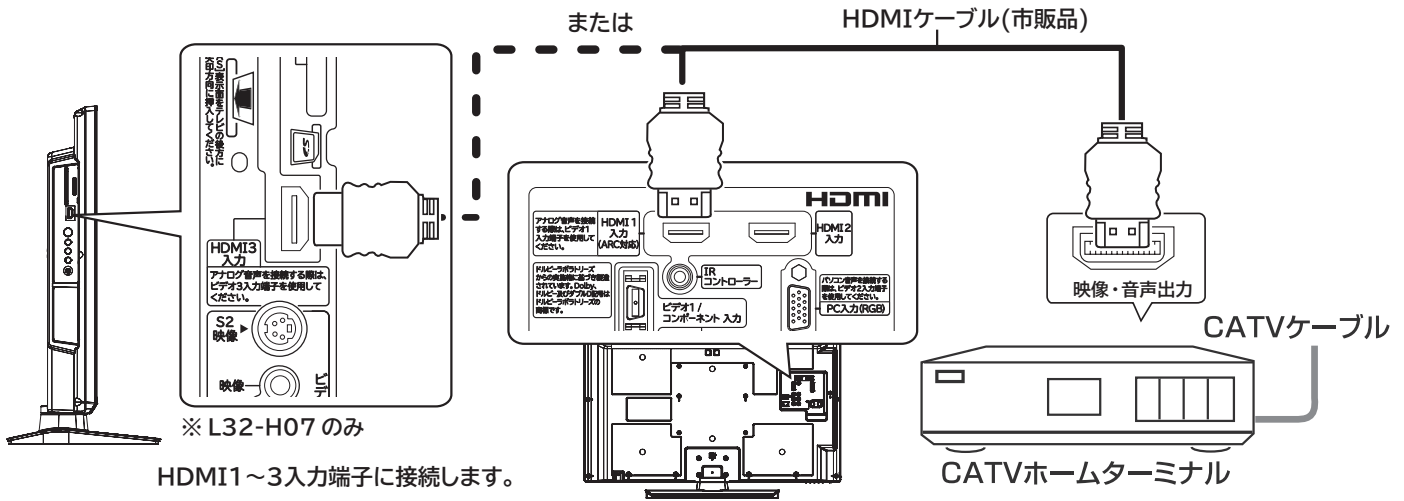
お手持ちの機器と接続する（つづき）

CATV ホームターミナルと接続する

CATV の受信は、サービスが行われている地域でのみ受信が可能です。また、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要になります。なお､有料放送や BS/110 度 CS/ 地上デジタル放送をご覧になるときは、ホームターミナル (セットトップボックス) が必要です。地上デジタル放送がパススルー方式 35 で送信されている場合は、本機の地上デジタル入力端子に接続して受信することもできます。詳しくは、CATV 会社にご相談ください。

ビデオ 1 または 2 入力端子に接続します。

D 端子映像出力端子付き機器の場合

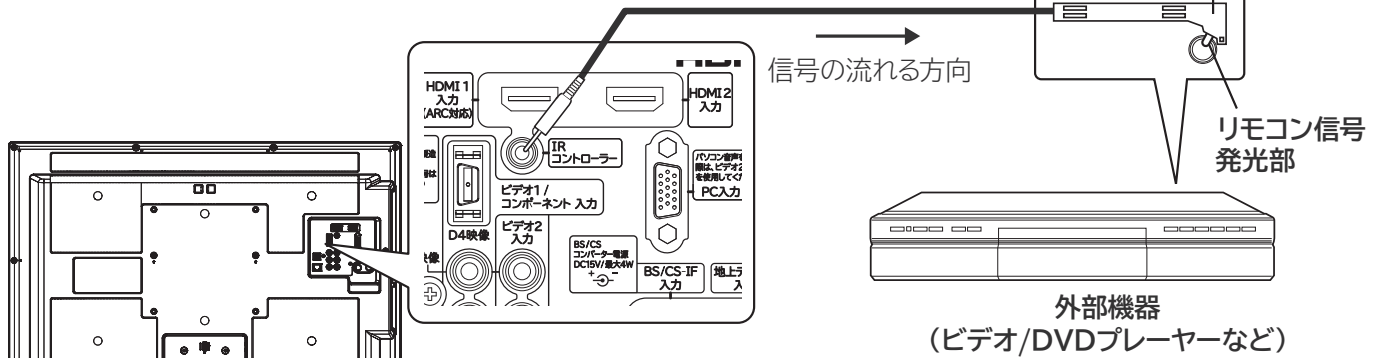
ビデオ 1(コンポーネント) 入力端子に接続します。

HDMI 出力端子付き機器の場合

メ モ

コンポーネント入力端子について（ビデオ 1）

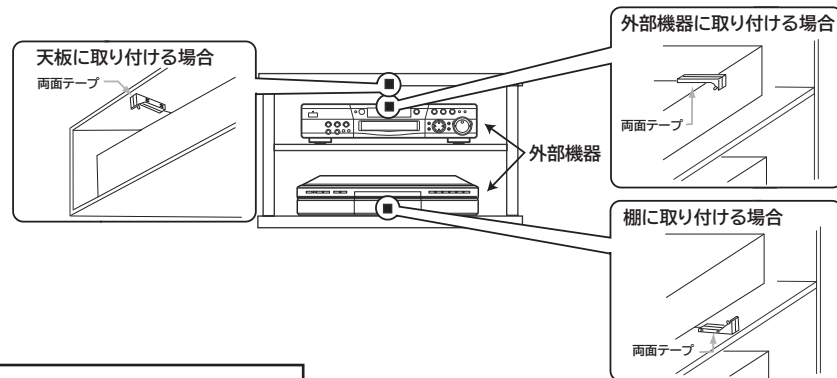
- ●ビデオ 1/ コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力（D4 映像入力）が優先されます。
- ●コンポーネント入力端子（D4 映像）は、D 端子映像出力対応機器などの D 映像信号を接続できます。本機は D 映像信号の 480i、480p、1080i、720p に対応しています。1080i、720p 信号を入力時は、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換えます。
- ●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

IR コントローラー（別売）を接続する

IR コントローラーの接続

IR コントローラーの取り付け

本機の IR コントローラー端子に別売の IR コントローラーを接続し、リモコン信号発光部を外部機器（ビデオや DVD プレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機に向かって行うことができます。
本機のリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコンを操作したとき、外部機器が確実に動作する位置を確認して IR コントローラーを取り付けます。
IR コントローラーの発光部は、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

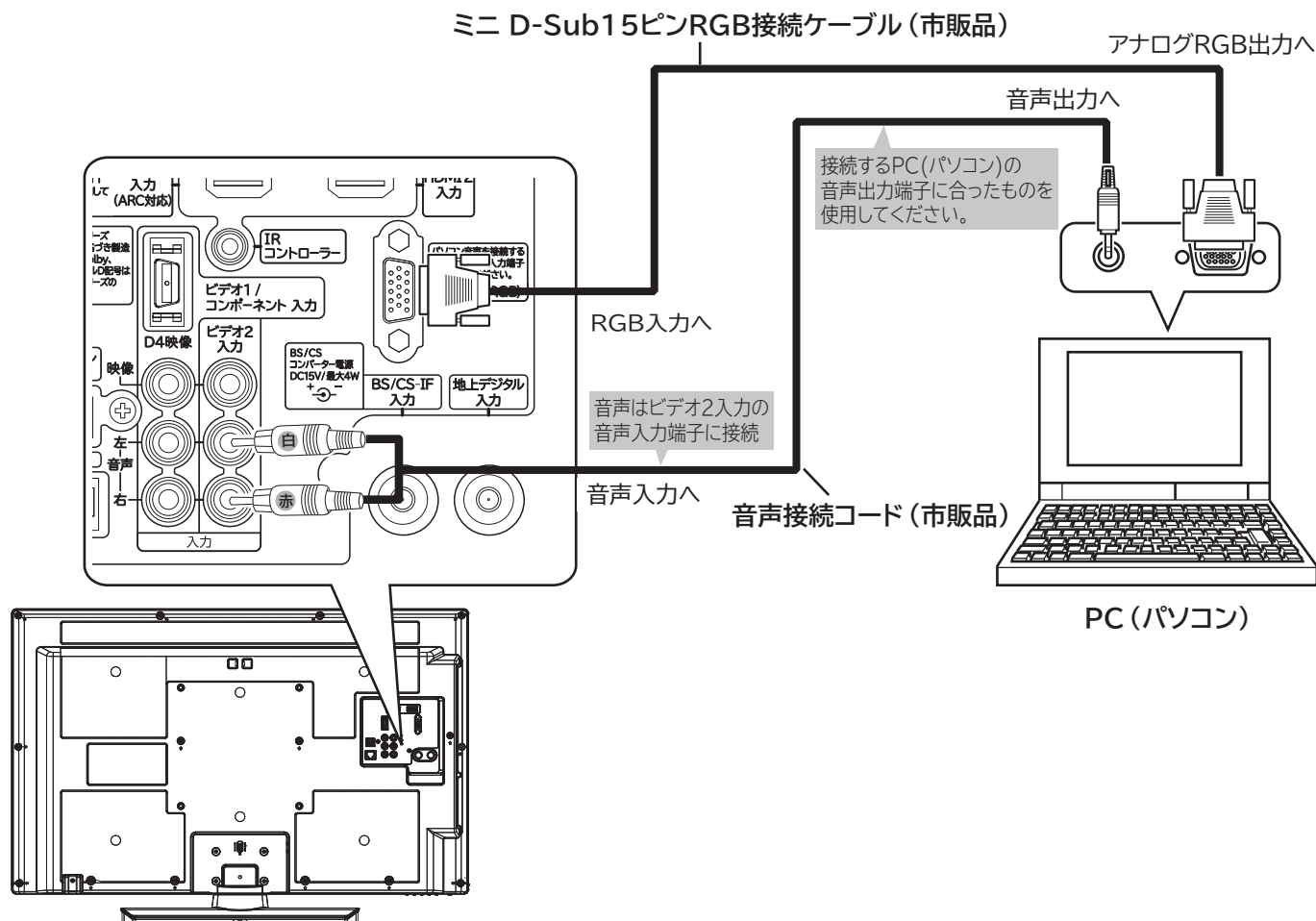
取り付け例
（IR コントローラー (別売) に付属の両面テープを使用）

リモコンスルー機能で操作する

本機に接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。

お知らせ

●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。このようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
●本機と接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向けて操作したリモコン信号と IR コントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。
● IR コントローラーで操作できる外部機器は 2 ～ 3 台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、IR コントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また､棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無など AV ラックの構造によっても異なります。
● IR コントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
●両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
● IR コントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

PC(パソコン)と接続する

本機のRGB入力端子にPC(パソコン)を接続することにより、PC(パソコン)の映像・音声を楽しむことができます。

お知らせ

- PC(パソコン)を接続するときは、RGB接続ケーブル(市販品)が必要です。
- PC(パソコン)によっては、PC(パソコン)でオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- RGB接続ケーブルに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。
- PC(パソコン)の音声出力は、ビデオ2入力の音声入力端子に接続してください。
- 本機はVESA DDC 2Bに対応しています。VESA DDC(Display Data Channel)に対応のPC(パソコン)に接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。接続するPC(パソコン)によっては、プラグ&プレイが動作しない場合があります。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

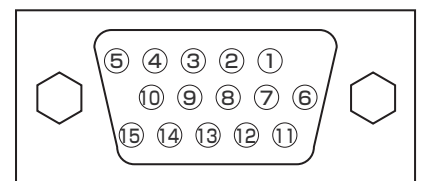
対応信号について

信号名	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック周波数 (MHz)	同期信号極性 (H/V)
VGA60	640 x 480 @ 60Hz	31.47	59.94	25.18	− / −
VGA70	640 x 400 @ 70Hz	31.47	70.09	25.18	− / +
VGA72	640 x 480 @ 72Hz	37.86	72.81	31.50	− / −
VGA75	640 x 480 @ 75Hz	37.50	75.00	31.50	− / −
VGA85	640 x 480 @ 85Hz	43.27	85.01	36.00	− / −
SVGA56	800 x 600 @ 56Hz	35.16	56.25	36.00	+ / +
SVGA60	800 x 600 @ 60Hz	37.88	60.32	40.00	+ / +
SVGA72	800 x 600 @ 72Hz	48.08	72.19	50.00	+ / +
SVGA75	800 x 600 @ 75Hz	46.88	75.00	49.50	+ / +
SVGA85	800 x 600 @ 85Hz	53.67	85.06	56.25	+ / +
XGA60	1024 x 768 @ 60Hz	48.36	60.00	65.00	− / −
XGA70	1024 x 768 @ 70Hz	56.48	70.07	75.00	− / −
XGA75	1024 x 768 @ 75Hz	60.02	75.03	78.75	+ / +
WXGA60（1280）	1280 x 768 @ 60Hz	47.78	59.87	79.50	− / +
WXGA60（1360）	1360 x 768 @ 60Hz	47.71	60.02	85.50	+ / +
WXGA60（1366）	1366 x 768 @ 60Hz	47.71	59.79	85.50	+ / +
SXGA60	1280 x 1024 @ 60Hz	63.98	60.02	108.00	+ / +
MAC13	640 x 480	35.00	66.67	30.24	− / −
MAC16	832 x 624	49.73	74.55	57.28	− / −
720P	1280 x 720	45.00	60.00	74.25	+ / +

●使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相を調節してください。147
●本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
●使用するビデオボードにより、一部の信号は選択できない場合があります。また、対応信号より高い解像度を選択できる場合がありますが、対応できる信号は表中の解像度のみです。
●表中の信号以外の入力信号は、画面が映っても適正な状態でない場合があります。
●「画面表示」ボタンを押すと、入力信号の周波数を表示することができます。正常に表示できない場合などに対応信号かどうか確認することができます。79
●本機の推奨信号は、XGA60 です。
●パネルの表示画素数を超える信号は間引きして表示されます。

RGB 入力端子ピン配置

ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	R ビデオ	6	R グランド	11	(接続無し)
2	G ビデオ	7	G グランド	12	(SDA)
3	B ビデオ	8	B グランド	13	水平同期
4	(接続無し)	9	+5V（DDC）	14	垂直同期
5	グランド	10	グランド	15	(SCL)

ミニ D-Sub15 ピンコネクタ

SD メモリーカードの取り扱い

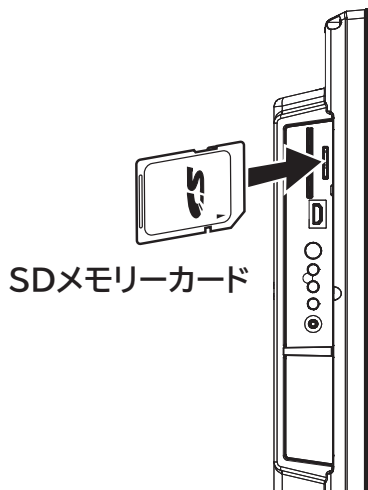
本機は、デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像やデジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。 90 92

お守りください

SD メモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

SD メモリーカードを入れる

1 SD メモリーカードを挿入する

SD メモリーカードには裏表があります。表面を本体の前面側に向けて、まっすぐ奥まで差し込んでください。

SD メモリーカードの抜きかた

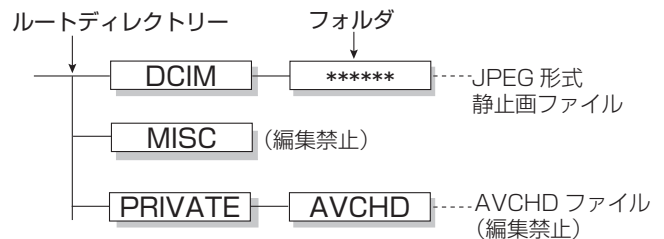
挿入されている SD メモリーカードを引いて取り出します。

お守りください

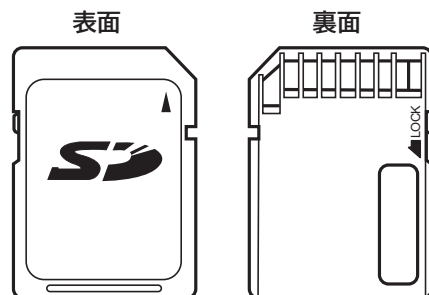
SD メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードは精密機器です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。
- メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。
- メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用･保管は避けてください。
- メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。
- メモリーカードの画像を見ているときは、本機の電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

フォルダ構造について

- 表示可能な「JPEG 形式静止画ファイル」のフォルダ階層は、最大 10 階層ですが、フルパス名（ファイルの所在を示すフォルダ名とファイル名をあわせたもの）の文字数は、最大 245 文字 (半角) です。
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、静止画／動画の再生ができなくなることがあります。

SD メモリーカードについて

- ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

- マルチメディアカードは使用できません。
- メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。
- SD メモリーカードによっては、本機で動作しない場合があります。
- 本機は 2GB までの SD メモリーカードおよび 32GB までの SDHC メモリーカードの動作を確認しています。
- microSD メモリーカードをご利用の場合は、SD メモリーカード変換アダプターに装着してご使用ください。

外部機器と接続したときの設定

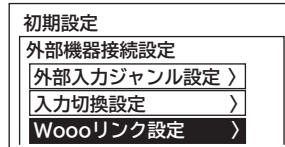
Wooo リンクを設定する

Wooo リンク対応機器を接続して、Wooo リンクを使用するときに設定します。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「Wooo リンク設定」を選び、 / 決定を押す

初期設定
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定 〉
入力切換設定 〉
Woooリンク設定 〉

3 で設定項目を選び、 / 決定を押し、で選択項目を選び、 / 決定を押す

Wooo リンク設定項目		設定のポイント
Wooo リンク制御	する / しない	「する」 ：Wooo リンクを使用するとき 「しない」：Wooo リンクを使用しないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」 ：本機の電源に連動して外部機器の電源を「オフ」にするとき 「しない」：連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」 ：本機の電源が「スタンバイ」のときにレコーダー操作に連動して本機を「入」にするとき 「しない」：連動させないとき
音声出力設定	TV/ アンプ	「TV」 ：本機の電源を「入」にしたとき音声をテレビから出力する（テレビモード） 「アンプ」：本機の電源を「入」にしたとき音声を AV アンプに出力する（シアターモード）
オートサラウンド切換	する / しない	「する」 ：シアターモード時は、デジタル放送視聴時に、放送ジャンルに対応して AV アンプの音声モードを切り換える。 「しない」：使用しないとき
録画機器	外部録画機器	Wooo リンクで録画するときの外部録画機器を選択します。接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。選択対象の録画機器は最大 3 台までです。
レコーダーテスト（電源オン） レコーダーテスト（電源オフ）	―	Wooo リンク対応レコーダーの接続が確認できます。決定 を押して、レコーダーの電源が「オン」または「オフ」になることを確認します。
接続機器情報取得	―	HDMI 入力に接続された機器の情報を更新するときに使用します。すべての接続機器の電源を入れてから 決定 を押すと、接続機器の情報を取得します。

4 字幕/メニュー を押し、メニューを消す

お知らせ

● Wooo リンクに対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
①すべての接続機器の電源を入れる。
②「接続機器情報取得」を選び 決定 を押す。
③ Wooo リンク操作 96 ができることを確認する。

●システムオフ設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
/ 決定を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
/ 決定を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
/ 決定を押す

4 で「スキップする」を選び、
/ 決定を押す

外部機器接続設定
入力切換設定
入力端子　表示／スキップ
HDMI 1　HDMI 1
HDMI 2　HDMI 2
※ HDMI 3　HDMI 3
ビデオ1　ビデオ1
ビデオ2　DVD
※ ビデオ3　ゲーム1
RGB　RGB
設定　設定終了

ビデオ1
BDレコーダー
DVD+HDDレコーダー1
DVD+HDDレコーダー2
DVD
VTR+DVD+HDD
VTR
VTR+DVD
CATV
CSデジタル
ゲーム1
ゲーム2
カメラ
〈スキップする〉

●複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニュー を押し、メニューを消す

※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

画面表示の機器名を変更する

入力切換や画面表示ボタンを押したときなどに、入力端子に接続した外部機器名を表示させることができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、
/ 決定 を押す

2 で「入力切換設定」を選び、
/ 決定 を押す

3 で設定を変更したい入力端子を選び、
/ 決定 を押す

4 でお好みの機器名を選び、
/ 決定 を押す

●複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニュー を押し、メニューを消す

※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

外部入力の映像コンテンツジャンルを設定する

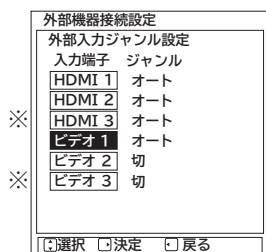
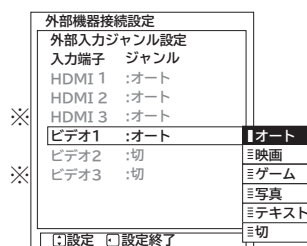
本機に接続した外部機器を選択したとき、設定したジャンルに連動して、それに適した画像に自動調整します。

●映像モード「センサーオート」時のみジャンル連動します。
●音声モード「オート」時は、音質も連動します。143

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「外部入力ジャンル設定」を選び、 / 決定を押す

3 で設定したい入力端子を選び、 / 決定を押す

4 で「ジャンル」を選び、 / 決定を押す

※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

設定項目	内　　容
オート	映画フィルム素材を検出したときや、HDMI 入力の 1080/24p 入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ (ソース) に適した画像に自動調整します。
映画	映画コンテンツに適した画像にします。
ゲーム	テレビゲームに適した画像にします。 ゲーム機のコントローラーの操作に対する映像の遅れが軽減されます。
写真	静止画像の再生に適した画像にします。
テキスト	テキスト画面やグラフィック画面に適した画像にします。
切	通常の画像になります。

●複数の入力端子を設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニュー を押し、メニューを消す

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る

本機は、地上デジタル放送（地デジ）、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

1 電源を押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

●スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 地デジ BS CS を押して、ご覧になりたい放送を選ぶ

チャンネル表示
ボタン番号
番組タイトル AM10:00~AM10:30 地デジ 5 071
番組タイトル
番組の放送時間

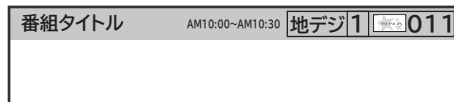
●地デジ BS CSを押すと最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

●BS+を押してからチャンネルボタンを押すと、BS 放送の拡張プリセットチャンネルを選局できます。

3 チャンネルボタンで選ぶ

1～12でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。

番組タイトル AM10:00~AM10:30 地デジ 1 011

●チャンネルを使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。
●デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、チャンネルを使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）（デジタル放送のとき）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①Ch番号入力を押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。

---

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1～10）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合

地デジ 2 021

● BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
●地上デジタル放送の場合、3 桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4 桁目の番号（枝番）を入力してください。

3 番組やチャンネルのその他の選びかた（デジタル放送のとき）

■番組表 73
（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 75
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

4 番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組（デジタル放送）

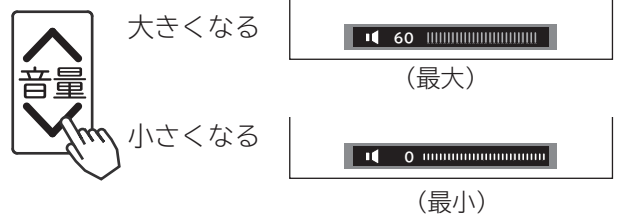
ご覧になるには、予約登録が必要です。
予約の方法については 82 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組（デジタル放送）

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。
（視聴制限「する」に設定されている場合）

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 154 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 154 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5 音量で音量を調節する

音量の大きさが数字と▮▮▮▮▮▮で画面に表示されます。

お知らせ

BS+ボタンについて

●BS+は、BS 放送の拡張プリセットを選択するときに使用するボタンです。BS+のチャンネルボタン番号にプリセットされたチャンネルを選局できます。71
●BSまたはBS+に BS 放送のチャンネルをプリセットすることができます。

メ モ

スタンバイ / 受像ランプについて

●スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときは、電源は「スタンバイ」状態になっています。リモコンで電源を「入 / スタンバイ」にすることができます。
●スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、電源は「切」の状態になっています。リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
●スタンバイ / 受像ランプが橙色に点灯しているときは「パワーセービング」状態になっています。150
①パワーセービング状態のときに、手順 1 で電源ボタンを押すとスタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。
②パワーセービング状態のときは、手順 3 のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。
●電源を「入」にしたあと、画面が出るまではスタンバイ / 受像ランプ (緑色) が点滅します。

アップ / ダウン選局について

チャンネルスキップ設定 (164, 167) により順逆送りするチャンネルが異なります 。
なお、チャンネルの設定については (164, 166) をご覧ください。
チャンネルアップ / ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネル設定（CH 合せ（地域名））161を行うことが必要です。

番組タイトル表示について

選局時の「 番組タイトル表示 」を表示しないようにできます。155

番号入力選局について

チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約 5 秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。

お買い上げ時のプリセット設定について

お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。プリセットされているチャンネルは変更ができます。166
BS 放送のBS+チャンネルボタン番号にプリセットされているチャンネルは、2011 年秋以降にサービス開始予定です。

ボタン番号	BS		BS+		CS	
①	101ch	NHK1(NHK BS1)	BS192	WOWOW2	055ch	ショップチャンネル
②	102ch	NHK2(NHK BS2)	BS193	WOWOW3	100ch	e2 プロモ
③	103ch	NHKh(NHK ハイビジョン)	BS201	スター・チャンネルプラス	110ch	ワンテンポータル
④	141ch	BS 日テレ	BS202	スター・チャンネルクラシック	–	
⑤	151ch	BS 朝日	BS231	放送大学	160ch	C-TBS ウェルカム
⑥	161ch	BS-TBS	BS234	グリーンチャンネル	185ch	プライム 365.TV
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	BS236	アニマックス	–	
⑧	181ch	BS フジ	BS238	BS-FOX	361ch	ジャスト・アイ
⑨	191ch	WOWOW	BS241	SPET	–	
⑩	200ch	スター・チャンネルハイビジョン	BS243	J スポーツ 1	–	
⑪	211ch	BS11 デジタル	BS244	J スポーツ 2	–	
⑫	222ch	TwellV(トゥエルビ)	–		–	

※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2010 年 11 月現在)

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。外出するときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

お知らせ

●デジタル放送では、電源を入れたときは、画面が出画するまで 15 秒程度の時間がかかることがあります。
●電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。
●選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 154

テレビ放送を見る（つづき）

データ放送を見る

デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。
データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 ⓓ連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてからⓓ連動データボタンを押してください。

2 ◎で項目を選び、（決定）を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

データ放送メニュー

おすすめ
地域の天気
最新ニュース
ゲームコーナー
番組からお知らせ

ご利用になるには

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

指示がない場合は、ⓓ連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2 分位）がありますが、故障ではありません。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン ／ 戻るボタン ／ 数字ボタン（1～10）／
  カラーボタン（青、赤、緑、黄）／決定ボタン／
  ⓓ連動データボタン

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）をチャンネルを切り換えずに確認することができます。

1 裏番組を押す

裏番組チェック画面が表示されます。

2 ◎で放送 (地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル) を選択し、◎でチャンネルを選択する

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局するには

（決定）を押す

3 戻る を押す

終了します。

もう一度、裏番組を押しても終了することができます。

電子番組表（EPG）でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 番組表 を押す

デジタル放送を見ているときに番組表を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 ◎で番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、決定を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局するときは「選局する」を選び決定を押します。
- これから放送される番組を選び、決定を押すと、予約画面になります。予約の方法については 84 をご覧ください。
- 左右端から◎で 1 チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から◎で 1 時間ごとに、表示時間が切り換わります。
- チャンネル▲▼でページを切り換えることができます。
- 番組表の並べ方や表示内容を変更することができます。 74

3 戻る を押す

終了します。

メ モ

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の青色の帯で表示されます。◎でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が青色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- テレビ放送の場合、NHK（BS1・BS2・ハイビジョン）・WOWOW(191・192・193) は、それぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS 日テレなどは 1 番小さいチャンネル番号だけが表示されます。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CH スキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。 164 167
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が 1 分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

番組表画面について（「標準」表示の場合）

【8 列 / 文字サイズ・小の場合】

電子番組表(EPG)でお好みの番組を選ぶ(つづき)

お好みに合わせて設定する

お好みに合わせて、電子番組表の並べかたや表示内容を変更することができます。

1 番組表 を押す

番組表が表示されます。

2 字幕/メニュー を押し、◎で設定したい項目を選び、決定を押す

◎で設定内容を選び決定を押します。

設定項目	設定内容
標準 / チャンネル別表示	「標準」:新聞のテレビ欄のように表示します。「チャンネル別」:一つのチャンネルを曜日ごとに表示します。
表示数 / 文字サイズ	「8列 / 文字サイズ・小」: 8ｃｈ× 6 時間または8日 ×6 時間の範囲を表示します。 「6列 / 文字サイズ・大」: 6ｃｈ× 4 時間または6日 ×4 時間の範囲を表示します。
マルチ表示	マルチ表示したい放送 (「地デジ」、「BS/CS」) を選び 決定 を押すと、チェックマーク ✔ が表示され「マルチ表示する」に設定されます。設定を解除したいときは、再度放送を選び 決定 を押します。 「マルチ表示する」 : 1つのチャンネルに複数サービスがある場合、複数のサービスを表示します。 「マルチ表示しない」: 1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の1チャンネル分を表示します。 表示されないチャンネルは縦の青色の帯で表示されます。
テレビ / データ / ラジオ	テレビ、データ放送、ラジオのサービスに切り換えることができます。サービスが行われていない場合は、選択できません。
ジャンル色分け	番組のジャンル別(映画、ドラマ、アニメ、スポーツ、音楽)に色分けすることができます。色分けしたいジャンルを選び決定を押すと、チェックマーク ✔ が表示され「色分けする」に設定されます。設定を解除したいときは、再度ジャンルを選び決定を押します。
ガイドエリア表示	「操作ガイド」:操作ガイド表示エリアに、操作ガイドを表示します。(お買い上げ時の設定) 「番組情報」:操作ガイド表示エリアに、カーソルで選択された番組の番組情報を表示します。

3 設定が終了したら 戻る を押す

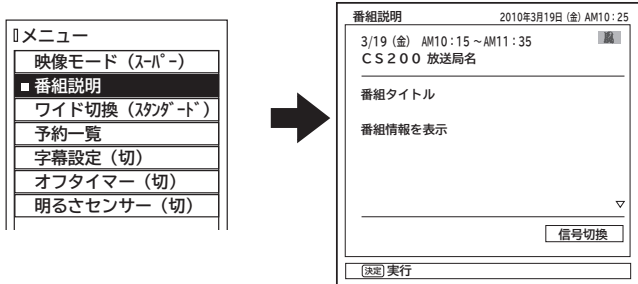
4 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

終了します。

番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

1 字幕/メニューを押し、◎で「番組説明」を選び、決定を押す

番組説明画面が表示されます。

● 番組説明を押すと、「番組説明」画面を直接表示することができます。

● △▽マークが表示されているときは、1 画面に表示しきれない番組説明があります。◎で表示を切り換えることができます。

2 戻るを押す

終了します。

メ モ

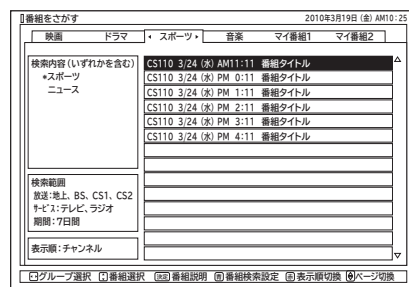
現在時刻の表示は放送局から送られてきます。

番組検索（さがす）でお好みの番組を選ぶ

6 つのグループに、それぞれ 7 個までのジャンルかキーワードを設定することができます。お買い上げ時、「映画」には映画、「ドラマ」にはドラマ、「スポーツ」にはスポーツ、「音楽」には音楽が設定してあります。
「マイ番組 1」、「マイ番組 2」には何も設定されていません。ジャンルやキーワードの変更、「マイ番組 1」、「マイ番組 2」への登録については **152** **をご覧ください。**

1 さがすを押す

番組検索画面が表示されます。

2 ◎で番組を選び、決定を押す

● ◎でグループを切り換えることができます。

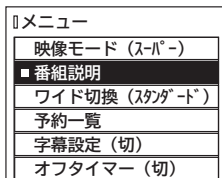
● 表示を消すときは、戻るを押します。

● 赤を押すと、表示する番組の順番をチャンネル番号順と日付順に切り換えることができます。

● 検索結果が複数ページある場合、チャンネルでページを切り換えることができます。

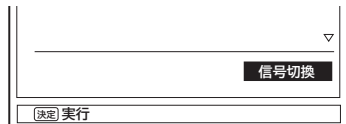
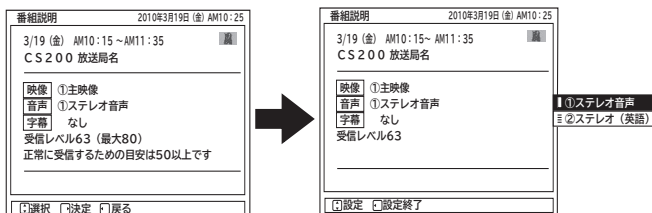
複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。
字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからもできます。 80

1 字幕メニューを押し、◎で「番組説明」を選び、決定を押す

番組説明画面が表示されます。

●番組説明を押すと、「番組説明」画面を直接表示することができます。

2 「信号切換」で、決定を押す

信号切換画面が表示されます。

3 ◎で設定する項目を選び、◎／決定を押し、◎で設定する

映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

4 設定が終了したら◎／決定を押す

5 戻るを押す

終了します。

お知らせ

●映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
●お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。

メ　モ

●「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。
●メニューの「各種設定」－「初期設定」－「受信設定」－「受信設定（地上デジタル）」または「受信設定（BS･CS）」－「CH合せ」画面からも受信レベルを確認できます。161，166

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

● RGB 入力時のワイド切換については、148をご覧ください。

ワイドモードの選びかた

1 **字幕/メニューを押し、◎で「ワイド切換」を選び、決定を押す**

メニュー
- 映像モード（スーパー）
- 番組説明
- ■ ワイド切換（スタンダード）
- 予約一覧
- 字幕設定（切）
- オフタイマー（切）

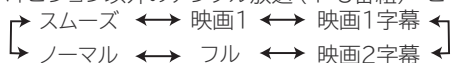
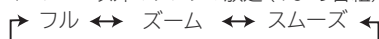
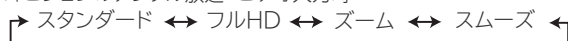
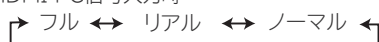
ワイド切換を押すと「ワイド切換」画面を直接表示することができます。
また、メニュー「各種設定」-「画面設定」画面の「ワイド切換」でも設定できます。

2 **◎でワイドモードを選び、◎ / 決定を押す**

◎またはワイド切換を押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

ワイド切換
- スムーズ
- 映画１
- 映画１字幕
- 映画２字幕
- フル
- ノーマル
- 設定

● ハイビジョン以外のデジタル放送（4：3番組）・ビデオ入力時
スムーズ ⟷ 映画1 ⟷ 映画1字幕
ノーマル ⟷ フル ⟷ 映画2字幕

● ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9番組）
フル ⟷ ズーム ⟷ スムーズ

● ハイビジョンのデジタル放送・ビデオ入力時
スタンダード ⟷ フルHD ⟷ ズーム ⟷ スムーズ

● HDMI PC信号入力時
フル ⟷ リアル ⟷ ノーマル

※ハイビジョン（HD）：1080i、1080p、720p
　ハイビジョン以外（SD）：480i、480p

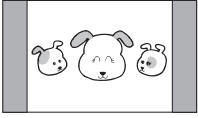
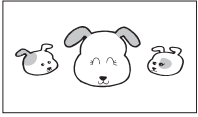
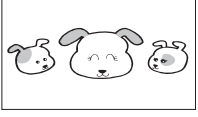
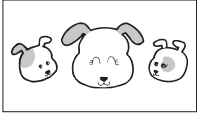
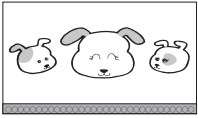
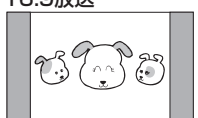
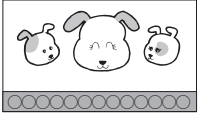
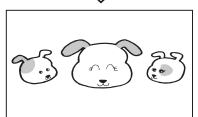
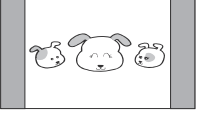
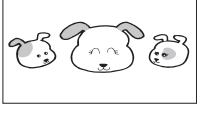
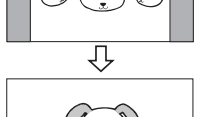
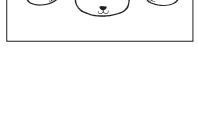
● 地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた 4：3 映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。
- フル（スタンダード／フル HD）：オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
- ズーム：水平方向に画面一杯まで拡大した映像
- スムーズ：4：3映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に画面一杯に拡大した映像。

● ワイドモードは、デジタル放送や入力モード毎に設定することができます。
● お買い上げ時は、デジタル放送（SD）、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。
● 設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
● ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。
● HDMI PC 信号入力時は、入力信号により選択できるワイドモードが異なる場合があります。

3 **設定が終了したら字幕/メニューを押して、メニューを消す**

◎または決定を押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

● このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
● このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
● ワイド映像でない従来（通常）の４：３の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
● 「フル HD」モードは、ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむためのモードです。本来の映像を画面内に表示することができますが、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「スタンダード」に設定してご覧ください。

ワイドモードについて

画面	説明	画面	説明
	ノーマル 通常の４：３の映像は中央に映ります。		**フル** 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン以外のデジタル放送（16：9番組）を楽しむときなどにも使用します。 **スタンダード** ハイビジョン番組を楽しむときなどに使用します。 **フル HD** ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはスタンダードより表示領域が広くなります。
	スムーズ 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。		
	映画 1 ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		
	映画 1 字幕 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。	16:9放送 ⇩ 	**ズーム** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を水平方向に画面一杯に拡大します。
	映画 2 字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は＋ 10 に設定されています。）		
	ノーマル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮・拡大処理して表示します。	16:9放送 ⇩	**スムーズ** デジタル放送またはコンポーネント / HDMI 入力 1080i、1080p、720p の１６：９映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に約10% 拡大します。
	フル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦、横いっぱいになるように圧縮・拡大処理して表示します。		
	リアル (HDMI PC 信号入力時) 入力信号の１画素を、パネルの１画素に対応させて表示します。		

メ　モ　**ワイド機能の上手な使いかた**

通常の４：３映像

「ノーマル」

「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯のある映像

「ノーマル」

「映画 1」にして楽しむ

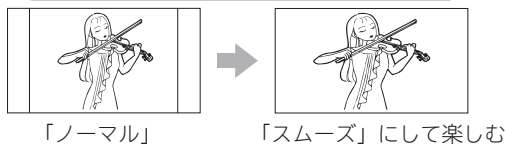
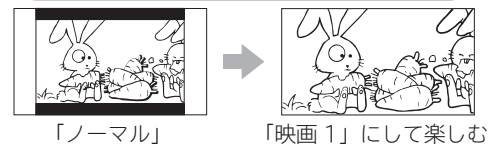
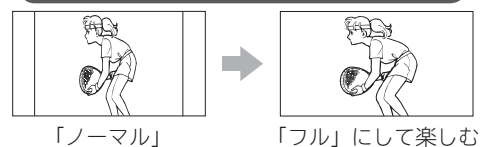
上下に黒帯があり字幕のある映像

「ノーマル」
字幕部

「映画 1 字幕」または
「映画 2 字幕」にして楽しむ

スクイーズ映像（横圧縮映像）

「ノーマル」

「フル」にして楽しむ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ 1 のコンポーネント入力端子に D 端子ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 146）

HDMI 入力時のワイドモードについて

HDMI1、2、3 の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルで 480i、480p 信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニューの「各種設定」-「画面設定」-「ワイド制御信号検出」の設定が「する」のとき 146）

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

1 消音 を押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。

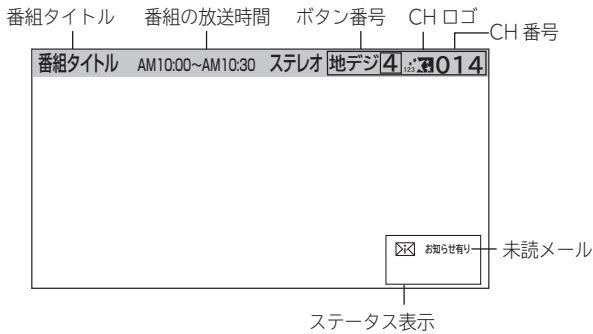
押した瞬間

メモ

- 消音 を押しても光デジタル音声出力の音声は消音されません。
- 消音にしたままでも音量 ∨ を押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度 消音 を押すか、音量 ∧ を押してください。
- 「シアターモード」時は、AV アンプの音が消音されます。96

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1 画面表示 を押す

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル等が画面に表示されます。表示は約 6 秒で自動的に消えます。

マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。155

お知らせ

外部入力のときは

- 外部入力のときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。66
- HDMI/DVI 入力のときは、解像度も表示します。52
- RGB 入力のときは、周波数も表示します。61

デジタル放送時の音声モード表示について

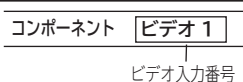
サラウンド・ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

画面表示例

●テレビ放送のとき

	地上デジタル放送		BSデジタル放送 BS	BSデジタル放送 BS⁺	CSデジタル放送
モノラル放送時	地デジ 1 012（ロゴ）	1 012-1（枝番）	BS 1 BS103	BS 3⁺ BS201	CS 3 CS100
ステレオ放送時	ステレオ 地デジ 1 012	1 012-1	ステレオ BS 1 BS103	ステレオ BS 3⁺ BS201	ステレオ CS 3 CS100
二重音声放送時	主 地デジ 1 012	1 012-1	主 BS 1 BS103	主 BS 3⁺ BS201	主 CS 3 CS100

●外部入力のとき

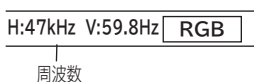
ビデオ入力の場合

コンポーネント ビデオ 1

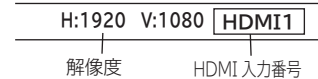
ビデオ入力番号

※コンポーネント表示は、ビデオ 1 入力に D 端子ケーブルを接続したときのみ表示されます。

RGB 入力の場合

H:47kHz V:59.8Hz RGB

周波数

※周波数表示は、画面表示 を押したときのみ表示されます。

HDMI 入力の場合

H:1920 V:1080 HDMI1

解像度　HDMI 入力番号

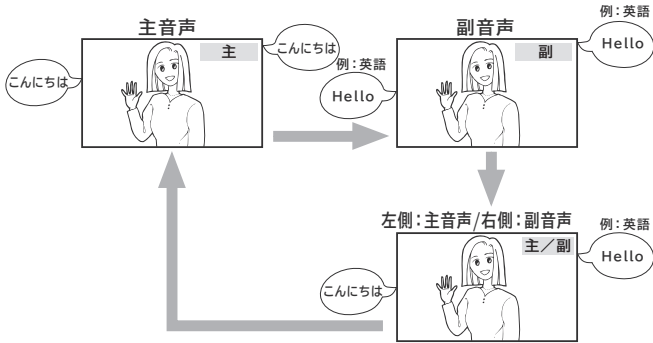
※解像度表示は、画面表示 を押したときのみ表示されます。

ステレオや２ヶ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2ヶ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

1 音声切換 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

●画面に音声モードが表示されている時に、音声切換を押して切り換えてください。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。

お知らせ

●デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切換ボタンで音声内容を選ぶことができます。
●複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
・第一音声が主の場合　………… ①主
・第二音声がステレオの場合　… ②ステレオ
●メニュー「番組説明」の信号切換でも切り換えることができます。76
●ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。
●モノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、表示されません。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 字幕/メニュー を押し、◎で「字幕設定」を選び、決定を押す

2 ◎で切 / 入を設定する

「入」：字幕のある番組では字幕を表示します。
「切」：字幕は表示されません。
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。

3 設定が終了したら字幕/メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
●複数の字幕がある場合は、メニュー「番組説明」の信号切換で切り換えることができます。76

インフォメーションを確認する

メール・ボードを見る

メールは、デジタル放送している局からお客さまへ送られるメッセージです。内容を必ず確認してください。
ボードは、CS 放送での「放送局からのお知らせ」です。
ご連絡には、ソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などがあります。

23 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「各種情報」を選び、◎ / (決定)を押す

2 ◎で「メール・ボード」を選び、◎ / (決定)を押す

3 ◎で見たいメールを選び、(決定)を押す

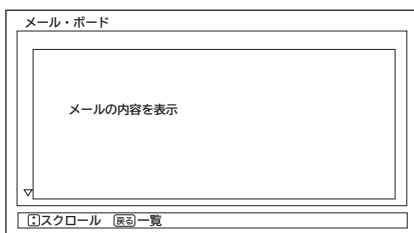
内容を確認していないメールの場合、メール (未読) と表示されます。

4 内容を確認する

続きの内容を見るときは、◎を押します。

メール・ボード

メールの内容を表示

スクロール　(戻る)一覧

5 (字幕メニュー) を押して、メニューを消す

お守りください

B-CAS カードが挿入されていないとメールは受信できません。

お知らせ

放送局から送られてくるメールは 31 通まで記録されます。31 通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

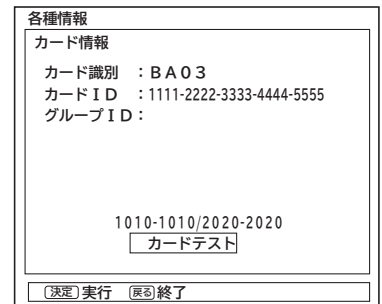
カード情報を見る

B-CAS カードの番号や動作の確認ができます。

23 の操作で「各種設定」の「各種情報」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「各種情報」を選び、◎ / (決定)を押す

2 ◎で「カード情報」を選び、◎ / (決定)を押す

3 カードテストを行う場合は、(決定)を押す

- B-CAS カードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
- 正常に動作していない場合は、「B-CAS カードの挿入」をご覧になり、カードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。37

4 (字幕メニュー) を押して、メニューを消す

お知らせ

グループ ID は表示されないことがあります。

本体で操作する

お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。

本体操作ボタンは、本体下側（底面）にあります。

1 電源を入れる

本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。電源を切るときは、もう一度電源ボタンを押します。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）

※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名））161 を行うことが必要です。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 154

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と▮▮▮▮▮▮▮▮▮▮で画面に表示されます。

（最大）　（最小）

メ　モ

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。65

チャンネルアップ / ダウン選局について
空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。
●地上デジタル放送のとき 164
● BS・CS デジタル放送のとき 167

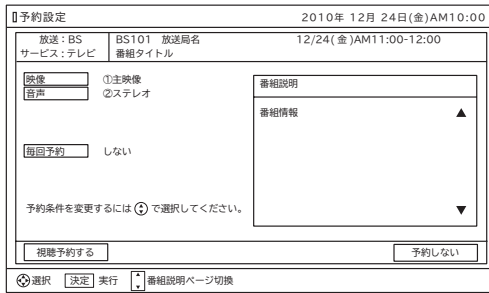
番組を視聴予約する

視聴予約する

番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組を視聴予約することができます。予約できる番組は 28 番組までです。
開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。スタンバイ状態のときは自動的に電源が入ります。

1 番組表 73 や番組検索 (さがす) 75 などで、予約する番組を選び、決定を押す

予約設定画面が表示されます。

予約設定画面では、チャンネルで番組説明のページを切り換えることができます。

予約実行時の映像、音声を設定する

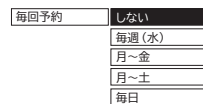
2 で「映像」「音声」を選び、 / 決定を押し、でお好みの設定を選択し、 / 決定を押す

毎回予約を設定する

3 で「毎回予約」を選択し、 / 決定を押す

毎回予約 しない

4 でお好みの設定を選択し、 / 決定を押す

で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (＊)/ 月~金 / 月~土 / 毎日
＊：選択した番組の曜日

詳細予約の場合、下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 毎日
ただし、選択した番組の曜日が土曜日の場合は月～金、日曜日の場合は月～金、月～土は選択できません。

5 で「視聴予約する」を選択し、決定を押す

予約を中止するときは「予約しない」を選択し、決定ボタンを押す。

お知らせ

- 番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧で黄色で表示されます。
  予約一覧については 88 をご覧ください。
- 番組予約で毎回予約を設定すると、次回以降は登録時と同じ開始時刻の番組を予約します。
  連続ドラマなどで、編成により番組の開始時刻が登録時と異なる場合、別の番組を予約することがあります。
- 予約実行時、B-CAS カードが挿入されていない、または B-CAS カードの条件によっては予約実行されません。
- 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- すでに予約した番組と放送開始時間が重なる場合は予約できません。
- 視聴予約をした場合、開始時刻から 2 分間は、他の予約の開始時刻を設定することはできません。
- 予約実行時の「映像」、「音声」を選択できる場合があります。ただし、選択するものがない場合は選択できません。
- 予約が登録されると本体前面の予約ランプが橙色に点灯します。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

●時刻が未設定または時刻情報がない場合は、予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。

●予約開始時刻に自動的に電源を入れたいときは、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源ボタンで電源を切ると、スタンバイ / 受像ランプが消灯して視聴予約は無効となります。

●スタンバイ状態から視聴予約を実行した場合、電源オン後リモコンや本体操作のない状態が約 3 時間以上続くと、自動的に電源を「スタンバイ」状態にします。

お知らせ

視聴予約実行について

●予約開始時刻の約 15 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。

実行結果について

●予約一覧画面 88 で、［緑］を押すと予約の実行結果を表示します。
「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。
実行結果の画面で［青］を押すと詳細表示に切り換えることができます。

・実行　：正常に実行された場合。
・取消　：視聴予約開始時刻に停電等で AC 電源が切になった場合。

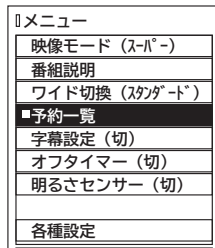
視聴予約する（つづき）

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要　マニュアル予約では、視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

1 （字幕メニュー）を押す

2 （◎）で「予約一覧」を選び、（決定）を押す

3 （青）ボタンを押す

予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び（決定）を押します。

予約一覧　2010年3月19日（金）AM10：15

実行	日付	開始	ﾁｬﾝﾈﾙ	番組名
☑	2010/3/22（月）	AM10：30	BS103	番組タイトル
☐	2010/3/24（水）	AM10：00	BS103	番組タイトル

選択　決定 修正/番組説明　新規　削除　実行結果　実行設定　ページ切換

4 （◎）で「日付 / 開始 / チャンネル」を選び、（◎）/（決定）を押す
（◎）で日付を設定し、（◎）を押す

予約設定
日付　開始　チャン
3/22（月）　AM10：30　BS1

5 （◎）で開始の「AM」または「PM」を設定し、（◎）を押す

予約設定
日付　開始　チャン
3/22（月）　AM 10：30　BS1

6 （◎）で開始の時間を設定し、（◎）を押す

時間は、数字ボタンで直接入力することもできます。

予約設定
日付　開始
3/22（月）　AM10：30

7 （◎）で開始の分を設定し、（◎）を押す

分は、数字ボタンで直接入力することもできます。

予約設定
日付　開始
3/22（月）　AM10：30

8 （◎）で放送の種類を選び、（◎）を押す

放送の種類
CS:CS デジタル放送
BS:BS デジタル放送
「□（空白）」: 地上デジタル
L1：ビデオ 1 入力
L2：ビデオ 2 入力
※ L3：ビデオ 3 入力

チャンネル
BS 103
番組

※ L3：L32-H07 のみ

お知らせ

視聴予約を行なう場合
- マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
- マニュアル予約時は、予約一覧には番組名は表示されません。
- 昼の 12 時は「PM0:00」、夜の 12 時は「AM0:00」に合わせてください。

9 ◎でチャンネルを設定し、決定を押す

開始 AM10：30　チャンネル BS 103

番組

●デジタル放送は、チャンネルボタンで３桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
●地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、◎で枝番を設定し、◎を押します。

10 ◎で「映像」「音声」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

映像　①主映像
音声　②副映像

●外部入力の場合は選択できません。

11 ◎で「毎回予約」を選び◎ / 決定を押し、◎でお好みの設定を選択して◎ / 決定を押す

◎で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 毎日

12 ◎で「この条件で視聴予約する」を選択し、決定を押す

予約一覧画面に戻ります。

13 設定が終了したら、戻るを押して、予約一覧を消す

視聴予約する（つづき）

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消しができます。

1 字幕メニューを押し、◎で「予約一覧」を選び、決定を押す

予約一覧画面が表示されます。

2 予約内容を確認する

予約内容を変更するには

①登録された予約を◎で選び、決定を押す

②予約内容を変更して、◎で「この条件で視聴予約する」を選び、決定を押す

●「日付」「開始」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。

●詳しくは、マニュアル予約 84 をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

①登録された予約を◎で選び、黄を押す

②実行設定確認で「はい」を選び、決定を押す

予約一覧　2010年3月19日（金）AM10：15

実行	日付	開始	チャンネル	番組名
☑	2010/3/22（月）	AM10：30	BS103	番組タイトル
□	2010/3/24（水）	AM10：00	BS103	番組タイトル

チェックマーク「✓」が未設定になることを確認します。

未設定 □ ⇔ ☑ 設定

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

予約内容を削除するには

①削除する予約を◎で選び、赤を押す

②削除確認で「はい」を選び、決定を押す

予約一覧　2010年3月19日（金）AM10：15

実行	日付	開始	チャンネル	番組名
☑	2010/3/22（月）	AM10：30	BS103	番組タイトル
□	2010/3/24（水）	AM10：00	BS103	番組タイトル

3 戻るを押して、予約一覧を消す

お知らせ

「実行設定」欄の表示について

☑：予約が設定されている番組
□：予約が一時的に未設定になっている番組
重：番組編成の変更により予約が重複している番組（※）
※予約が実行されない可能性がありますので予約内容を見直してください。

メ　モ

番組表から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

写真・ビデオを楽しむ

写真・ビデオを見る

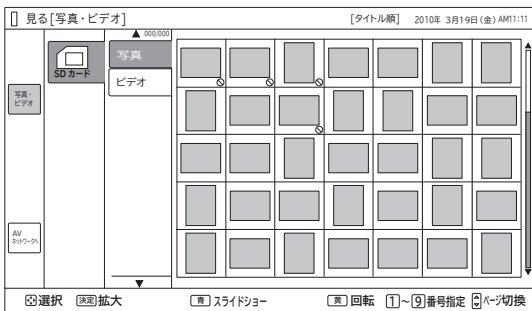
写真を見る

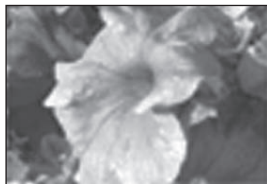
準　備

SD メモリーカードをメモリー挿入口に入れます。 63

デジタルカメラで SD メモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。
表示できる画像データは、DCF 規格の JPEG ファイルフォーマット画像データです。

1 **見る を押す**

サムネイル画面が表示されます。

2 **で画像を選び、決定を押す**

選択した画像を全画面表示します。
サムネイル表示に戻すときは、 戻る を押します。

- チャンネル：ページを切り換えます。(画像が複数ページある場合)
- 黄 ：ボタンを押すごとに９０度ずつ時計周りに回転します。
- 数字ボタン (1 − 10)：数字ボタンで１～３桁の数字を入力すると、指定したサムネイルを選択することができます。

(例) 50 枚目→ 5、10
　　125 枚目→ 1、2、5

お知らせ

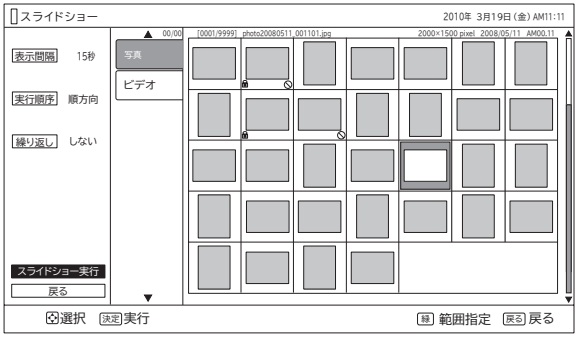
- 本機は、最大約 1200 万画素までの写真データの表示を確認していますが、ファイルによってはこの画素範囲内でも表示できないことがあります。
- 表示できる画像データは 999 個までです。
- DCF(Design rule for Camera Filesystem) とは、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取って置くことをおすすめします。
- 本機能を私的な目的以外でご利用にならないでください。著作権法上違反になる場合があります。

スライドショーを表示する

画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る 90 を表示させ、スライドショーを開始したいサムネイルを◎または数字ボタンで選びます。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◎で設定したい項目を選び、決定を押し、◎で設定する

設定が終了したら決定を押す

設定項目	◎	内容
表示間隔（秒）	5～60(5秒間隔)	画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間を指定することができます。
実行順序	順方向 / 逆方向	サムネイルに表示されている番号が大きくなる方向に切り換えるときは、順方向に設定します。
繰り返し	する / しない	「する」に設定すると、最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

スライドショーの範囲を指定するには

① 緑を押す。
② ◎で範囲の始めを選び、決定を押す。
③ ◎で範囲の終わりを選び、決定を押す。

スライドショーで表示しないようにするには（スキップ設定）

◎でスキップしたい画像を選び、赤を押す

スキップ設定する画像に⊘マークが表示されます。
スキップ設定を解除するには、設定されている画像を選んで赤を押します。

3 ◎で「スライドショー実行」選び、決定を押す

スライドショー（自動再生）が開始されます。

●スライドショー表示中に決定を押すと、スライドショーを一時的に停止することができます。
もう一度決定を押すと、スライドショーを再開します。
また、一時停止が 30 秒を超えると自動的にスライドショーを再開します。

4 戻るを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

●緑で設定した表示する範囲の指定は、スライドショーを終了すると解除されます。
●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なる SD メモリーカードを挿入するまで保存されます。

写真・ビデオを見る（つづき）

デジタルハイビジョンビデオカメラの動画を見る

準　備

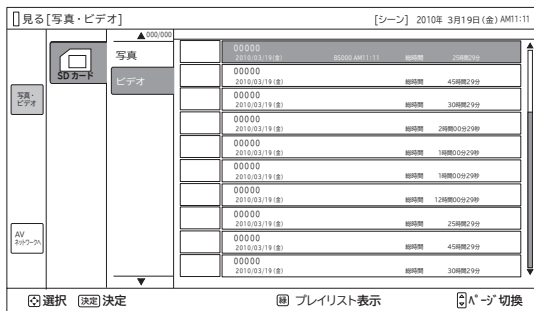
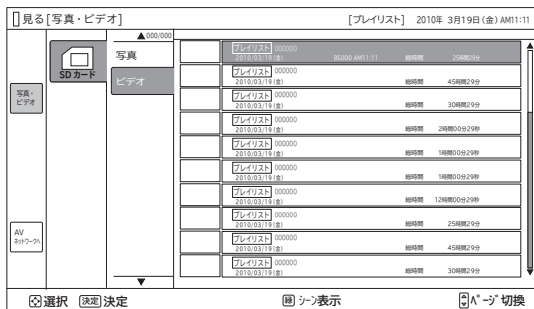
SD メモリーカードをメモリー挿入口に入れます。 63

デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）の再生が可能です。

1 見る を押す

シーンまたはプレイリストのサムネイル画面が表示されます。

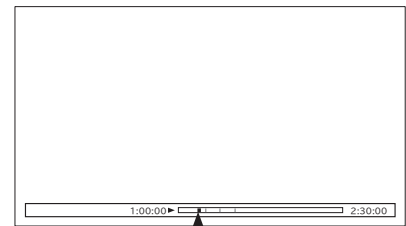
シーン表示：[シーン]

見る [写真・ビデオ]　[シーン]　2010年 3月19日(金) AM11:11
写真・ビデオ
SD カード
写真
ビデオ
AV ネットワークへ
選択　決定 決定　緑 プレイリスト表示　ページ切換

プレイリスト表示：[プレイリスト]

●緑 を押すと、シーン表示またはプレイリスト表示に切り換えることができます。

●チャンネル でページを切り換えることができます。（ビデオが複数ページある場合）

2 でビデオを選び、決定 を押す

選択したビデオファイルの再生を開始します。再生を停止するときは、■停止 を押します。

●早送り / 早戻し再生は、4 倍速のみです。

お知らせ

●デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影した AVCHD 規格準拠（音声フォーマット：ドルビーデジタル形式）の動画を再生できます。

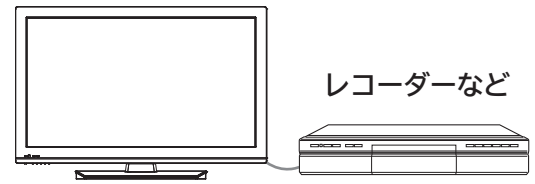
● SD スピードクラスは、4 以上が必要です。ただし、ビデオカメラや撮影モードによっては、クラス 6 が必要となる場合があります。
すべてのビデオカメラとの組み合せを保証するものではありません。

●パソコンで編集したビデオデータは正常に再生できない場合があります。

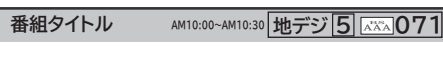
接続した機器を楽しむ

レコーダーや DVD などの映像を見る

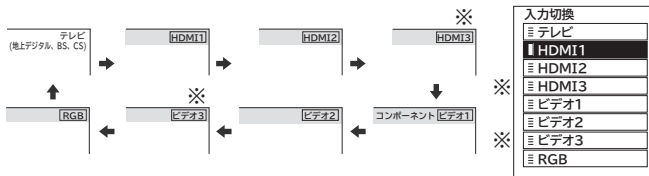
準　備

お手持ちのレコーダーなどを本機の入力端子に接続します。
接続方法については、50 をご覧ください。

1 電源を押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ 1 などの
外部入力画面になります。）

番組タイトル　AM10:00~AM10:30　地デジ 5　071

- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換を押して、外部入力を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されている外部入力を選びます。

選択画面

※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

- 選択画面が表示されているときは、◎で外部入力を選択することもできます。このときは、決定を押すとすぐに選択できます。
- 本体で操作する場合は、選択画面は表示されません。また、切り換え順序が異なります。82

3 ビデオなどを再生する

メ　モ

外部入力選択中にテレビを見るには
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

ビデオ 1/ コンポーネント入力端子について
ビデオ 1/ コンポーネント入力端子は、D 端子ケーブル接続時にはコンポーネント入力 (D4 映像入力) が優先されます。
D1 ～ D4 映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続すると「コンポーネント」の表示がでます。51，55，58

HDMI1/2/3 について
DVI 信号を入力すると「DVI」の表示がでます。52

入力スキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。65

外部入力表示の書き換えについて
接続する外部機器に合わせて HDMI 入力やビデオ入力の表示を書き換えることができます。66

ディテールについて
映像がギラギラしていたり、ノイズが目立つ場合は、「映像」設定で「ディテール」を「切」にしてご覧ください。141

RGB 入力の画像を見る

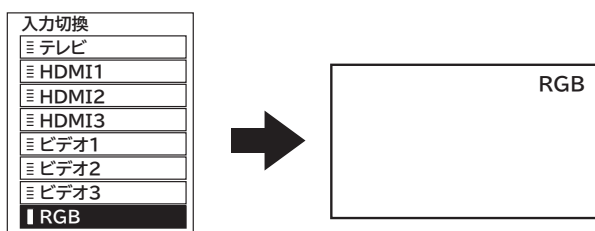
準　備

PC(パソコン)を本機の RGB 入力端子に接続します。
接続方法については、61をご覧ください。

1 電源を押す

前に見ていたチャンネルまたはビデオ入力画面になります。

2 入力切換を押して、「RGB」入力を選ぶ

RGB 入力端子に接続したパソコンの画像が表示されます。

選択画面に切り換る。

3 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- RGB 入力の映像設定をしたいとき。140
- RGB 入力の画面位置などを調節したいとき。145

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき

Wooo リンク対応機器を接続することにより、外部機器と連携した操作が可能です。
Wooo リンクに対応した AV アンプまたはレコーダーを使用することにより、本機のリモコンで操作することができます。

準　備

① Wooo リンク対応機器と接続する 53

② Wooo リンクを設定する 64

AV アンプの連携動作

ワンタッチで AV アンプの音に切り換えて､音量を調節することができます。

1 電源を押す

テレビの電源が入ります。

テレビ電源オン時に、テレビまたはシアターモードにするか設定できます。

メニュー「Wooo リンク設定」－「音声出力設定」64

「アンプ」に設定した場合、AV アンプの電源も入ります。

2 Woooリンク を押す

現在の設定のモードにより、図のように表示されます。

現在の設定がテレビモードの場合

HDMI 入力

放送視聴中または
HDMI 入力以外

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
シアターサウンドに切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
選択 決定 戻る

現在の設定がシアターモードの場合

HDMI 入力

放送視聴中または
HDMI 入力以外

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
テレビ音声に切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
選択 決定 戻る

3 ◎で「シアターサウンドに切換」または「テレビ音声に切換」を選び、決定を押す

テレビモード　　テレビのスピーカーに切換えました

シアターモード　　シアターサウンドに切換えました

シアターモードにするとテレビのスピーカーの音声が消え、AV アンプの電源が入ります。

4 音量を調節する

シアターモードにすると、本機のリモコンで AV アンプ側の音量を調節できます。

テレビモード　　20

シアターモード

お知らせ

- Wooo リンクは、HDMI-CEC(Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を使用しています。
- 対応機器一覧に記載の接続機器で動作確認を行っています。98
- シアターモード時はヘッドホンから音声は出力されません。ヘッドホンを使用する際は、AV アンプ側のヘッドホン端子をご使用ください。

レコーダーの連携動作

レコーダーのメニューを操作したり、見ている番組をレコーダーに録画したりすることができます。

1 電源を押す

テレビの電源が入ります。

2 レコーダーのメニューを操作する

① Woooリンク を押す

② ◎で「接続機器を選択」を選び、決定を押す
◎で接続機器を選び、決定を押す

選択した HDMI 接続機器の入力に切り換わります。
レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになります。

接続機器名

Woooリンク
接続機器を選択
外部レコーダー1を操作
操作一覧
サブメニュー
再生リスト
録画停止
アンプを操作
シアターサウンドに切換
選択 決定 戻る

HDMI1 外部レコーダー1
HDMI2 アンプ
HDMI2 外部レコーダー2
HDMI2 外部レコーダー3
HDMI2 プレーヤー1
HDMI2 プレーヤー2
HDMI2 プレーヤー3
HDMI3 チューナー1
HDMI3 チューナー2
HDMI3 チューナー3
HDMI3 チューナー4

HDMI 入力

接続機器名

Woooリンク
接続機器を選択
アンプを操作
シアターサウンドに切換
外部レコーダー1を操作
録画開始
録画停止
選択 決定 戻る

HDMI1 外部レコーダー1
HDMI2 アンプ
HDMI2 外部レコーダー2
HDMI2 外部レコーダー3
HDMI2 プレーヤー1
HDMI2 プレーヤー2
HDMI2 プレーヤー3
HDMI3 チューナー1
HDMI3 チューナー2
HDMI3 チューナー3
HDMI3 チューナー4

放送視聴中または
HDMI 入力以外

③ ◎で「操作一覧」、「サブメニュー」、「再生リスト」を選び、決定を押す

◎と決定でレコーダーの画面に従い操作します。

Woooリンク
接続機器を選択
外部レコーダー1を操作
操作一覧
サブメニュー
再生リスト
録画停止
アンプを操作
シアターサウンドに切換
選択 決定 戻る

● Wooo リンク画面の「サブメニュー」は、接続機器により「設定メニュー」と表示される場合があります。

3 見ている番組をレコーダーに録画する

① Woooリンク を押す

② ◎で「録画開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源がオフの場合は、自動的にオンになり、レコーダーの録画が開始されます。

③録画を停止する場合は、◎で「録画停止」を選び、決定を押す

- ●本機で視聴している、地上デジタル、BS・CS デジタル放送の番組を録画することができます。
- ●レコーダーの状態によっては、録画ができない場合があります。録画状態はレコーダーにて確認してください。
- ●視聴している番組を録画する場合は、録画操作できるレコーダーは 1 台です。複数の録画機器が接続されている場合は、メニュー「Wooo リンク設定」－「録画機器」で選択した機器が録画対象になります。64

Wooo リンクで外部機器を操作したいとき（つづき）

その他の連携動作について

■ TV 電源「入」のときにレコーダーの再生操作をすると自動的に HDMI 入力に切り換わります。
入力切換で HDMI に切り換えると、レコーダーの電源が自動的に入ります。
（対応機器：日立製 Wooo リンク対応 DVD レコーダー）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「Wooo リンク制御」を「する」にする。64

■レコーダーの再生操作をすると、本機の電源が自動的に入り、HDMI 入力に切り換わります。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「TV 連動オン設定」を「する」にする。64

■本機の電源を「切」または「スタンバイ」状態にすると、外部機器の電源も「切」にできます。
準備：メニュー「Wooo リンク設定」-「システムオフ設定」を「する」にする。64

■シアターモードにすると、地上デジタルまたは、BS・CS デジタル放送を視聴時に放送ジャンルに連動して AV アンプの音声モードが自動的に切り換わります。
（対応機器：ヤマハ製 YSP-3000、YSP-4100）
準備：メニュー「Wooo リンク設定」－「オートサラウンド切換」を「する」に設定する。64

■本機のリモコンでレコーダーの「カーソル 」「決定 」「再生」「停止」「一時停止」「サーチ / スロー」「スキップ」の操作を行うことができます。

対応機器一覧

機器	メーカー	機種
AV アンプ / ホームシアターシステム	：ヤマハ製	YSP-4100、YSP-4000、YSP-3000、YSP-600、DSP-AX863/763、AX-V465/565、YRS-1000、YRS-2000
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
DVD レコーダー	：日立製	DV-DH500H、DV-DH500VH、DV-DH250VH（生産完了品）
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器
ブルーレイディスクレコーダー	：日立製	DV-BH250（生産完了品）、DVL-BR9
	パナソニック製	HDMI ケーブルによる機器コントロール機能を搭載した機器

●動作確認できている Wooo リンク対応機器の最新情報については下記 URL をご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html

お知らせ

●本機で操作できる AV アンプは 1 台です。複数の同一機器が接続されている場合は、番号の小さい HDMI 入力端子に接続されている機器が操作対象になります。
●アンプなどに複数の機器が接続されている場合は、1 つの入力に複数の接続機器が表示されます。
●接続されている機器から機器名が取得できた場合は、機器名を表示します。
●選択可能な接続機器は、アンプ 1、レコーダー 1 ～ 3、プレーヤー 1 ～ 3、チューナー 1 ～ 4 の最大 11 台です。
●接続機器で「アンプ」を選択した場合は、アンプが接続されている入力端子に切り換わります。
●対応機器一覧記載の機器以外の機器を接続した場合は、一部の連携動作ができない場合があります。
● Wooo リンクをご使用になるには、接続したレコーダー側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

インターネットサービスを楽しむ

インターネットについて

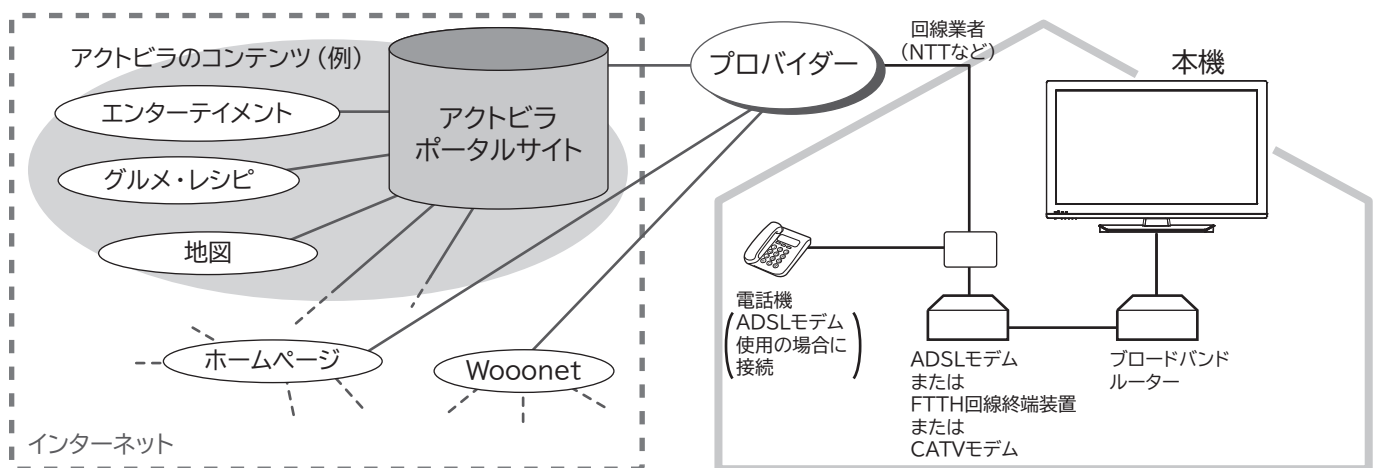
インターネット概要

本機をブロードバンド環境に接続することにより、インターネットを楽しむことができます。また、日立が提供するポータルサイト Wooonet に接続でき、日立独自のサービスを使用することができます。更に、生活に密着した各種情報や映像コンテンツを楽しむことができる「アクトビラ」を視聴することができます。

アクトビラについて

アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するテレビ向けインターネットサービスです。

本機は、「アクトビラ ビデオ」、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応しています。
また、「アクトビラ　ベーシック」のコンテンツもお楽しみいただけます。

アクトビラ概要

アクトビラ ベーシック

文字と写真によるコンテンツをご覧になれます。
テレビ番組情報、映画 / 音楽 / 本などのトレンド情報、ニュース / 天気 / 地図・交通など生活に密着した情報、ショッピング / スポーツ / ゲームなどお好みの情報などを、いつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ

文字や写真に加えて、映像も楽しめるコンテンツをご覧になれます。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用・情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

アクトビラ ビデオ・フル

全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
映画 / ドラマ / 音楽 / アニメ / バラエティ / アイドル・グラビア / ドキュメンタリー / 趣味・実用・情報 / スポーツなど、さまざまな映像コンテンツをいつでもご覧になれます。

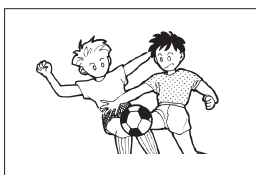
インターネットを始めるには

準　　備

本機でインターネットを楽しむためには、「インターネット環境の準備」38 が必要です。

1　ブラウザを起動する

ネット（アクトビラ）を押す

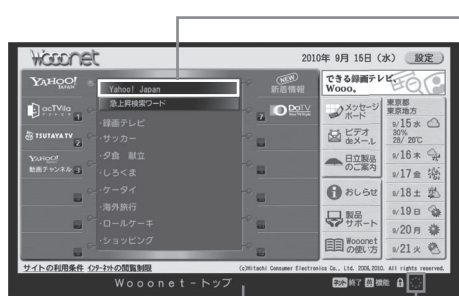
ブラウザが起動して、テレビ画面からブラウザ画面に切り換わります。

テレビ放送画面

Wooonetの画面例です。

- ●お買い上げ時には、Wooonet が表示されるように設定されています。
- ●ブラウザ起動時のホームページ（スタートページ）を新たに設定した場合109には、そのページが表示されます。

2　見たいホームページを表示する

◎で項目を選び、決定を押す

カーソル
枠で囲まれた表示になります。◎で移動し、決定ボタンを押すと、希望するホームページに移動し、そのページを表示します。

ホームページコンテンツ

接続マーク
表示が変化しているときは、データの読み込み中であることを示しています。

見たいホームページのアドレスを直接入力して表示したいとき 104
お気に入りのホームページアドレスを選択して表示したいとき 105

3　ブラウザを終了する

ネット（アクトビラ）を押す

メ　モ

Wooonet について
日立が提供するテレビ用のインターネットサービスです。お買い上げ時はブラウザを起動すると Wooonet が表示されるように設定されています。
Wooonet のサービスについては、付属の Wooonet ガイド（Wooonet を楽しもう !!）または Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

ブラウザ操作で使うボタンについて
ブラウザを操作するには、下記のボタンを使用します。
ネットボタン、決定ボタン、戻るボタン、カーソルボタン（上、下、左、右）、カラーボタン（黄）、数字ボタン

お知らせ

青少年のインターネット閲覧について
本機では、インターネットを閲覧する際に、青少年が有害情報を閲覧することを制限するためのフィルタリングサービスを利用することができます。
本機で、インターネットを閲覧する可能性のある青少年を持つ保護者様等におかれましては、ご自身の判断によりこのサービスを利用することができます。
本サービスの設定および利用方法については、Wooonet ポータルサイトをご覧ください。

次ページへつづく

インターネットを始めるには（つづき）

お知らせ

●ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonet に接続できなくなりますので、ご注意ください。再度 Wooonet に接続したい場合は、下記の URL をスタートページに設定してください。
https://hitachi.tv/
●インターネットブラウザの初期化 175 を行うことにより、お買い上げ時の状態に戻すこともできます。この場合は「お気に入り」などのすべての設定が初期化されます。
●プラグインには対応していません。プラグインを使用するコンテンツは表示、再生できません。
●インターネットで接続されるホームページの中には、本機のソフトウェアが対応していない情報を提供している場合があります。これによって、文字、画像などが正しく表示されない、または、機能が正しく動作しない場合があります。
●読み込むデータの容量が大きい場合には、表示が完了するまでに時間がかかったり、すべてを表示できないことがあります。
●本機のブラウザは 1 つのページだけを表示する仕様です。ホームページ上の「ページを閉じる」などの操作はできません。
●パソコン用のブラウザ固有の機能を使ったホームページは表示できないことがあります。
●ブラウザを終了し、再度ブラウザを起動した場合、ホームページ（スタートページ）が表示されます。
●本機は IPv6 対応機器ではありません。
●下記の場合、ブラウザは起動しません。
・AV ネットワークで再生中 129
・映像コンテンツ再生中 117
・通信テスト中 173
・ネットワーク再起動中（ISP 設定変更時）173

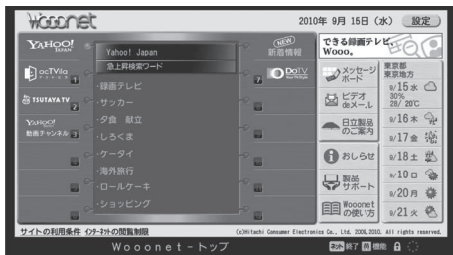
●本機は E メール機能をサポートしていません。
●ホームページからプログラムやデータのダウンロード、ホームページへのデータのアップロードはできません。
●選択したホームページによっては、有害な情報が含まれている場合があります。ご自身でご判断の上、お使いください。
●選択したホームページで、お客様の名前やクレジットカードの番号などを入力される場合には、そのホームページの提供者が信頼できるかどうか十分注意して行ってください。
●インターネット上には今後も新技術を使用したサイトが出てくる可能性があります。そのようなサイトは正常に表示できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
●フォーカスを思ったところに移動できない場合や、意図した画面上のボタンを選択できない場合は、ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により、フォーカス移動、画面上のボタン選択ができます。

ブラウザメニューを使うには

ホームページを表示する場合によく使う機能を、ブラウザメニューとして簡単に呼び出せます。

ブラウザメニューを選択するには

1 ブラウザを表示しているときに［黄］を押す

画面下部にブラウザメニューが表示されます。

2 ◎で使う機能を選び、［決定］を押す

項　目	内　容
戻る	ひとつ前のページに戻り、もう一度表示させます。
進む	ひとつ先のページに進み、もう一度表示させます。
再読込み / 中止	指定ページの再読込みを実施します。 ページ取得中は指定ページの読込みを中断します。
URL入力	直接ホームページのアドレス（URL）を入力します。104
ホーム	ブラウザのスタートページを表示します。
お気に入り	お気に入りのホームページを登録、選択できます。105
表示履歴	これまでに見たホームページの履歴が確認できます。106
ポインター	ポインター機能のオン、オフ、ドラッグを選択できます。108
検索	キーワードを入力して検索できます。108
その他	その他のメニューを表示します。109

メ　モ

ブラウザメニューを消したいときは、［戻る］または［黄］を押してください。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

アドレスを入力してホームページを表示するには

103 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

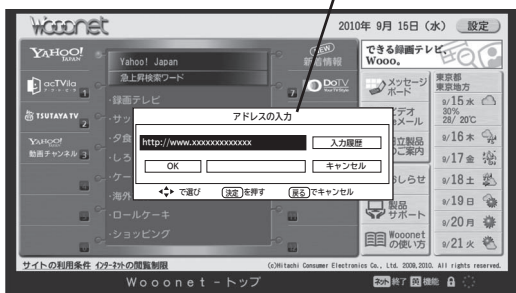
1 ◎で「URL 入力」を選び、決定を押す

アドレスを入力する画面が表示されます。

2 入力パッドで入力する

①◎でアドレス入力領域を選び、決定を押す

入力パッドが表示されます。

アドレス入力領域

②希望するホームページのアドレスを入力する

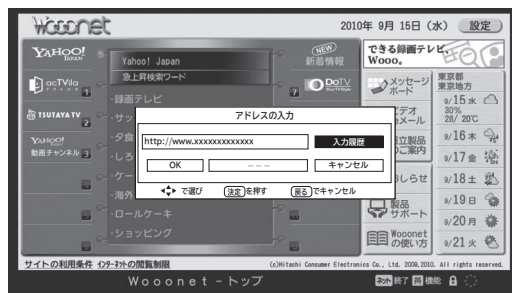
文字の入力については「文字を入力する」110 をご覧ください。

③決定で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

3 過去の履歴から選ぶ

①◎で「入力履歴」を選び、決定を押す

入力履歴のリストが表示されます。

②◎で希望するホームページのアドレスを選び、決定を押す

アドレス入力領域に選択したホームページのアドレスが入力されます。

③◎で「OK」を選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 回線の接続環境やコンテンツ内容などにより、本機のリモコン操作ができなくなった場合には、一度電源を切ってから再度電源ボタンを押してください。この場合、それまでインターネットを用いて設定していた情報が失われてしまう場合があります。
- コンテンツによっては電源を切ることができなくなる場合があります。その場合には本体の電源ボタンを５秒以上押してから、再度電源ボタンを押してください。この場合、設定した番組予約情報などに影響が無いことをご確認のうえ、操作を行ってください。
- 手順3の入力履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され、「削除」、「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」106をご覧ください。

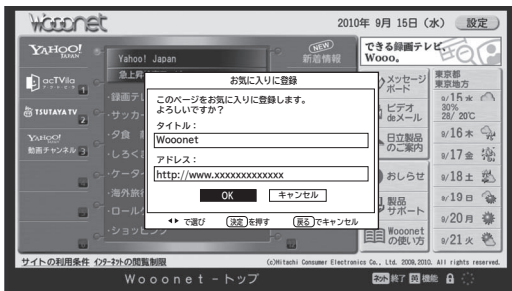
お気に入りのホームページアドレスを登録するには

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「♡お気に入り」を選び、で「お気に入りに登録」を選び、決定を押す

お気に入り登録画面が表示されます。

2 で「OK」を選び、決定を押す

表示していたホームページがお気に入りに登録されます。

タイトルやアドレスを修正するときは、104 をご覧ください。

お気に入りに登録したホームページを選択するには

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「♡お気に入り」を選び、で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

2 で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

メ　モ

- ●お気に入りに登録できるのは、最大 100 件です。
- ●タイトルが長い場合は、表示可能な範囲のみ表示されます。

お知らせ

下記の場合は、お気に入りの登録ができません。確認後、決定ボタンを押して元の画面に戻ってください。

・お気に入りの最大登録数を超える
　不要なタイトルを削除してください。107
・アドレスが長すぎる
・登録済みのホームページを二重に登録しようとした

お知らせ

お気に入りに登録したホームページのアドレスが、情報提供者によって変更された場合には、表示することができなくなります。

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ご覧になったホームページの履歴から選択するには

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「表示履歴」を選び、決定を押す

表示履歴が表示されます。

2 ◎で希望するホームページを選び、決定を押す

指定されたホームページが表示されます。

お知らせ

- 表示履歴は最大 100 件記録します。フレームつきページを表示した場合は履歴として記録しますが、表示履歴では元のフレームページと同じになるので表示しません。このため、履歴が最大数まで表示されないことがあります。
- 表示履歴では表示したページが持っている名称が表示されます。名称を持たないページでは空白になることがあります。この場合「アドレスを表示」で確認してください。
- 手順 2 の表示履歴画面を表示中に黄ボタンを押すと、メニューが表示され､「アドレス表示」や「削除」､「すべて削除」ができます。操作方法については「お気に入りの編集」をご覧ください。
- 全画面コンテンツ視聴後、表示履歴はすべて削除されます。

お気に入りの編集

お気に入りの登録件数が最大になったときや、アドレスが変更されたときに、お気に入りから削除したり、編集したりできます。

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

タイトル（またはアドレス）を変更する

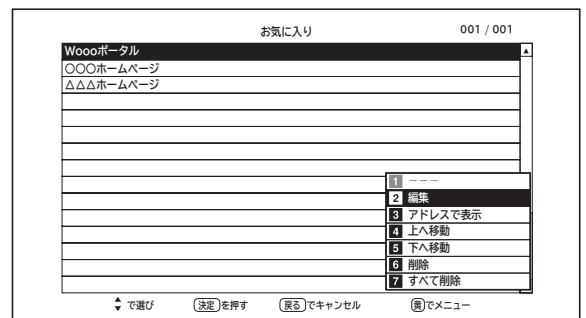
1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入り一覧」を選び、決定を押す

お気に入りリストが表示されます。

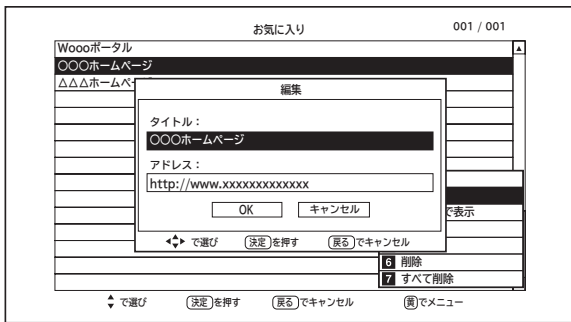
2 ◎で編集したいホームページタイトルを選び、黄を押す

メニューが表示されます。

3 ◎で「2 編集」を選び、決定を押す

お気に入り編集画面が表示されます。

2を押して選ぶこともできます。

4 ◎で「タイトル」または「アドレス」を選び、(決定)を押す

入力パッドが表示されます。

5 タイトル（またはアドレス）を入力する

文字の入力については「文字を入力する」112をご覧ください。

6 ◎で「OK」を選び、(決定)を押す

内容を更新せずにそのまま戻りたいときは、「キャンセル」を選び(決定)を押します。

タイトルを削除する

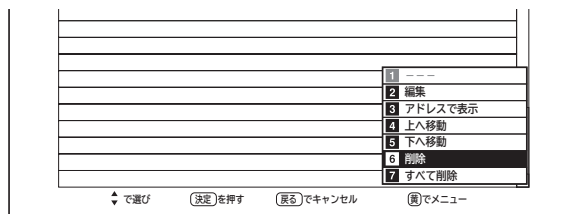
1 ◎で「♡お気に入り」を選び、◎で「お気に入り一覧」を選び、(決定)を押す

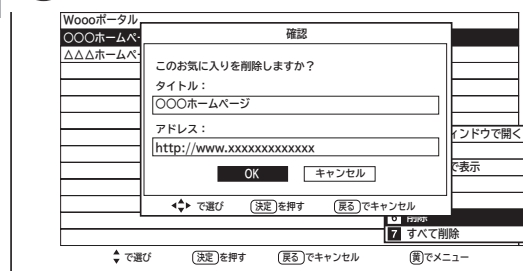
お気に入りリストが表示されます。

2 ◎で削除したいタイトルを選び、黄を押す

メニューが表示されます。

3 ◎で「6 削除」を選び、(決定)を押す

確認画面が表示されます。

- 6を押して選ぶこともできます。
- 「7すべて削除」を選ぶと、すべてのタイトルを削除できます。

4 ◎で「OK」を選び、(決定)を押す

ブラウザメニューを使うには（つづき）

ポインター機能を使う

画面のスクロール、画面上の画像やリンクを選択する場合に使用するポインターの機能を変更することができます。

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「ポインター」を選び、◎で「ポインター：ON」または「ポインター：OFF」、「ドラッグモード」を選び、決定を押す

項　目	内　容
ポインター：ON ポインター：OFF	ポインター機能を使用するかどうかを設定します。「ポインター：ON」を選ぶと、画面上にが表示されます。すでにポインター機能を使用しているときは「ポインター：OFF」が表示されます。
ドラッグモード	画面上にが表示され、画面を移動させたりできます。ポインター機能を使用していないときは、あらかじめ「ポインター：ON」に設定してください。

検索機能を使う

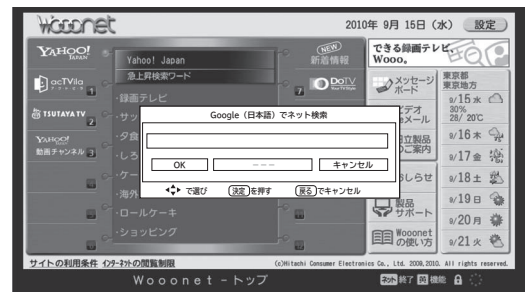
登録してある検索サイトを利用して、インターネットのサイトを検索できます。

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 ◎で「検索」を選び、◎で検索サイトを選び、決定を押す

ネット検索画面が表示されます。

2 決定を押す

入力パッドが表示されます。

3 検索するキーワードを入力する

文字の入力については「文字を入力する」112をご覧ください。

4 ◎で「OK」を選び、決定を押す

お知らせ

ドラッグモードについて

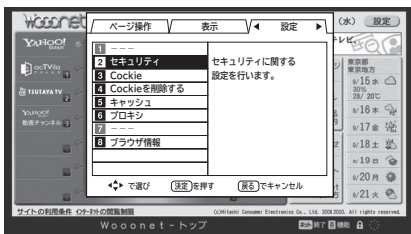
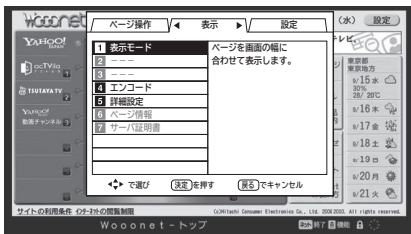
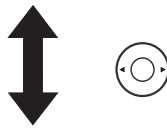
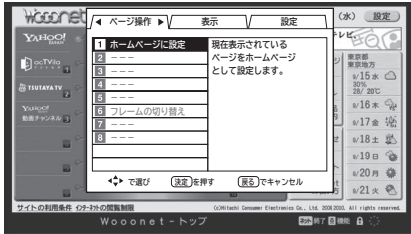
ドラッグモードは一部のWebページ（地図ページなど）で使用できる場合があります。

メ　モ

「ページ内検索」を選んだときは、現在表示しているホームページ内でキーワードを検索できます。

ブラウザのより高度な操作

ブラウザメニューの「その他」には３種類のページがあり、◎で選択するとそのページで操作できる内容がページの下部に操作リストとして表示されます。

さらに、この操作リストを◎で選択すると、右側に操作の簡単な説明が表示されます。決定を押すとそれぞれの操作を実行できます。

ページ操作

項　目	内　容
ホームページに設定	現在表示されているページをホームページとして設定します。ホームページ（スタートページ）を変更すると、Wooonetに接続できなくなりますのでご注意ください。101
フレームの切り換え	フレームの切り換えを行います。

表示

項　目	内　容
表示モード	ページを画面の幅に合わせて表示します。 通常　：通常の表示を実施します(お買い上げ時の設定)。 Just-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページが指定する幅を無視し、画面幅に合わせて縮小表示します。 Smart-Fit Rendering：ページの幅が画面幅よりも大きい場合、ページを画面幅にあわせて縮小表示します。また、画面幅より大きいテーブルを分割し、縦に表示します。
エンコード	選択されたエンコードでページを表示します。日本語が正しく表示されない場合は、文字コードを変更してください。 外国語には対応していません。
詳細設定	表示に関する詳細設定を行います。 画面表示、ポップアップウィンドウなどの有効・無効設定を行います。110
ページ情報	現在表示されているページの情報を表示します。
サーバ証明書	サーバ証明書を表示します。

設定

項　目	内　容
セキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。111
Cookie	Cookie に関する設定と操作を行います。
Cookie を削除する	Cookie をすべて削除します。
キャッシュ	キャッシュに関する設定と操作を行います。
プロキシ	プロキシに関する設定を行います。 アクトビラなどサイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。映像コンテンツが正常に視聴できない場合やホームページが表示されない場合は、プロキシ設定を解除して、プロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。
ブラウザ情報	ブラウザの情報を表示します。

お知らせ

参照しているページにより、選択できる項目は変化します。
選択できない一部の項目は本機では使用できません。

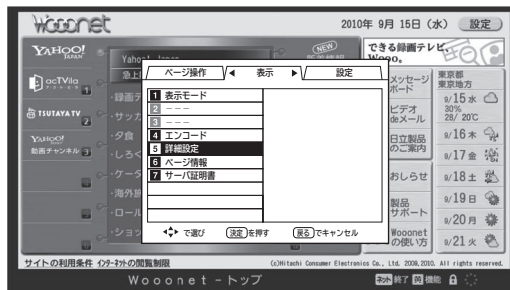
ブラウザのより高度な操作（つづき）

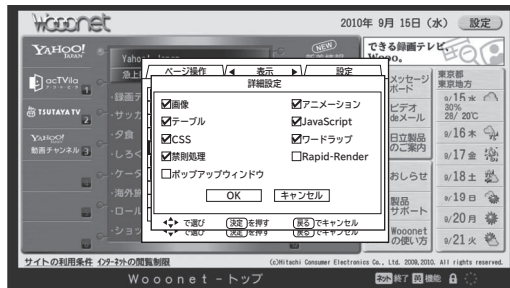
詳細設定

画像やアニメーションの表示 / 非表示などを設定することができます。

103 の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「表示」を選び、で「5 詳細設定」を選び、決定を押す

5 を押して選ぶこともできます。

3 で設定したい詳細内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。**太字はお買い上げ時の設定となります。**

- ●画像：画像の**表示（チェックあり）**/ 非表示（チェックなし）を設定します。
- ●アニメーション：アニメーション画像の**表示(チェックあり)**/ 非表示(チェックなし)を設定します。
- ●テーブル：テーブルタグの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。テーブルとは HTML のテーブル要素を指しており、ページ上で表などを作成している要素になります。
- ● JavaScript：JavaScript の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。JavaScript とは、ページの機能拡張用スクリプト言語です。
- ● CSS：CSS の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。CSS とはページのレイアウトを定義するための規格です。
- ●ワードラップ：ワードラップの**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。有効にすると文章の折り返し時に収まらなかった単語を次の行に移動させます。
- ●禁則処理：禁則処理の**有効（チェックあり）**/ 無効（チェックなし）を設定します。有効にすると文章の折り返し時に句読点などを次の行に移動させたりします。
- ● Rapid-Render：Rapid-Render の有効（チェックあり）/ **無効（チェックなし）**を設定します。有効にすると文章が先に読み込まれ、次に画像などが読み込まれます。
- ●ポップアップウィンドウ：ポップアップウィンドウの有効(チェックあり)/**無効(チェックなし)**を設定します。有効にすると意図しないページが自動で開く場合があります。

4 で「OK」を選び、決定を押す

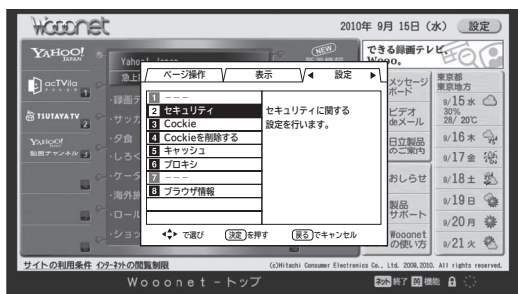
セキュリティ設定

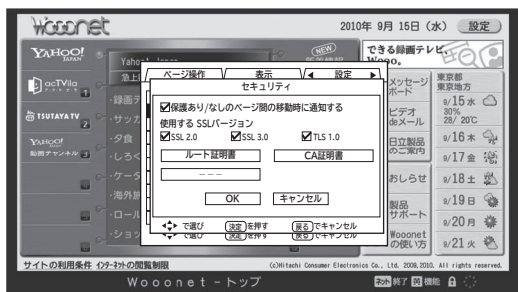
インターネットでの買物をクレジットカードで支払いをする場合、カード番号などの個人情報が安全に情報提供者に伝達されるよう通信内容を暗号化して伝送することができます。

103の操作でブラウザメニューを表示し、次の操作を行います。

1 で「その他」を選び、決定を押す

2 で「設定」を選び、で「2 セキュリティ」を選び、決定を押す

セキュリティ設定画面が表示されます。

2を押して選ぶこともできます。

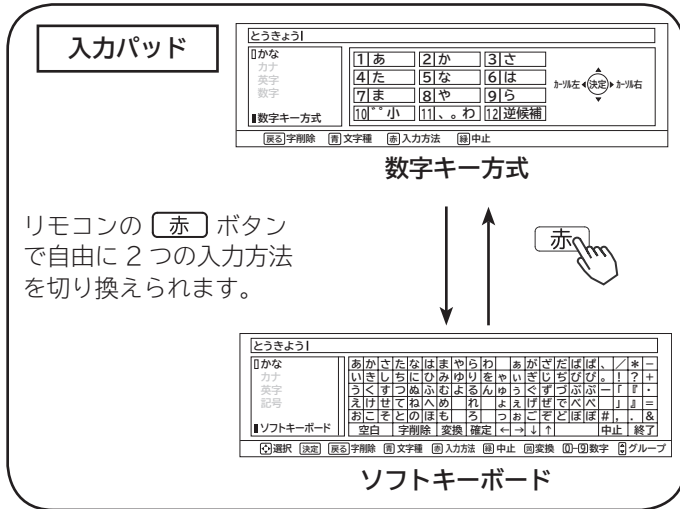
3 で設定したいセキュリティ内容を選び、決定を押す

設定可能な内容は下記の通りです。
●保護あり / なしのページ間を移動時に通知を表示します。
● SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0 から暗号通信手順として使うものを有効にします。
●ルート証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。
● CA 証明書の一覧表示と有効 / 無効を設定します。

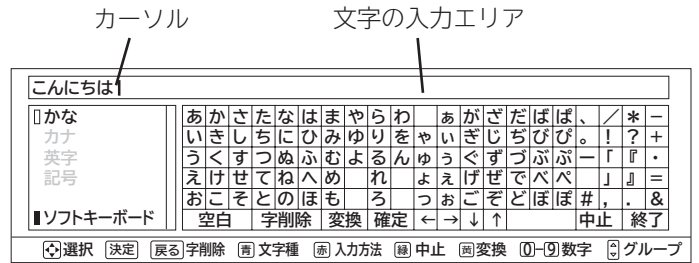
4 で「OK」を選び、決定を押す

メ　モ
本機では、通信内容を暗号化するための通信手順は、SSL（Secure Sockets Layer）2.0、3.0 と TLS（Transport Layer Security）1.0 とを備えています。

文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。
数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。
ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◎を使って文字を選びます。

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

入力エリアの表示と操作

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び決定を押す。
入力方法を切り換えるときは、赤を押します。

カーソルを動かすには

数字キー方式：◎を押す。
ソフトキーボード：← → ↓ ↑ ボタンを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

入力を終了するとき

数字キー方式：決定を押す。
ソフトキーボード：終了 ボタンを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑を押す。
ソフトキーボード：中止 ボタンを押す。

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

1 入力したい文字の種類を選ぶ

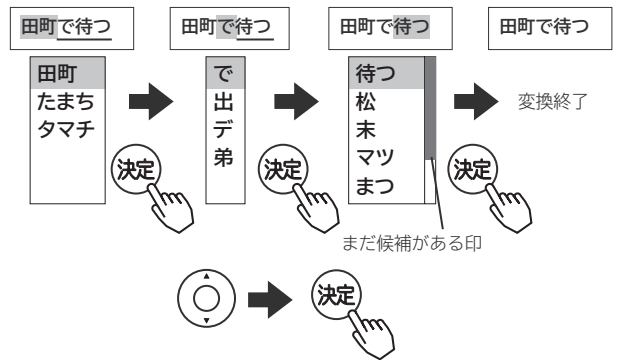
▯かな
カナ
英字
数字

●青を押すたびに切り換わります。
●漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

3 漢字に変換する

かな文字入力後、◎を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

2で文字入力後、変換せずに決定を押すと「かな」のまま確定します。

メ モ

●同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
●文字入力中に⑫逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
●かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は⑪全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
●濁点（゛）、半濁点（゜）がついた文字は、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
かな、カナの小文字も⑩ボタンで変換できます。
●数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

数字キーによる入力可能な文字

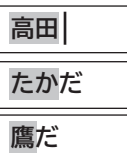
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛゜	わをん 、。 (空白) ー	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛゜	ワヲン 、。 (空白) ー	
英字	. @ / - _ , : ? ! ; (空白)	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

変換する範囲を変えたいとき

例 / 「たかだ」と入力した後◎を押す。

◎を押すと変換範囲が「たか」になり、漢字に変換される。

◎で候補を選び、決定で入力されます。

高田
たかだ
鷹だ

入力予測機能を使う

すでに入力した文字列を簡単に入力できます。
例 / すでに「たかだ」と入力した後で
④を入力した後◎を押すと、
予測候補が表示されます。
◎で候補を選び、決定で入力されます。

文字を入力する（つづき）

ソフトキーボードで文字を入力する

1 **入力したい文字に応じて 青 を押し、キーボードの種類を切り換える**

▯かな
カナ
英字
記号

とうきよう|

▯かな
カナ
英字
記号
▌ソフトキーボード

あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ		ぁ	が	ざ	だ	ば	ぱ	、	／	＊	－
い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	ゃ	ぃ	ぎ	じ	ぢ	び	ぴ	。	！	？	＋
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	ゅ	ぅ	ぐ	ず	づ	ぶ	ぷ	ー	「	『	・
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ		ょ	ぇ	げ	ぜ	で	べ	ぺ		」	』	＝
お	こ	そ	と	の	ほ	も		ろ		っ	ぉ	ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ	＃	，	．	＆
空白			字削除			変換		確定		←	→	↓	↑					中止		終了

選択　決定　戻る 字削除　青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　黄 変換　0–9 数字　グループ

こんにちは|

かな
▯カナ
英字
記号
▌ソフトキーボード

ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	ヴ	ァ	ガ	ザ	ダ	バ	パ	、	／	＊	－
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ	ャ	ィ	ギ	ジ	ヂ	ビ	ピ	。	！	？	＋
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	ュ	ゥ	グ	ズ	ヅ	ブ	プ	ー	「	『	・
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ		レ		ョ	ェ	ゲ	ゼ	デ	ベ	ペ		」	』	＝
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ		ロ		ッ	ォ	ゴ	ゾ	ド	ボ	ポ	＃	，	．	＆
空白			字削除							←	→							中止		終了

選択　決定　戻る 字削除　青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　0–9 数字　グループ

こんにちは|

かな
カナ
▯英字
記号
全角半角
▌ソフトキーボード

A	B	C	D	E	F	a	b	c	d	e	f	www.	http://	@	/	＊	-
G	H	I	J	K	L	g	h	i	j	k	l	.html	.co.jp	;	!	?	+
M	N	O	P	Q	R	m	n	o	p	q	r	.htm	.ne.jp	:	「	[	_
S	T	U	V	W	X	s	t	u	v	w	x		.or.jp	˜	」	]	=
Y	Z					y	z					.com	.ac.jp	#	,	.	&
空白			字削除							←	→			中止		終了	

選択　決定　戻る 字削除　青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　黄 全角/半角　0–9 数字　グループ

こんにちは|

かな
カナ
英字
▯記号
全角半角
▌ソフトキーボード

	!	“	#	$	%	&	´	(	)	*	+	,	−	.	/
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	\	]	ˆ	_
˜	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
空白			字削除							←	→				

△　▽　全角/半角　中止　終了

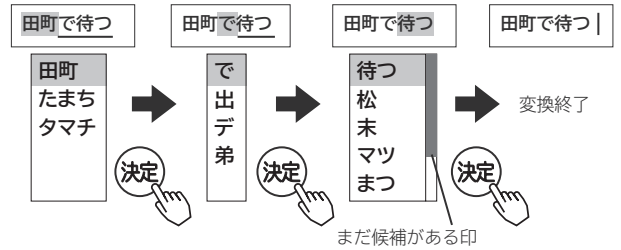
選択　決定　戻る 字削除　青 文字種　赤 入力方法　緑 中止　0–9 数字　頁切替

漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 **で入力したい文字を選び、決定を押して文字を入力する**

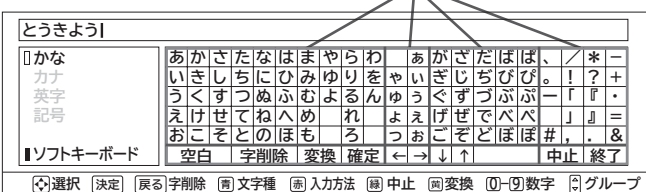
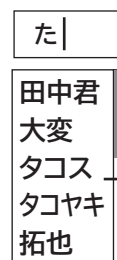
- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「記号」では全 / 半ボタンで全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

3 **漢字に変換する**

かな文字を入力後、黄 を押すと漢字に変換されるので、キーボードの ↓ または ↑ で漢字候補を選び、次に 確定 を選んで 決定 を押す。

4 **記号を入力する**

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

チャンネル を押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたら で選択して、決定 で記号を入力します。

- チャンネル を押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。

- 文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

上下にスクロールできるときに表示されます。

過去に入力した文字列の予測候補

↓ を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。

次に 確定 を選んで 決定 を押します。

アクトビラを楽しむ

準備

●アクトビラを楽しむための準備

アクトビラを楽しむためには、インターネットの接続 38 と設定 170 が必要です。

●アクトビラに接続する

初めてアクトビラに接続する場合は、郵便番号の入力画面が表示されます。画面の指示に従って入力してください。郵便番号を入力後、地域の天気予報などの情報が表示可能となります。郵便番号を入力しないと、アクトビラの一部の機能が使用できない場合があります。

お知らせ

はじめてアクトビラに接続する場合、以下の点にご注意ください。

●日付、時刻を正しく設定してください。174 正しく設定されていないと、接続できなかったり、サービスを正しく受けられないことがあります。

●ブラウザメニューの「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。「ポインター：ON」設定では、アクトビラ初期登録を実施できません。108

●郵便番号などの入力画面では、入力ボックスで決定ボタンを押し、数字キーかソフトキーボードを使って文字（郵便番号など）を入力してください。112

Wooonet やアクトビラの画面が正しく表示されない場合の対処について

● Wooonet およびアクトビラのサイトに接続する場合は、ブラウザの設定値によりサイト製作者の意図通りの表示にならない場合があります。お買い上げ時の設定から変更された場合は、Wooonet やアクトビラの画面で画面レイアウトがくずれたりカーソル表示がずれることがあります。

●アクトビラの映像コンテンツサービスは、プロキシをご利用になると正常に視聴できません。プロキシの設定をしている場合は、設定を解除してプロキシ経由でなく直接インターネット回線に接続してください。109

お知らせ

●「アクトビラ ビデオ / アクトビラ ビデオ・フル」のご利用には、光ファイバー（FTTH）回線のブロードバンド環境をおすすめします。「アクトビラ ビデオ」は、ご利用の回線速度で 6Mbps 程度の実行速度が必要です。「アクトビラ ビデオ・フル」では、ご利用の回線速度で 12Mbps 程度の実行速度が必要です。実行速度が 12Mbps 以下の場合は、表示が遅くなったり、映像が途切れる、見えなくなるなどの現象が生じる場合があります。

ご利用の回線速度が 12Mbps 以上を得られているかの確認は、パソコンを使用してアクトビラ公式情報サイト (http://actvila.jp) でスピードテストを行うことをお勧めします。スピードテストを行うには、パソコンが必要となります。

● Wooonet で提供されるサービスに必要な回線速度については、Wooonet 内の説明でご確認ください。

●アクトビラ、Wooonet に接続するときや、インターネットのサイトにアクセスするときは、日付、時刻を正しく設定してください。174

正しく設定されていないと、サービスが受けられなかったり、正しく表示されないことがあります。

● Wooonet やアクトビラのサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

●故障、修理のときなどに、アクトビラのサービスを利用できないことによる損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクトビラを楽しむ（つづき）

アクトビラを見るには

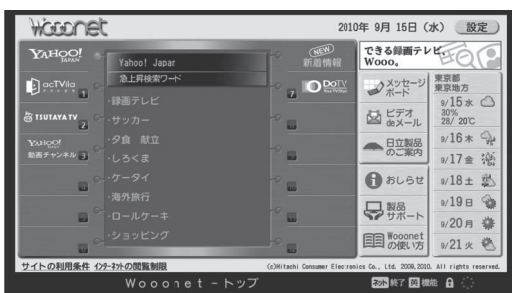
1 ブラウザを起動する

ネット(アクトビラ)を押す

お買い上げ時は Wooonet が表示されるように設定されています。

2 アクトビラを選ぶ

で「アクトビラ」を選び、決定または 1.あ@を押す

アクトビラのホームページが表示されます。
画面に従って操作して、見たい情報を表示させたり映像コンテンツの再生を始めてください。

3 ブラウザを終了する

ネット(アクトビラ)を押す

映像コンテンツを全画面で再生しているときは、再生を停止してからネット(アクトビラ)を押してください。

お知らせ

- ●アクトビラを見ているときに、黄を押すと、ブラウザメニューが表示されます。103
  ただし、アクトビラでは一部使用できない機能があります。
- ●実際のサービスは各サイトによって画面構成や、視聴までの流れが異なります。
- ●各サイトの登録やコンテンツ購入にあたっては、ご自身で判断の上実施してください。

映像コンテンツ再生中の操作について

アクトビラ　ビデオ・フルの操作

リモコンの各ボタンを押すことにより、下記の操作ができます。

リモコンボタン	内　容
再生（▶）	一時停止状態から再生を始めます。
停止（■）	再生を停止し、ブラウザ画面に戻ります。
一時停止（❚❚）	再生中に押すと一時停止します。 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
サーチ（◀◀）/ サーチ（▶▶）	早送り再生 / 早戻し再生を実施します。 押すごとに速さを切り換えることができます。 映像コンテンツによって、切り換えられる速さが異なります。 映像コンテンツが早送り再生 / 早戻し再生をサポートしていない場合は早送り再生 / 早戻し再生は実施できず、「操作できません」メッセージが表示されます。
スキップ（❙◀◀）/ スキップ（▶▶❙）	スキップ（▶▶❙）：次のチャプターの先頭から再生します。 次のチャプターがない場合は現在位置からの再生を継続します。 スキップ（❙◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。 チャプターが設定されていないときは映像コンテンツの先頭から再生します。 映像コンテンツがチャプターをサポートしていない場合は、3 分間隔のスキップになります。

アクトビラ　ビデオの操作

次の操作により、画面に表示される操作メニューにて選択した操作ができます。

① リモコンの◎を押すと操作メニューが表示されます。

② ◎で実施したい操作を選択し、決定を押します。

視聴完了	再生	一時停止	停止	20秒戻る	60秒進む

③ ブラウザ画面へ戻る場合は、「視聴完了」を選択し、決定ボタンを押します。

- 「停止」を選択し決定を押した場合は、再生停止後ブラウザ画面に戻りません。再度、「視聴完了」を選択し、決定を押すことによりブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 映像コンテンツの再生は、サーバーの状態または通信回線の問題によって、開始できない、または開始できても再生が途中で止まってしまう場合があります。
- アクトビラ　ビデオ・フルの場合は、実行速度 12Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- アクトビラ　ビデオの場合は、実行速度 6Mbps 程度の回線速度が必要となります。
- 再生中に再生画面上にエラーが表示されることがあります。
  その場合は、下記にお問い合わせください。
  アクトビラ・カスタマーセンター
  ０５７０−０９１０１７
  ０３−６８３４−２２８０（PHS、IP 電話をご使用の場合）
  （受付時間）１０：００〜１９：００　年末年始を除く
- 再生中に再生画面が閉じてエラーが表示されることがあります。
  その場合は、「メッセージ表示一覧」の「映像コンテンツ再生中」199をご覧ください。

アクトビラを楽しむ（つづき）

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す

画面表示を消すには、もう一度 画面表示 を押してください。

コンテンツの番組説明を表示する

1 字幕メニュー を押す

再生用メニューが表示されます。

2 で「番組説明」を選び、決定を押す

番組のタイトルやコンテンツ時間、ビデオ形式が表示されます。

●番組説明を消すには、決定を押してください。
●番組説明を押すと、「番組説明」画面を直接表示することができます。

お知らせ

●情報がない項目は空白表示となります。
●番組情報がない場合は「番組情報がありません」と表示されます。
●映像コンテンツ全体の時間は、実際のコンテンツ時間より長くまたは短く表示される場合があります。

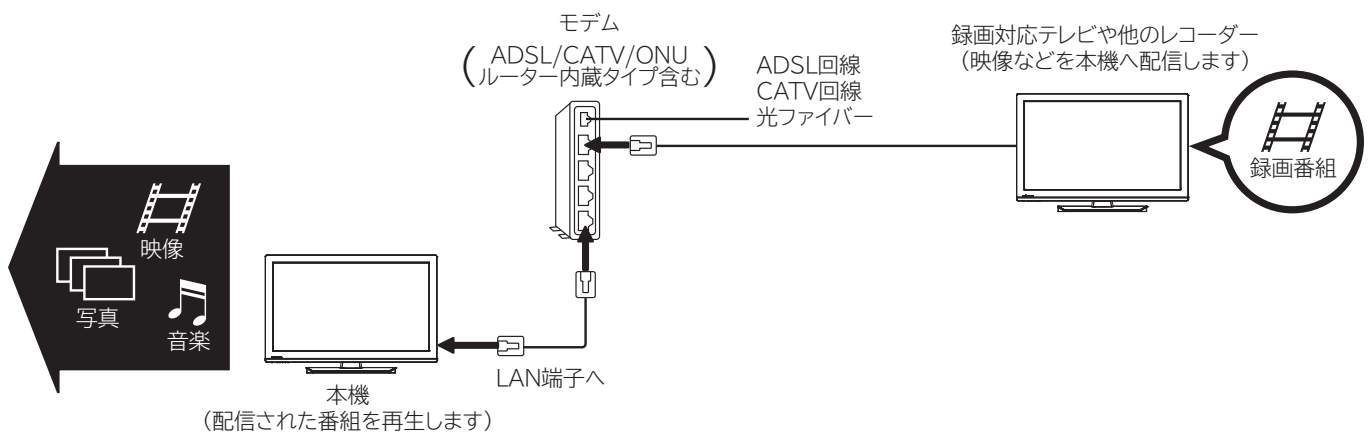
AV ネットワークを楽しむ

AV ネットワーク概要

AV ネットワークはホームネットワークを利用して、ネットワーク内の機器と映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有する機能です。

ホームネットワーク

ホームネットワーク（家庭内 LAN）はパソコン、録画機器、オーディオ機器などを LAN 接続して作る家庭用ネットワークです。ネットワーク内の機器が DLNA（Digital Living Network Alliance）のガイドラインに対応していれば、それらの機器間で映像や音楽、静止画などのデジタルコンテンツを共有できます。
例えば、下記のようなことができます。
●パソコンに保存してある写真を本機の大画面に映す
●他の録画機器や Wooo 録画テレビで録画した映像や音楽を本機で視聴する

100BASE-TX 対応のハブまたはブロードバンドルーター、および「カテゴリ 5」以上の LAN ケーブルの使用をおすすめします。

※本構成例は一例です。インターネットに接続しない環境では、ADSL モデムやルーターの代わりにハブを利用することもできます。

サーバー　：映像や音楽、静止画などのコンテンツを他の機器に配信する機能のある機器。サーバー機能を搭載した機器には、パソコンや Wooo 録画テレビ、録画機器などがあります。

プレーヤー：他の機器の映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生する機能のある機器。プレーヤー機能を搭載した機器には、パソコンやテレビ、オーディオ機器などがあり、本機はプレーヤー機能を備えています。122

DLNA

DLNA（Digital Living Network Alliance）は、パソコンやデジタル家電機器をホームネットワークでつなぐ際のガイドラインで、DLNA に対応した機器間では映像や音楽、静止画などのコンテンツを共有して楽しむことができます。DLNA には、映像や音楽、静止画などのコンテンツを保存してネットワーク上の機器に配信するデジタルメディアサーバー（DMS）とデジタルメディアサーバーから受信した映像や音楽、静止画などのコンテンツを再生するデジタルメディアプレーヤー（DMP）などがあります。

本機のホームネットワーク機能

本機はDLNA認定デジタルメディアプレーヤー（DMP）です。AVネットワーク再生機能 122 を利用すると、ホームネットワーク上にある AV ネットワークサーバー機能を備えた Wooo や他のデジタルメディアサーバー（DMS）で配信されている映像や音楽、静止画を視聴できます。
さらに、本機は著作権保護規格である DTCP-IP にも対応しており、著作権で保護されたデジタル放送の録画映像などを、その著作権を保護しながらホームネットワーク上で利用して楽しむことができます。

接続機器について

ホームネットワーク上で使用する

AV ネットワークをご利用になるためには、インターネット接続は必須ではありません。インターネット接続する環境でご利用になる場合は、ルーター機器などでインターネット網とホームネットワークを分離してお使いください。
インターネット接続されない環境でご利用になる場合は、ホームネットワークに接続する機器をハブなどで接続してお使いください。

再生機能について

DLNA 対応機器として市販されている機器でも、配信される映像コンテンツが本機で再生できるファイル形式であることが必要です。122

お知らせ

- 本機は著作権保護規格である DTCP-IP に対応しています。
- AV ネットワーク機能のみを使う場合は、インターネットへの接続は不要です。

メ　モ

- **DTCP-IP**
  DTCP-IP（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護付きデータを配信するための規格です。デジタル放送の録画映像を楽しむためには、サーバー側とプレーヤー側の両方が DTCP-IP に対応している必要があります。
- **DLNA 商標**
  DLNA® は Digital Living Network Alliance の登録商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, service marks, or certification marks of Digital Living Network Alliance.

AV ネットワーク再生機能

ホームネットワーク上にあるホームサーバー機能を有するWooo録画テレビやDLNAデジタルメディアサーバー（DMS）で公開されているコンテンツを本機で再生できます。映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

再生可能なファイル形式

ファイルの種類	ファイル形式
映像	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
	MPEG-2 PS ・ビデオ形式：MPEG-2 ・映像に含まれる音声：LPCM、ドルビーデジタル、MPEG-1 Layer Ⅱ、MPEG-2 Layer Ⅱ
	MPEG-2 TS ・ビデオ形式：H.264 ・映像に含まれる音声：MPEG-2 AAC
音楽	LPCM ・16 ビットサンプル ・サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz
	MP3 ・ビットレート：32kbps ～ 320kbps（CBR/VBR） ・サンプリング周波数：32kHz、44.1kHz、48kHz
静止画	JPEG ・表示可能な画素数：最大 1200 万画素（ただし、縦および横のサイズは 4096 ピクセル以内） ・表示可能なファイルサイズ：最大 11M バイト

お知らせ

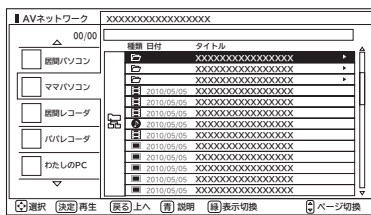
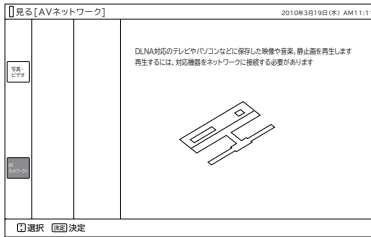
●すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
●すべてのファイルの再生品質を保証するものではありません。
●すべてのサーバー機器とのファイルの再生を保証するものではありません。
●上記以外のファイル形式のファイルを再生することはできません。
●再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。このため、サーバー側の設定で公開するファイルを上記の再生可能なファイル形式のみにすると便利です。
●サーバー機器によっては、ファイルを配信する際にファイル形式を変換（トランスコード）して配信する機器があります。この場合には、変換後のファイル形式が本機の再生可能なファイル形式と同じである必要があります。ファイル形式を変換するか、および、変換後のファイル形式が何になるかは、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。また、ファイル形式を変換して配信するサーバー機器との動作を保証するものではありません。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。
● MPEG-2 TS 映像は Wooo 録画テレビなどで録画したデジタル放送の番組、MPEG-2 PS 映像はパソコンなどで録画した地上アナログ放送の番組などになります。
● MPEG-2 TS 映像の再生には、DTCP-IP 機能に対応したサーバー機器が必要になります。サーバー機能に DTCP-IP 機能があるかどうかは、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
● MPEG-4 AAC ファイルや WMA、WMV などは再生できません。
● Progressive JPEG は再生できません。
● BMP ファイルや GIF ファイルなどは再生できません。
●静止画ファイルは最大 1200 万画素以下のファイルサイズまでが表示できます。ただし、1200 万画素以下のファイルサイズであってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画ファイルは最大 11MB 以下のファイル容量までが表示できます。ただし、11MB 以下のファイル容量であってもファイルによっては表示できない場合があります。
●静止画の表示とスライドショー再生では画質が異なる場合があります。

AV ネットワークの起動

1 見る を押す

見る一覧画面が表示されます。

2 ◎で「AV ネットワークへ」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面が表示され、AV ネットワーク機能のある機器を検索して、サーバー機器一覧を表示します。

● AV ネットワークの画面構成については 124 をご覧ください。
● AV ネットワークの操作については 126 をご覧ください。

AV ネットワークを終了する

1 AV ネットワーク画面表示中に、見る を押す

サーバー選択中は 戻る を押して終了することもできます。

お知らせ

●下記の場合は AV ネットワーク画面を表示できません。
・SD カードの写真やビデオを再生中 90 92
・インターネット閲覧中 101
● AV ネットワーク再生機能のご利用中はテレビの選局操作は行えません。
●サーバー機器の検索には時間がかかることがあります。
●下記の場合は自動的に AV ネットワーク画面を終了します。
・３分間連続してリモコンなどによるボタン操作や、映像や音楽、静止画などの再生および表示操作がないとき 126
・視聴予約が実行されるとき 84
● AV ネットワークで映像や音楽を再生中に、「裏番組チェック」72によるテレビの選局を行うと直接テレビなどの画面に移動できます。静止画表示中やスライドショー再生中などには「裏番組チェック」の機能はご利用いただけません。

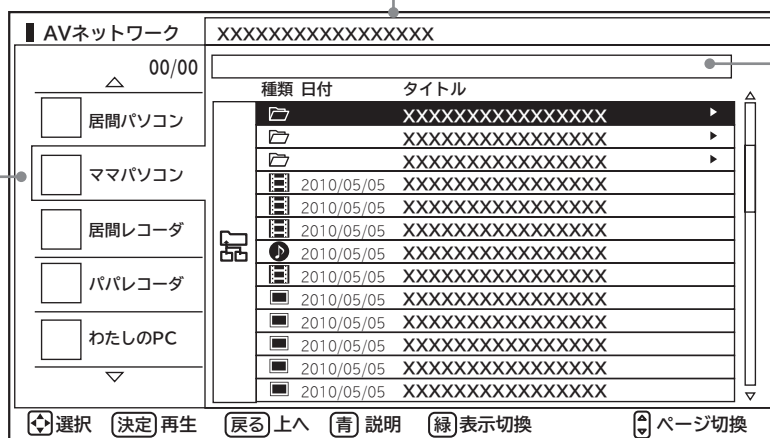
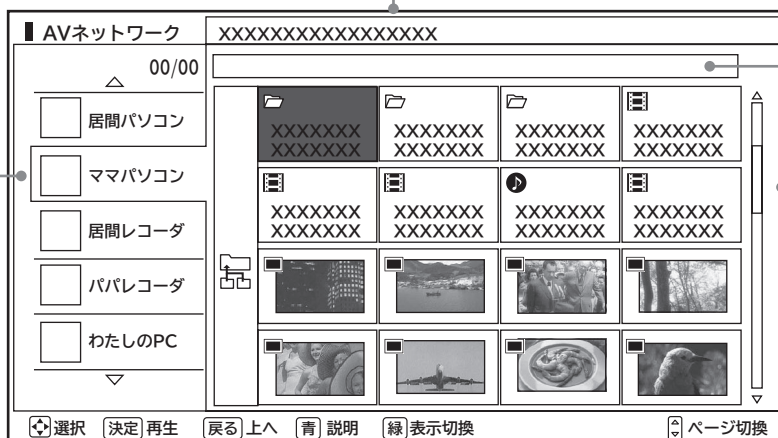
AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面について

リスト表示

サムネイル表示

フォルダ階層

サーバー機器一覧
サーバー側で設定したサーバー名称とアイコンが表示されます。

選択中のサーバー機器またはファイルの名称

ファイル一覧
：静止画ファイル
サムネイルが表示されます。
：映像ファイル
：音楽ファイル
：フォルダ
（上へ）：フォルダの階層を一つ上に移動します。

この画面はサーバー機器やファイル、フォルダの表示例です。
ファイルやフォルダはサーバーに依存します。

お知らせ

●サーバー機器一覧は利用可能なサーバー機器がある場合のみ表示されます。利用可能なサーバー機器がない場合はサーバー機器やフォルダ、ファイルの選択ができません。サーバー機器の設定を変更するか、AV ネットワークを終了してください。サーバー機器の設定についてはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
●未接続サーバー機器は、サーバー名称がグレー色で表示されます。WOL(Wake On LAN) 機能に対応したサーバー機器は、本機でサーバーを起動することができます。また、未接続サーバー機器の表示を削除することもできます。126
●サーバー機器一覧に表示可能なサーバー機器は最大 16 台までです。17 台以上の利用可能なサーバー機器を同時に接続した場合、17 台目以降のサーバー機器はサーバー機器一覧に表示されませんので、ご利用いただけません。
●ファイル一覧は利用可能なサーバー機器がない場合や、選択したサーバー機器およびサーバー機器のフォルダに利用可能なフォルダおよびファイルがない場合は操作できません。
●背景がグレーで表示されているフォルダは選択できない場合があります。また、背景がグレーで表示されているファイルは選択および再生できない場合があります。
●フォルダ階層と（上へ）は２階層以降のフォルダを表示しているときにのみ表示されます。
●サーバー機器一覧に表示されるサーバー機器の名称はサーバー側で設定した名称です。詳しくはサーバーの取扱説明書をご覧ください。
● 10 階層より深いフォルダやファイルの表示や再生は行えません。10 階層以内であってもサーバー機器から送られる階層の文字数が多い場合には、フォルダやファイルの表示や再生が行えない場合があります。

AV ネットワーク画面に表示されるフォルダおよびファイル構成について

AV ネットワーク再生機能を利用する場合、サーバー機器が公開しているフォルダおよびファイルを一覧で表示できます。AV ネットワーク画面の一覧に表示されるフォルダおよびファイル構成（階層構造）はサーバー機器側の公開方法によって異なります。

サーバー機器の公開方法

サーバー機器の公開方法には以下のようなものがあります。

●パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造のまま表示する。
●「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示する。

お知らせ

●それぞれの種類の中で更に「アルバム」、「アーティスト」、「フォルダ」、「すべて」などに分類して表示できる場合もあります。
●アルバムなど分類の仕方はサーバー機器ごとに異なります。
●サーバー機器によっては階層構造には関係なく、ファイルの入っているフォルダ名のみ表示できる場合もあります。
●サーバー機器によっては、本機でフォルダやファイル名などが文字化けして表示され、ご利用いただけない場合があります。

AV ネットワークの表示方法

● AV ネットワークの画面には、サムネイル表示ではフォルダおよびファイルをあわせて 16 個、リスト表示では 13 個表示できます。
●サムネイル表示とリスト表示の切り換えについては127をご覧ください。
● 13 個以上のフォルダやファイルがある場合は、サーバー機器側の公開方法に合わせてフォルダ数やファイル数が画面内に収まるように整理および分類すると便利です。

サーバー機器側での整理および分類について

パソコンなどのフォルダおよびファイルの構成や階層構造で表示される場合

種類ごとにフォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。
●ビデオならドラマ、ニュース、バラエティなどのフォルダを用意して、その下にさらに番組名などのフォルダに分類をする。
●写真なら 2009 年 6 月、2010 年 11 月などのフォルダを用意して、その下にさらに行った場所名などのフォルダに分類する。

「ビデオ」、「写真」、「音楽」など（Video、Image/Photo、Music など）の種類ごとに分けて表示される場合

フォルダを分けて整理すると便利です。例えば、以下のような分類をすると便利です。
●ビデオなら番組名などのフォルダに分類をする。
●写真なら行った場所名などのフォルダに分類する。

サーバー機器のフォルダ及びファイルの公開方法について、詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。

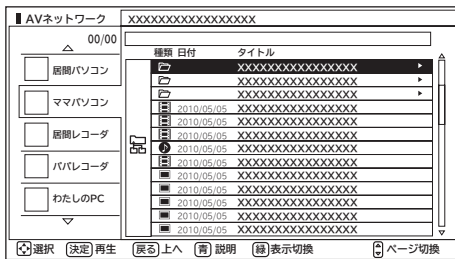
AV ネットワーク再生機能（つづき）

AV ネットワーク画面を操作する

サーバーやファイルを選んだり、フォルダ階層移動などができます。

123の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、/ 決定 を押す

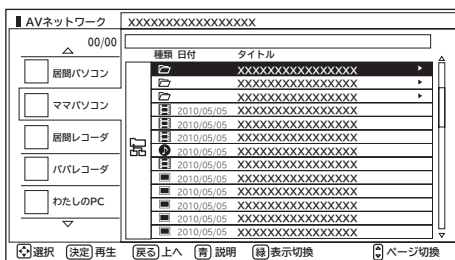
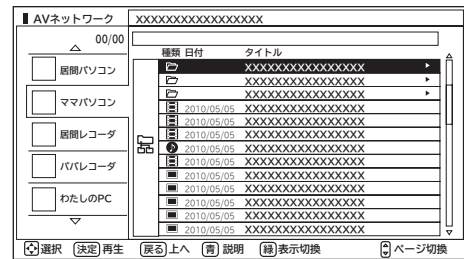
選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

●未接続サーバー機器（サーバー名称：グレー色）の場合は、WOL(Wake On LAN) 送信確認画面が表示されます。
サーバーを起動する場合は､「はい」を選択し決定を押します。サーバーに起動信号を送信してからサーバー機能が利用可能になるまでに、しばらく時間がかかります。

未接続サーバー機器の表示を削除するには

①で未接続サーバー機器を選択して、赤 を押す

②削除確認で「はい」を選び、決定を押す

●表示を削除しても、サーバーを起動することにより再び表示されます。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 128 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、/ 決定 を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

●一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「（上へ）」を選び、決定を押してください。

●右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メ モ

「 (上へ)」を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

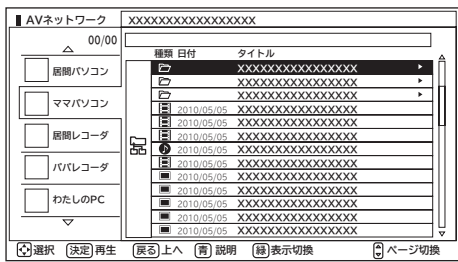
お知らせ

●映像や音楽、静止画の再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画の再生および表示は行えません。

●本機でネットワーク内のサーバー機器（サーバー）を起動するためには、サーバー機器が WOL(Wake On LAN) 機能に対応している必要があります。

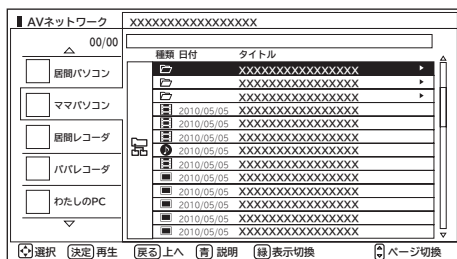
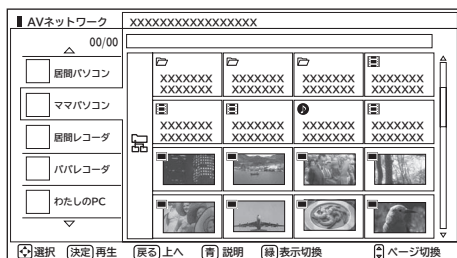
表示方法を変える

AV ネットワーク画面の表示方法をサムネイル表示とリスト表示に切り換えられます。

123 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選ぶ

2 緑 を押す

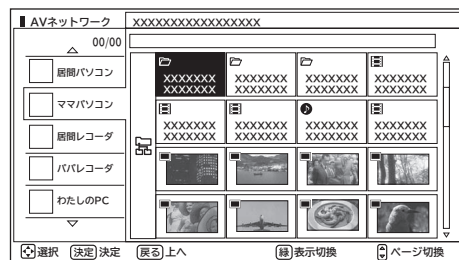
緑 を押すごとにサムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

リスト表示

サムネイル表示

サムネイル表示ファイルおよびフォルダを選ぶには

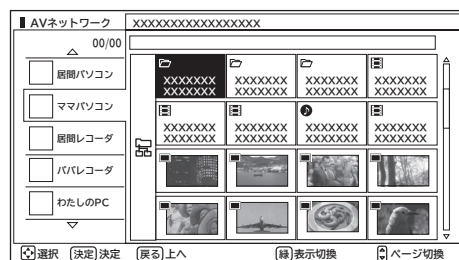
123 の操作で AV ネットワーク画面を表示し、次の操作を行います。

1 でサーバー機器を選び、 / 決定 を押す

選択したサーバー機器にあるファイルやフォルダが表示され、カーソルがファイル一覧に移動します。

2 でファイルまたはフォルダを選ぶ

ファイルを選んだときは 128 をご覧ください。

3 フォルダを選んだときは、決定 を押す

選んだフォルダの内容が表示されます。

- 一つ上の階層のフォルダに戻るときは で「(上へ)」を選び、決定 を押してください。
- 右側にスクロールバーが表示されている場合には、ページ切換を行うことができます。ページ切換を行うには、チャンネル を押してください。

メモ

第一階層を選択中に左端の項目を選んでいる状態で を押すと、カーソルはサーバー機器一覧に移動します。

AV ネットワーク再生機能（つづき）

ファイルを選択したあとでできること

AV ネットワーク画面でファイルを選択した状態で、下記の操作ができます。

映像ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 129
青	ファイルの詳細説明表示

音楽ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	再生 129
青	ファイルの詳細説明表示
字幕 メニュー	音楽メニュー表示 132

静止画ファイル

リモコンのボタン	できること
決定	拡大表示 129
青	スライドショーの設定 131、再生 130

お知らせ

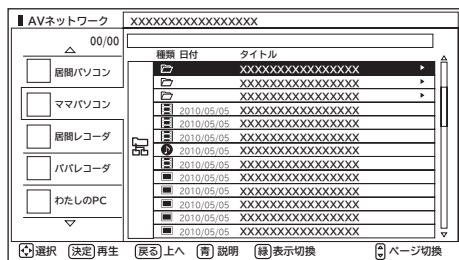
●映像、音楽、静止画以外のファイルを選択しているときは操作できません。
●フォルダを選択しているときに決定ボタンを押すと、そのフォルダの内容が表示されます。
●映像や音楽、静止画などの再生および表示などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示はできません。
●本機が対応していないファイル形式の映像、音楽、静止画なども一覧に表示されます。

ファイルを再生または表示する

映像・音楽の再生、静止画の表示・スライドショーなどを行えます。

126または127の操作でファイルを選択し、次の操作を行います。

1 決定を押す

映像または音楽を選択したときは再生が始まります。
静止画を選択したときは静止画を拡大表示します。

●再生・表示を停止するには、■停止または戻るを押してください。
●再生・表示中の操作については 134 、135 をご覧ください。

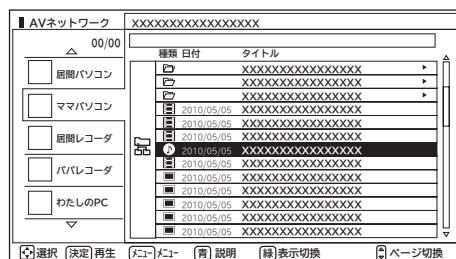
> **お知らせ**
>
> 映像や音楽、静止画などの再生および表示は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽、静止画などの再生および表示は行えません。

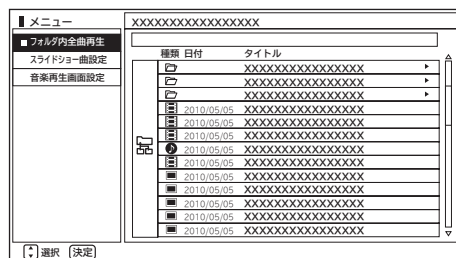
フォルダ内の音楽を全曲再生する

選択しているフォルダ内の最初の音楽ファイルから最後の音楽ファイルの順で連続して音楽を再生できます。

126または127の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 字幕/メニューを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「フォルダ内全曲再生」を選び、決定を押す

フォルダ内の音楽全曲再生が始まります。

●再生を停止するには、■停止または戻るを押してください。
●フォルダ内にある同じ階層の音楽ファイルのみ再生します。

> **お知らせ**
>
> ●フォルダ内全曲再生で再生できない音楽があった場合には、その音楽の再生を飛ばして次の音楽が再生されます。
> ●フォルダ内全曲再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

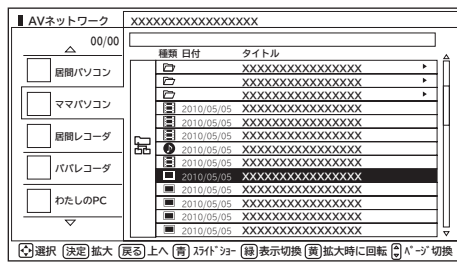
ファイルを再生または表示する（つづき）

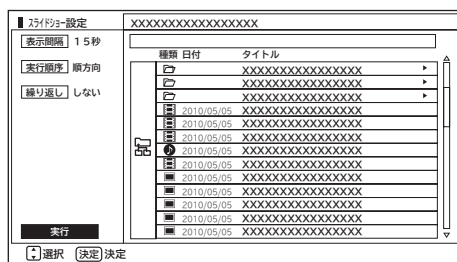
スライドショーを再生する

選択しているフォルダ内の静止画ファイルを順に連続して表示できます。

126 または 127 の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青 を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ◯ で「実行」を選び、決定 を押す

スライドショー再生を開始します。

- スライドショー再生を途中でやめるには、■停止 または 戻る を押してください。
- フォルダ内にある同じ階層の静止画ファイルのみ再生します。

お知らせ

- 再生できない静止画があった場合には、その静止画を飛ばして次の静止画が再生されます。
- スライドショーの表示間隔や表示順序、繰り返しを設定するには、「スライドショーの詳細を設定する」131 をご覧ください。
- スライドショー再生中に音楽も同時に再生したい場合は、「スライドショー再生中に音楽も同時に再生する」132 をご覧ください。
- スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。
- スライドショーの再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画は再生できません。

スライドショーの詳細を設定する

126または127の操作で静止画ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 青を押す

スライドショー設定画面が表示されます。

2 ○で「表示間隔」を選び、決定を押す

3 ○でお好みの表示間隔を選び、決定を押す

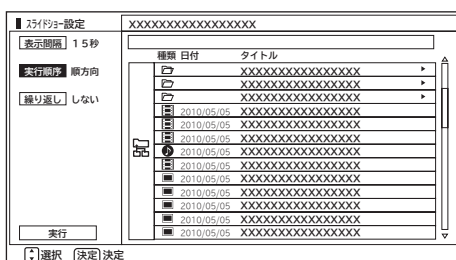
静止画表示完了後から次の静止画表示開始までの時間を設定します。「5秒」～「60秒」の間で、5秒間隔で設定できます。

4 ○で「実行順序」を選び、決定を押す

5 ○で「順方向」または「逆方向」を選び、決定を押す

順方向：フォルダ内の静止画ファイルを最初から最後の順で表示します。
逆方向：フォルダ内の静止画ファイルを最後から最初の順で表示します。

6 ○で「繰り返し」を選び、決定を押す

7 ○で「する」または「しない」を選び、決定を押す

する　：最後の静止画表示後に最初の静止画表示に戻って再度連続再生を行います。
しない：最後の静止画表示後にスライドショー再生を停止して、AVネットワーク画面に戻ります。

8 ○で「実行」を選び、決定を押す

スライドショー再生を開始します。

ファイルを再生または表示する（つづき）

スライドショー再生中に音楽も同時に再生する

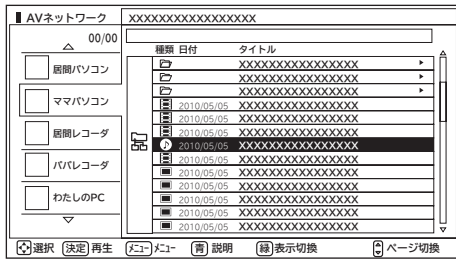
スライドショー再生中に再生できる音楽を 3 曲まで登録できます。

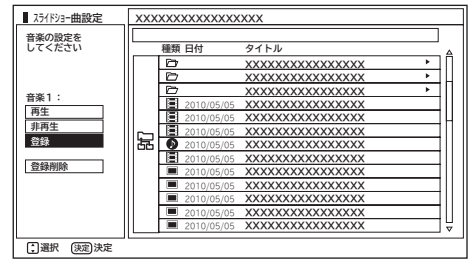
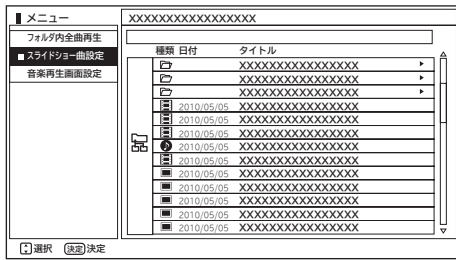
126または127の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

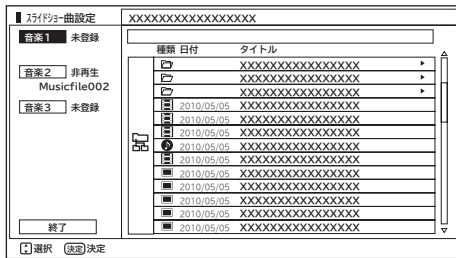
1 字幕/メニュー を押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「スライドショー曲設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から登録したい項目を選び、決定を押す

4 ◎で「登録」を選び、決定を押す

カーソルがファイル一覧に移動します。

5 ◎で登録したい音楽を選び、決定を押す

リスト表示 125 に切り換えているときは、◎で選んでください。

これで選んだ音楽が「再生」に設定されます。「非再生」に変更したいときは手順6～8を行ってください。

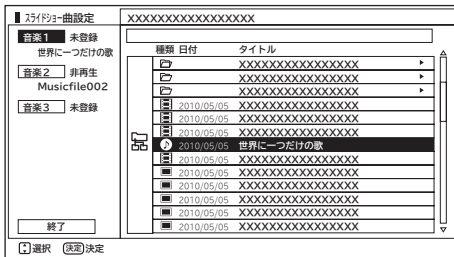
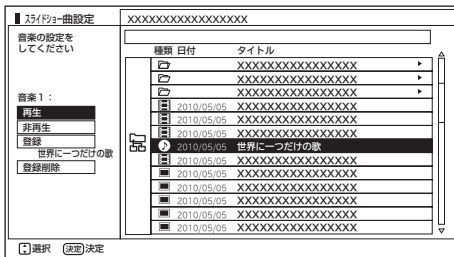
お知らせ

- ●スライドショー再生を行うには、「スライドショーを再生する」130 をご覧ください。
- ●スライドショー再生中の音楽の再生はサーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の音楽は再生できません。

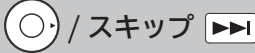
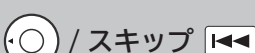
再生または非再生を変更する

6 ◎で「音楽１」、「音楽２」、「音楽３」の中から手順 3 で選んだ項目を選び、決定を押す

7 ◎で「再生」または「非再生」を選び、決定を押す

8 ◎で「終了」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショー再生中に、「音楽 1」「音楽 2」「音楽 3」の順に繰り返し再生されます。
- スライドショー再生中に、再生する音楽の操作をすることはできません。

ファイルを再生または表示する（つづき）

映像 / 音楽ファイル再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	映　像	音　楽
▶ 再生	一時停止中に押すと、再生を再開します。	一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
II一時停止	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。	再生を一時停止します。 また、一時停止中は再生を再開します。
サーチ 早戻し / 早送り	早送り / 早戻しします。繰り返し押すと速さが変わります。	ご利用いただけません。
○▸ / スキップ ▶▶I	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 129 に押すと、次のファイルを再生します。次のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
◂○ / スキップ I◀◀	ご利用いただけません。	フォルダ内全曲再生中 129 に押すと、前のファイルを再生します。前のファイルがない場合はそのまま再生を続けます。
30 秒スキップ	再生中に押すと、約 30 秒スキップした場面から再生します。	ご利用いただけません。
10 秒バック	再生中に押すと、約 10 秒戻って再生します。	ご利用いただけません。
字幕 メニュー	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。	再生用メニューが表示され、番組説明（詳細説明）を見たり映像モードや各種設定などができます。
音声切換	複数音声のあるファイル再生中に押すと、音声を切り換えます。	ご利用いただけません。

お知らせ

- ●映像や音楽などの再生などは、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の映像や音楽は再生できません。
- ●早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルを公開しているサーバー機器によっては行えない場合があります。また、早送りや早戻し、一時停止などの操作は、ファイルによっては行えない場合があります。
- ●一時停止中に 10 分間 (音楽の場合は 1 分間) 連続してボタン操作などが無い場合には、自動的に再生を再開します。

静止画ファイル表示中やスライドショー再生中の操作について

下記の操作ができます。

リモコンボタン	静止画表示中	スライドショー再生中
決定	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	再生中に押すと、スライドショーを一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
■停止 / 戻る	表示を停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。	スライドショーを停止して、AV ネットワーク画面に戻ります。
青	スライドショー設定画面を表示します。 131	ご利用いただけません。
黄	静止画を 90°回転させて表示します。	ご利用いただけません。
○▸	次のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
◂○	前のファイルを表示します。	ご利用いただけません。
字幕 メニュー	映像設定画面を表示します。138 140	ご利用いただけません。

お知らせ

- ●静止画の表示およびスライドショー再生は、サーバーの状態によっては行えない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の静止画の表示・スライドショー再生はできません。
- ●スライドショー一時停止中に 1 分間連続してボタン操作などが無い場合には自動的に再生を再開します。
- ●静止画表示中に回転させても、別の静止画を表示させる場合や次回表示する時は回転させる前の状態に戻ります。

再生状態 / 再生中のファイルの詳細説明の操作について

再生状態を表示させる

1 画面表示を押す

ファイルの種類を表すアイコンとAV ネットワーク再生中を表示

●映像・音楽の一時停止中、映像の早送り・早戻し中にも再生状態を表示できます。
●画面表示を消すには、もう一度画面表示ボタンを押してください。
●一時停止中は一時停止開始後６秒間のみ表示されます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。

ファイルの詳細説明を表示する

1 字幕メニューを押す

再生用メニューが表示されます。

2 ◎で「番組説明」を選び、決定を押す

ファイルのタイトルや合計時間、録画日時、ファイルの種類、ジャンル、ビットレートなどが表示されます。

●番組説明を押すと、「詳細説明」画面を直接表示することができます。
●サーバーやファイル毎に取得・表示できる説明は異なります。
●詳細説明を消すには、決定を押してください。
●映像・音楽再生中のみ詳細説明を表示できます。
●静止画表示中やスライドショー再生中はご利用いただけません。
●詳細情報を表示した際に、再生中の映像または音楽ファイルの情報を表示します。音楽再生中の背景の映像の情報は表示しません。別のファイルの再生に切り換わっても説明は自動的に切り換わりません。

お知らせ

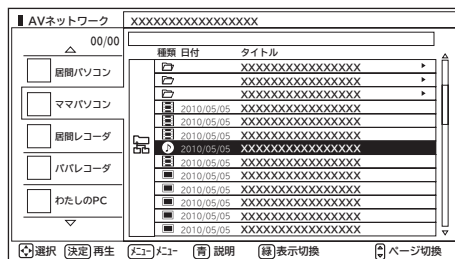
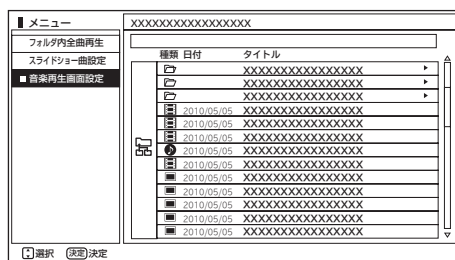
●ファイルによっては再生中のファイルの時間が取得できない場合があります。その場合には「--:--:--」と表示されます。
●ファイルによっては詳細情報を表示できない場合があります。

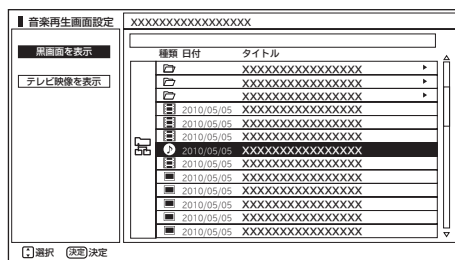
音楽ファイル再生中の背景を設定する

音楽ファイル再生中に表示する背景画面をテレビの放送画面にするか、何も表示しない（黒画面）かを設定できます。

126 または 127 の操作で音楽ファイルを選択し、次の操作を行います。

1 字幕メニューを押す

音楽専用メニューが表示されます。

2 ◎で「音楽再生画面設定」を選び、決定を押す

3 ◎で「黒画面を表示」または「テレビ映像を表示」を選び、決定を押す

AV ネットワーク画面に戻ります。

黒画面を表示　：画面が黒くなり、映像や画像は表示されません。
テレビ映像を表示：最後に見ていたテレビ放送チャンネルの映像が表示されます。

●背景にテレビ映像を表示している場合、テレビ番組のチャンネルを変更することはできません。

お知らせ

「テレビ映像を表示」に設定しても、表示できない映像のときは背景を黒画面にすることがあります。

お好みや使用状態に合わせて設定する

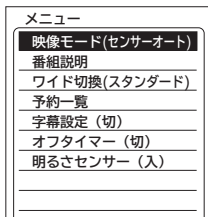
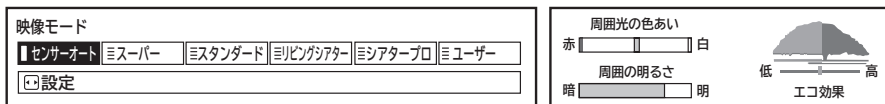
映像をお好みに合わせて設定する

お好みの映像モードを選ぶ

設置場所や映像内容に合わせて「センサーオート」、「スーパー」、「スタンダード」、「リビングシアター」、「シアタープロ」、「ユーザー」の 6 つからお好みの映像モードを選ぶことができます。

1 字幕/メニュー を押す

2 ◎で「映像モード」を選び、決定を押し、◎で設定する

「映像設定」メニューでも「映像モード」を設定することができます。

（例）センサーオート選択時

照明環境＆エコ効果メーター

映像モード	内　容
センサーオート	周囲の明るさ、周囲光の色あい、映像内容にあわせて最適な画像に自動調整します。 エコ効果画面で省電力度を確認できます。
スーパー	鮮明でコントラストのある画像に調整します。 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。
スタンダード	標準的な画像です。 ご家庭で通常のテレビ番組、ＤＶＤ再生などを楽しむときに適したモードです。
リビングシアター	比較的明るいリビングでテレビ番組、ＤＶＤ再生などを楽しむときに適したモードです。
シアタープロ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明の設置したリビングなどで長時間視聴に適したモードです。
ユーザー	お好みの画質に設定して楽しむことができます。

●映像モードはデジタル放送、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
●映像モードに連動して音声モードを自動的に切り換えることができます。詳しくは143をご覧ください。
●ご家庭でご覧になる場合は、「スタンダード」をおすすめします。

3 設定が終了したら決定を押す

4 明るさセンサーを設定するには

◎で「明るさセンサー」を選び、(決定)を押し、◎で設定する

設定項目	◎	内　容
明るさセンサー	切 / 入	「センサーオート」以外の映像モードで、周囲の明るさに合わせて明るさを自動調整するときに設定します。 「センサーオート」モードでは、「入」に固定されます。

5 設定が終了したら(決定)を押す

6 (字幕/メニュー)を押して、メニューを消す

メ　モ

「センサーオート」モードについて

●内蔵センサーが部屋の明るさや照明の色あいを検知し、最適な高画質に自動調整しながら、ムダな電力を削減します。また、センサーが検知した照明環境とエコ効果をそれぞれ明るさメーター / 色あいメーター、エコ効果メーター画面で確認できます。

●デジタル放送の視聴時に放送ジャンル（映画、スポーツ、音楽、アニメ）に連動して、そのジャンルに適した画像に自動調整します。

●外部入力で映画フィルム素材を検出したときやHDMI入力の1080/24p入力信号、またはコンテンツ情報を検出したときは、映像コンテンツ（ソース）に適した画像に自動調整します。(「外部入力ジャンル設定」:「オート」時67)
「外部入力ジャンル設定」で設定したジャンルに連動して、画質を切り換えることができます。67
音声モードが「オート」時は、音質も連動します。143

●明るさセンサー窓 21 の前にものを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

エコ効果メーター表示について

●緑色の面積が大きくなるほど、エコ効果 (省電力度) が高くなります。

●消費電力などの絶対値に基づいた動作または表示ではありません。各映像モード内で画面の明るさと照明の明るさのみを考慮した相対的な表示です。

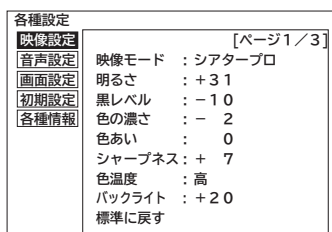
映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

映像設定をしたいとき

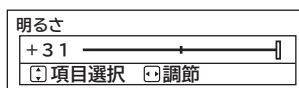
映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライトの設定ができます。

23 の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎ / ◎で設定する

各種設定
映像設定
音声設定
画面設定
初期設定
各種情報
[ページ1／3]
映像モード　：シアタープロ
明るさ　：＋３１
黒レベル　：－１０
色の濃さ　：－　２
色あい　：　０
シャープネス：＋　７
色温度　：高
バックライト　：＋２０
標準に戻す

（例）明るさを調節する場合

◎で調節します。

明るさ
＋３１
項目選択　調節

映像設定「1/3 ページ」

映像設定 項　目	◎または◎		内　容
映像モード	センサーオート / スーパー / スタンダード / リビングシアター / シアタープロ / ユーザー		設置場所や映像内容に合わせて設定します。
明　る　さ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく。
黒レベル	暗い部分が より暗くなる	暗い部分が 明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく。
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに。（ややうす目の方が自然です。）
色　あ　い	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように。
シャープネス	やわらかな 画質になる	くっきりとした 画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ。
色　温　度	高 / 高中 / 中 / 中低 / 低		室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- 各映像設定項目は、デジタル放送、HDMI1 ～ HDMI3、RGB 入力、ビデオ 1 ～ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
- 明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、色温度、バックライト、明るさセンサーは映像モードごとに設定することができます。
- 「センサーオート」時は、色温度、バックライトの設定できません。
- RGB 入力時は、映像モード、シャープネスの設定はできません。
- HDMI PC 信号入力時は、シャープネスの設定はできません。

2 設定が終了したら決定を押す

- 他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

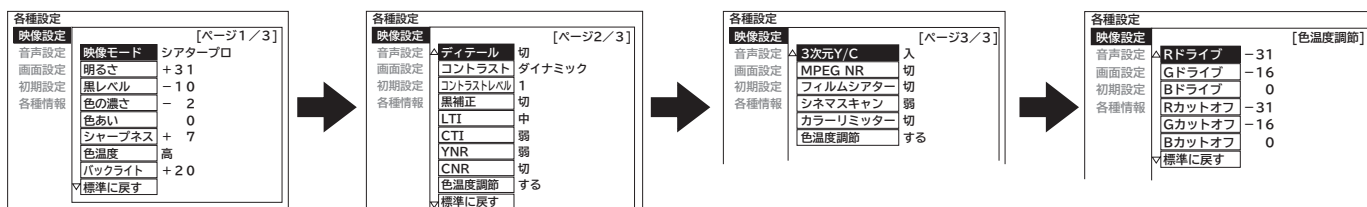
お知らせ

- 明るさは、調節値が＋ 31 のときに◎を押し続けると、＋ 32 ～＋ 40 の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは＋ 31 までの範囲内でお使いください。
- 消費電力低減（強）に設定しているときは、バックライトの調節はできません。149

さらにお好みの映像設定をしたいとき

さらにお好みに合わせて設定ができます。

23 の操作で「各種設定」の「映像設定」画面を表示する

1 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

色温度調節を「する」にしたときのみ

映像設定「2/3 ページ」

映像設定 項　目	◎	内　容
ディテール	切 / 入	ビデオ入力またはデジタル放送で映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。
コントラスト	リニア / ダイナミック	「リニア」　：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
コントラストレベル	1 ~ 5	映像の明暗のバランスを調整します。
黒補正	切 / 弱 / 中 / 強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切 / 弱 / 中 / 強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切 / 弱 / 強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切 / 弱 / 強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- ●各映像設定項目は、デジタル放送、HDMI1 ~ HDMI3、ビデオ 1 ~ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとおよび映像モードごとに設定することができます。
- ●「センサーオート」時は、最適な画像に自動調整するため設定できません。
- ● HDMI PC 信号入力時は、LTI,CTI,YNR,CNR の設定はできません。
- ● RGB 入力時は、ディテール以外の設定はできません。

映像をお好みに合わせて設定する（つづき）

1 映像設定「3/3 ページ」

映像設定項目	◎	内　容
3 次元 Y/C	入 / 切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。外部入力（コンポジット入力）のときのみ設定できます。
MPEG NR	切 / 弱 / 強	デジタル放送特有のブロックノイズ（モザイク状のノイズ）などを軽減することができます。強くするとノイズが目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します。
フィルムシアター	入 / 切	「入」: 映画フィルム素材を自動的に探知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。「切」: 映像の切り換わり時が自然に見えないときは「切」にします
シネマスキャン	入 / 切	「入」に設定すると、1080/24p 出力対応機器からの映像を忠実に再現します。HDMI 1 ～ 3 入力時のみ選択できます。
カラーリミッター	入 / 切	「入」に設定すると、赤色などの色あいを自動調整します。
色温度調節	する / しない	色温度調節機能のする / しないを選択します。「する」のときはお好みに合わせて色温度を調節できます。

● MPEG NR、フィルムシアターは、デジタル放送、HDMI1 ～ HDMI3、ビデオ 1 ～ビデオ 3、AV ネットワーク再生、インターネットの各モードごとに設定することができます。
● HDMI PC 信号入力時は、3 次元 Y/C、MPEG NR、フィルムシアターの設定はできません。
●「センサーオート」時は、カラーリミッター、色温度調節の設定はできません。
● RGB 入力時は、3 次元 Y/C、MPEG NR、フィルムシアター、シネマスキャンの設定はできません。

映像設定（色温度調節）

映像設定 項目	◎または◎			内　容
R ドライブ	明るい部分の赤がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない	明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G ドライブ	明るい部分の緑がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない	
B ドライブ	明るい部分の青がおさえられる	－62 ～ 0	調節しない	
R カットオフ	暗い部分の赤がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が赤っぽくなる	暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G カットオフ	暗い部分の緑がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が緑っぽくなる	
B カットオフ	暗い部分の青がおさえられる	－31 ～ +31	暗い部分が青っぽくなる	
標準に戻す	はい / いいえ			「はい」を選び（決定）を押すと、調節量が 0 に戻ります。

●色温度調節は色温度調節「する」のときに、お好みに合わせて色温度を調節することができます。
●色温度調節は選んだ色温度「高、高中、中、中低、低」のモード毎に調節できます。

2 **設定が終了したら（決定）を押す**

設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 **（字幕メニュー）を押して、メニューを消す**

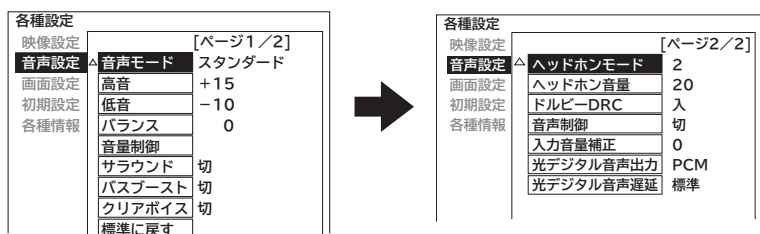
お知らせ

フィルムシアターモードについて
●映像内容により不自然な映像に見える場合があります。
・映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。
・CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
・テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。
・ビデオ入力に外部機器を接続してご覧の場合、外部機器のメニューなどの画面表示が細かい横スジ状に見えたりする。
これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、「切」でご覧ください。
なお、ワイドモードの設定により、映像のシーンに効果の違いが出る場合があります。
また、映像のシーンによっては効果がない場合もあります。

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、サラウンド、バスブースト、クリアボイスなどの設定ができます。

23 の操作で「各種設定」の「音声設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

音声設定「1/2 ページ」

音声設定 項　目			内　容
音声モード	オート / スタンダード / ミュージック / シアター / スポーツ		映像内容に合わせて設定します。
高　音	高音がおさえられる	高音が強調される	それぞれ− 15 ～+ 15 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低　音	低音がおさえられる	低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される（−）	右スピーカーの音が強調される（+）	− 10 ～+ 10 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
音量制御	強 / 中 / 弱 / 切		チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。コンテンツに合わせお好みの設定にします。
サラウンド	入 / 切		音場を拡大することができます。お好みの設定にします。
バスブースト	入 / 切		低音を強調することができます。お好みの設定にします。
クリアボイス	入 / 切		音声の明瞭度を向上することができます。お好みの設定にします。
標準に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び 決定 を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

音声設定「2/2 ページ」

音声設定 項　目			内　容
ヘッドホンモード	1/2		「1」：ヘッドホンをご使用になるとき、スピーカーから音が消えます。 「2」：ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。
ヘッドホン音量	音量が小さくなる（最小 0）	音量が大きくなる（最大 60）	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
自動入力音量補正	する / しない		「入」にすると、TV 視聴時と HDMI 入力の BD/DVD 視聴時の音量差を自動的に補正することができます。
入力音量補正	− 20 ～ 0 ～ +20		放送や外部機器間の音量レベルに差があるときに設定します。
ドルビー DRC	入 / 切		AV ネットワーク再生時にドルビーデジタルコンテンツを再生するときや AVCHD 再生時に設定できます。「入」にすると音のダイナミックレンジを圧縮することにより、小音量でも小さな音が聞こえやすくなります。
光デジタル音声出力	オート /PCM		光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「オート」　：MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」　：MPEG-2 AAC およびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
光デジタル音声遅延	標準 /0 ～ 12		光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する場合に映像に対して音声が進んで聞こえるときに設定します。 「標準」　：標準設定値です。（推奨） 「0 ～ 12」　：「標準」で最適にならない場合に調節します。

音声をお好みに合わせて設定する（つづき）

2 設定が終了したら◎ / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2をくり返す。

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

⚠注意 ヘッドホン使用時の注意

耳を刺激するような大音量で長時間続けてヘッドホンを使用すると、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。

お知らせ

●高音、低音設定を上げている場合やバスブーストを入に設定している場合、音量が大きいと音声が歪む場合があります。その場合には設定を「切」にしてください。

●ヘッドホン使用時は、「ヘッドホンモード」、「ヘッドホン音量」以外の項目は、設定による効果は得られません。

メ モ

音声モードのお買い上げ時の設定について

●ミュージックは高音、低音を強調した設定になっており、音楽放送に適しています。

●シアターは迫力と広がり効果のある設定になっており、映画放送に適しています。

●スポーツは音場の広がり効果のある設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードについて

●各音声モードについて、高音、低音、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスはお好みの音声に設定できます。

●「オート」設定時は、デジタル放送の放送内容または映像モードにより自動的に音声モードが選択されます。この時は、高音、低音、バランス、音量制御、サラウンド、バスブースト、クリアボイスは設定できません。

●「オート」設定時は、自動的に音声モードが選択されますが、このとき一時的に音声にミュートがかかります。

音声設定の効果について

●**バスブースト：**低音を強調することにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などが向上します。

●**クリアボイス：**音声の明瞭度を向上することにより、ニュースなどの話し声が更に聞き取りやすくなります。

●光デジタル音声出力の設定について

ビデオ入力 /RGB 入力をご覧になっているときの光デジタル音声は、「光デジタル音声出力」の設定にかかわらず「PCM」を出力します。

●入力音量補正の設定について

デジタル放送および各入力端子ごとに音量を微調することができます。

ワイド画面を調節する

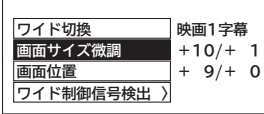
画面サイズの調節

画面の垂直サイズ、水平サイズを微調することができます。映画などで上下に黒帯が残る場合や画面の両端に黒帯が見える場合などに、黒帯を少なくすることができます。

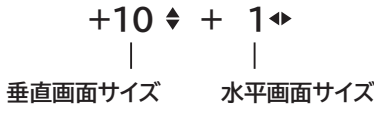
・RGB 入力時および HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

23 の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面サイズ微調」を選び、/ 決定を押す

ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10/+ 1
画面位置	+ 9/+ 0
ワイド制御信号検出 〉	

2 でお好みのサイズに調節する

で画面の垂直サイズを調節できます。

で画面の水平サイズを調節できます。

●画面サイズは、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面サイズは、電源を切っても記憶されています。

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送の 1080i ハイビジョン放送やコンポーネント/HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p 信号を「スタンダード」「フル HD」「ズーム」のワイドモードでご覧になっているときは、垂直画面サイズを＋ 1 まで微調することができます。画面上部の黒帯が気になる場合や、W-VHS ビデオをご覧になる場合は、画面サイズを＋ 1 にします。この画面サイズ＋ 1 は、電源を切ると標準サイズに戻ります。

画面位置の調節

画面を上下左右に移動することができます。「映画 1」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

・RGB 入力時の画面位置調節については 147 をご覧ください。
・HDMI PC 信号入力時は、この機能を使用することはできません。

23 の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「画面位置」を選び、/ 決定を押す

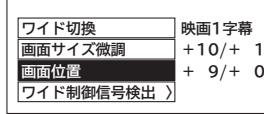
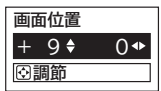
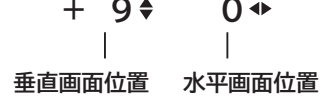
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10/+ 1
画面位置	+ 9/+ 0
ワイド制御信号検出 〉	

2 でお好みの位置に調節する

で垂直画面位置が調節できます。

で水平画面位置が調節できます。

垂直画面位置調節の場合

垂直画面位置－ 5　　垂直画面位置 0　　垂直画面位置＋ 5

●画面位置は、ワイドモード毎に調節することができます。
●調節した画面位置は、電源を切っても記憶されています。

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

デジタル放送の 1080i、720p 放送やコンポーネント / HDMI 入力端子に入力した 1080i、1080p、720p 信号をご覧になっているとき、ワイドモードが「フル HD」のときは、画面位置の調節はできません。

ワイド画面を調節する（つづき）

ビデオなどで自動的にワイドモードを切り換えるには

23 の操作で「各種設定」の「画面設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「ワイド制御信号検出」を選び、◎ / 決定を押す

ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10/+ 1
画面位置	+ 9/+ 0
ワイド制御信号検出 〉	

2 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押す

画面設定
ワイド制御信号検出

	HDMI1	する
	HDMI2	する
※	HDMI3	する
	ビデオ1	しない
	ビデオ2	する
※	ビデオ3	する

選択　決定　戻る

設定項目	◎	内容
HDMI1	する / しない	「する」： 画面サイズの識別信号（ID-1、S2、D4 端子、HDMI 端子）を検出すると画面サイズを自動的に切り換えます。 「しない」： 正しく動作しない場合は「しない」にします。
HDMI2	する / しない	
HDMI3 ※	する / しない	
ビデオ 1	する / しない	
ビデオ 2	する / しない	
ビデオ 3 ※	する / しない	

ワイド制御信号検出は、入力モード毎に設定することができます。
※ HDMI3、ビデオ 3：L32-H07 のみ

3 設定が終了したら 字幕メニュー を押して、メニューを消す

メ　モ

● **ID-1 について**
DVD などの 480i 信号映像に、アスペクト比制御情報 (ID-1) が付加されている場合、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **S2 端子について (L32-H07 のみ)**
S2 ビデオ入力端子 (ビデオ 3) から、アスペクト比制御信号の入った映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **D4 端子について**
コンポーネント入力端子 (ビデオ 1) から、D4 端子ケーブルでアスペクト比制御信号が入った 480i、480p 映像信号が入力されると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

● **HDMI 端子について**
HDMI(High Definition Multimedia Interface) または DVI(Digital Visual Interface) 信号のアスペクト比情報を検知すると、映像を適切な画面サイズに自動的に切り換える機能です。

RGB 入力の画面位置などを調節したいとき

1 入力切換を押して、「RGB」入力を選ぶ

画面に「RGB」の表示が出ます。

RGB

2 23の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する。

3 で「RGB 入力設定」を選び、 / 決定を押す

4 で設定したい項目を選び、 / で設定する

設定項目	または	内　容
水平位置	－63 ～＋63	映像の中心を画面中央に合わせます。(※)
垂直位置	－31 ～＋31	映像の中心を画面中央に合わせます。(※)
クロック周波数	－31 ～＋31	縦方向の大きな縞が最小になるように調節します。
クロック位相	0 ～＋31	横方向の縞や、文字のにじみが最小となるように設定します。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び 決定 を押すと、水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相の設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
WXGA モード	切 /1280 x 768 /1360 x 768/1366 x 768	入力信号が WXGA の場合、PC（パソコン）の解像度に合わせて選択します。
信号レベル	－10 ～＋10	白つぶれが発生する場合は、「－」側に調節します。

※ PC（パソコン）の入力信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定範囲を超えると設定値は変わりますが、実際の画面位置などは変化しません。

5 設定が終了したらを 戻る を押す

6 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

● RGB 入力設定は、RGB 入力端子に RGB 信号を入力した場合に設定できます。

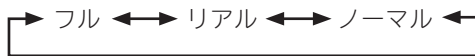
RGB 入力の画面サイズを調節したいとき

1 入力切換を押して、「RGB」入力を選ぶ

画面に「RGB」の表示が出ます。

RGB

2 ワイド切換を押す

→ フル ←→ リアル ←→ ノーマル ←

フル		入力信号の解像度、アスペクト比によらず縦・横一杯になるように圧縮・拡大処理して表示します。
リアル		入力信号がモニター部の表示ドット数以下の場合、入力信号の 1 画素をモニターの 1 画素に対応させて表示します。
ノーマル		入力信号と同じアスペクト比になるように圧縮、拡大処理して表示します。

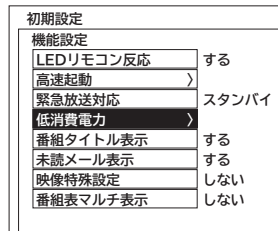
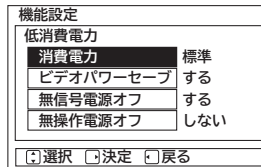
お知らせ

●リアルモードは、入力信号の解像度がパネルの解像度（画素数）より高い場合は選択できません。
●ノーマルモードは、XGA または WXGA モード時は選択できません。

消費電力を低減する

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「低消費電力」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

機能設定
低消費電力
消費電力 標準
ビデオパワーセーブ する
無信号電源オフ する
無操作電源オフ しない
選択 決定 戻る

設定項目	◎	内　容
消費電力	標準 / 低減 (弱) / 低減 (強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
ビデオパワーセーブ	する / しない	「する」に設定すると、ビデオ入力信号が無い状態が約 15 秒間続くと、パワーセーブシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。150
無信号電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約 10 分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無操作電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作のない状態が約 3 時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

消費電力について

- 低減（強）に設定しているときは､バックライトの調節はできません。140
- バックライト設定 140 により効果が少ない場合があります。
- 映像モードが「センサーオート」のときは、切り換えできません。

消費電力を低減する（つづき）

パワーセーブシステムについて

パワーセーブとは、HDMI/ ビデオ /RGB の入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセーブ状態は、電源の受像ランプで確認できます。

パワーセーブシステムは、HDMI/ ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブと RGB 入力信号を検知する PC パワーセーブがあります。

パワーセーブシステム	入　力	受像ランプ	テレビの状態	内　　容	お知らせ
ビデオパワーセーブ	HDMI ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常の HDMI/ ビデオ入力の画面が表示されています。	—
		橙色	パワーセーブ状態	HDMI/ ビデオ入力の信号が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	
PC パワーセーブ	RGB 入力端子	橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平 / 垂直周期信号のどちらか、または両方が無い状態が約 15 秒続くとこの状態になります。	●入力切換ボタンで「RGB」を選んでいるときに動作する機能です。 ● PC パワーセーブ機能は、「ビデオパワーセーブ」の設定にかかわらず働きます。

メ　モ

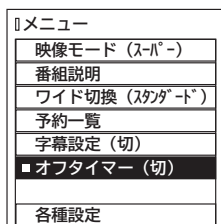
電源の受像ランプが橙色に変わる前に、テレビの画面に「パワーセーブ」の表示が 5 秒間表示されます。

オフタイマーで自動的に電源を切る

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
おやすみのときなどにご利用ください。

1 字幕メニューを押す

2 ◎で「オフタイマー」を選び、決定を押す

メニュー
映像モード（スーパー）
番組説明
ワイド切換（スタンダード）
予約一覧
字幕設定（切）
■オフタイマー（切）
各種設定

● オフタイマーを押すと「オフタイマー」画面を直接表示することができます。

3 ◎でお好みの時間を設定する

◎を押すごとに下図のように切り換わります。

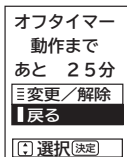
切 /30 分 /60 分 /90 分 /120 分

オフタイマー
切
30分
60分
90分
120分
設定

●オフタイマーの設定時間は 30 分間隔で最大 120 分までです。
●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

4 設定が終了したら◎ / 決定を押す

オフタイマーを確認・変更 / 解除したいとき

① 1・2 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が 1 分間隔で確認できます。
②オフタイマーを変更 / 解除するときは、「変更 / 解除」を選択し、3 の操作で設定時間変更または「切」に設定します。
③ 4 の操作で画面表示を消します。

5 字幕メニューを押して、メニューを消す

6 電源が切れる

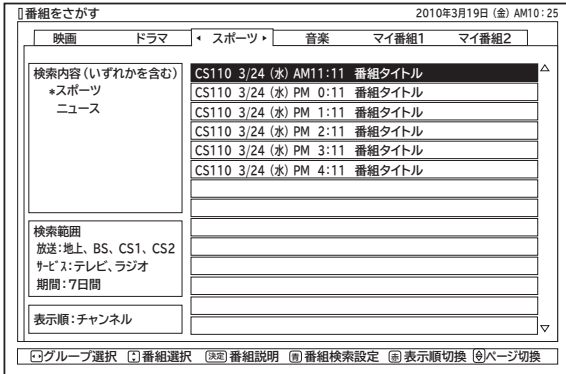
設定した時間になると電源が切れてスタンバイ状態になります。

お知らせ

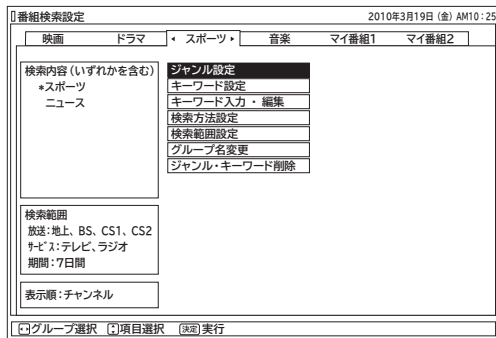
●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはスタンバイ状態になります。

番組検索を設定する

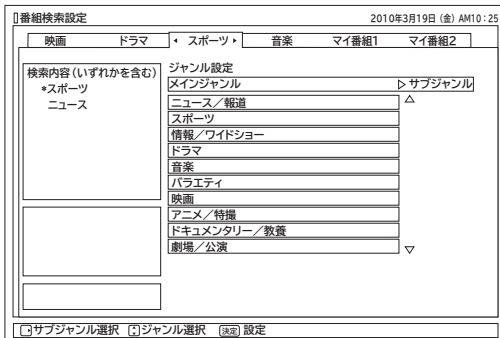
番組検索の「ジャンル」、「キーワード」などを設定することができます。

1 さがす を押す

2 青 を押す

番組検索設定画面が表示されます。

3 で設定するグループを選び、で選択項目を選び、決定を押す

「映画」「ドラマ」「スポーツ」などそれぞれのグループ別に設定できます。

4 ジャンル設定の場合

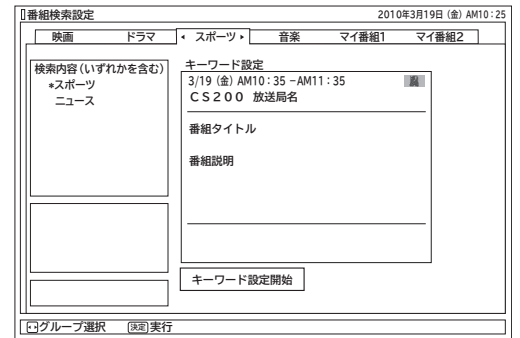
でお好みのジャンルを選び、決定を押す

- でメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
- 登録されたジャンル名の前には＊マークが表示されます。
- 終了する場合は、戻るを押します。

4 キーワード設定の場合

キーワード登録できる番組名と番組説明が表示されます。

①決定を押し、で登録したキーワードの開始位置を選び、決定を押す

②でキーワードの終了位置を選び、決定を押す

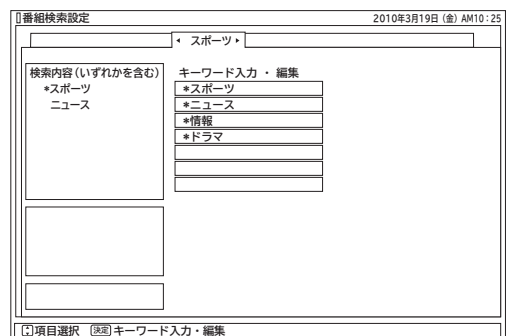
終了する場合は、戻るを押します。

キーワード入力・編集の場合

①で編集したいキーワードを選び、決定を押す

- 何も表示されていない項目を選択した場合、新規での入力ができます。
- ジャンルの場合は、編集することはできません。

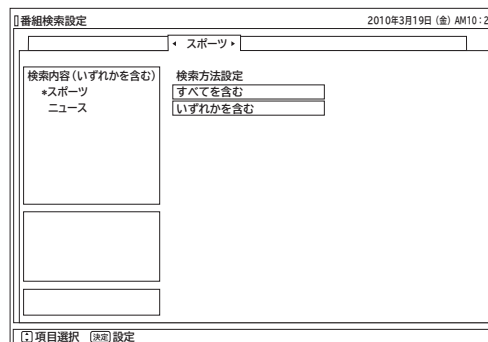
②文字を入力する

文字の入力方法については 110 ～ 112 をご覧ください。

4

検索方法設定

◎で検索方法を指定する項目を選び、決定を押す

すべてを含む　：設定されたキーワードまたはジャンルがすべて含まれている番組を検索したい場合（AND 検索）
いずれかを含む：設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかが含まれている番組を検索したい場合（OR 検索）

●終了する場合は、戻るを押します。

検索範囲設定の場合

◎で検索範囲を指定する項目を選び、決定を押す

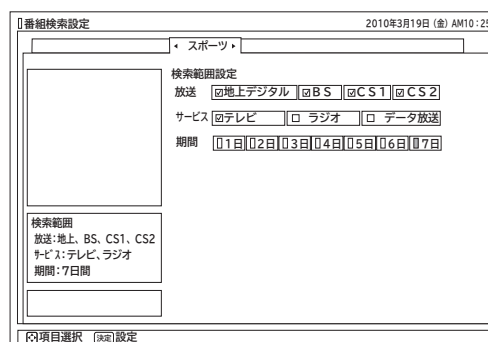
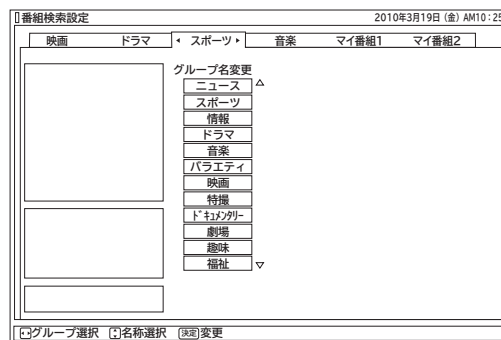
●放送と、サービスは複数の項目を選択することができます。
選択された項目は□内に✓が表示されます。選択された項目を選んで決定ボタンを押すと、選択が解除されます。
●期間は選択された日にちの ▯ がグレーに表示されます。
●スカパー！ e2 の全番組を検索範囲に指定する場合は、CS1、CS2 の両方を選択してください。
●終了する場合は、戻るを押します。

番組検索設定　2010年3月19日 (金) AM10 : 25
スポーツ
検索範囲設定
放送　☑地上デジタル ☑BS ☑CS1 ☑CS2
サービス　☑テレビ □ ラジオ □ データ放送
期間　1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日
検索範囲
放送：地上、BS、CS1、CS2
サービス：テレビ、ラジオ
期間：7日間
項目選択　決定 設定

グループ名変更の場合

◎でグループ名を選び、決定を押す

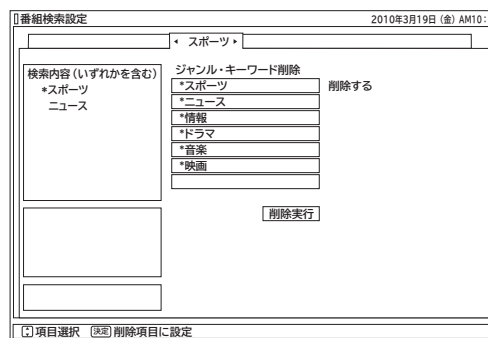
終了する場合は、戻るを押します。

番組検索設定　2010年3月19日 (金) AM10 : 25
映画　ドラマ　スポーツ　音楽　マイ番組1　マイ番組2
グループ名変更
ニュース
スポーツ
情報
ドラマ
音楽
バラエティ
映画
特撮
ドキュメンタリー
劇場
趣味
福祉
グループ選択　名称選択　決定 変更

ジャンル、キーワード削除の場合

①◎で削除する項目を選び、決定を押す

複数削除するときは同じことを繰り返します。

②◎で「削除実行」を選び、決定を押す

●「削除する」と表示された項目が削除されます。
●終了する場合は、戻るを押します。

5

戻るを押す

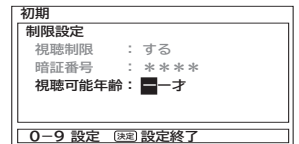
終了します。

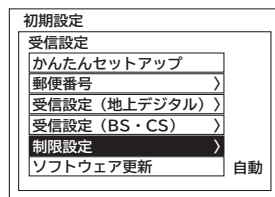
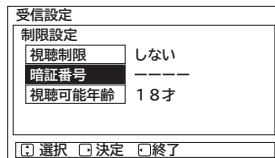
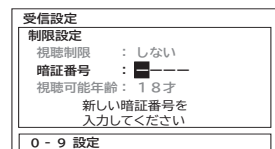
視聴制限の設定

視聴制限を設定する

視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。
視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。
お買い上げ時は、視聴制限は「しない」に設定されています。

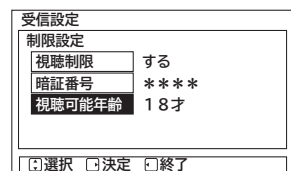
23の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「制限設定」を選び、◎ / 決定を押す

制限設定画面が表示されます。

3 ◎で「暗証番号」を選び、◎ / 決定を押す

4 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

- 暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号が登録されると、「視聴制限」は「する」に設定されます。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

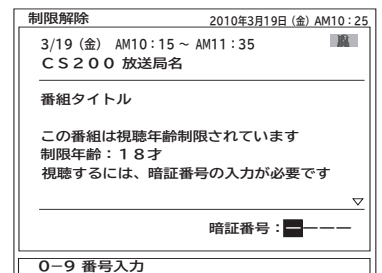
5 ◎で「視聴可能年齢」を選び、◎ / 決定を押す

6 数字ボタンで年齢を設定し、決定を押す

7 設定が終了したら◎ / 決定を押す

8 字幕メニューを押して、メニューを消す

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

お知らせ

視聴可能年齢について

- 視聴可能年齢は４～20まで１才単位に設定できます。（4～9才は、はじめに0を押してください。）
- 「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
- お買い上げ時は「20」に設定されています。
- 番号を入力している途中で修正するときは、◎を押して、修正したいところまで戻して行ってください。

番組タイトル表示、メール表示などの設定

●デジタル放送局からメール 81 が着信すると画面下に「メールがあります」と表示されます。また、未読メールがあるときは、画面表示を押すと画面右下にマークが表示されます。79 これらを表示させないようにすることができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で設定する項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

設定項目		内　容
LED リモコン反応	する / しない	「する」：リモコンを操作すると、受像ランプが点滅します。正しくリモコン信号を受信できているか確認できます。 「しない」：点滅しないようにするときは、「しない」に設定します。
番組タイトル表示	する / しない	「する」：デジタル放送のチャンネル選局時に番組タイトルを表示します。 「しない」：番組タイトル表示をしないようにするときは「しない」に設定します。
未読メール表示	する / しない	「する」：状況に応じてマークや「メールがあります」を表示します。 「しない」：メールの未読表示をしたくないときは「しない」に設定します。
映像特殊設定	しない / デモ 1	店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。 「しない」：通常モード 「固定」　：映像設定の固定モード 映像設定の操作はできません。 「デモ 1」：デモモード デモ機能は、店頭展示用のため予告なく変更することがあります。

2 設定が終了したら / 決定を押す

3 字幕メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

メール表示について

●メールをご覧になるときは 81 を参照してください。
●既に未読メールがあるときに新たにメールが着信しても「メールがあります」は表示されません。
●お買い上げ時は、「メール表示」は「する」に設定されています。

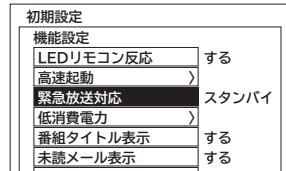
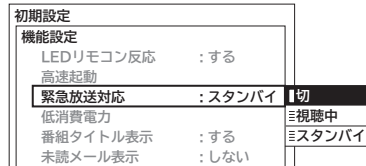
緊急警報放送を受信できるようにする

警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 ◎で「緊急放送対応」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「視聴中」または「スタンバイ」を選ぶ

初期設定
機能設定
LEDリモコン反応　：する
高速起動
緊急放送対応　：スタンバイ　切
低消費電力　視聴中
番組タイトル表示　：する　スタンバイ
未読メール表示　：しない

切	緊急警報放送を受信しないときは、「切」に設定します。
視聴中	警報宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。 その CH を選局するときは、「はい」を選択して決定ボタンを押します。 お買い上げ時は、「視聴中」に設定されています。
スタンバイ	電源がスタンバイ状態のときにも自動的に緊急警報放送を受信することができます。リモコンや本体操作のない状態が約 2 時間以上続くと、自動的に電源を「スタンバイ」状態にします。

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押して、メニューを消す

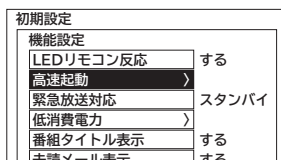
お知らせ

- 本機は、デジタル放送の緊急警報放送に対応しています。
- ソフトウェア更新 169 実行中は本機能を設定していても、緊急警報放送は受信できません。
- 緊急放送対応「スタンバイ」の場合
  電源スタンバイ（オフ時）の消費電力は、約 14W になります。
- 本体の電源ボタンを押して電源を「 切 」にしたときは、緊急警報放送は受信できません。
  リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

本機では電源が切れている状態から操作がすぐにできるように設定することができます。
ご使用の時間帯に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」−「機能設定」画面を表示する

1 で「高速起動」を選び、 / 決定を押す

2 で時間帯を選択し、決定を押す

チェックマーク「✓」が設定されます。
解除する場合は、再度時間帯を選択して決定を押します。

☐ ⇔ ☑
実行しない　実行する

機能設定
高速起動
全て選択　全てクリア

実行	時間帯（AM）	実行	時間帯（PM）
☐	AM 0:00−AM 2:00	☐	PM 0:00−PM 2:00
☐	AM 2:00−AM 4:00	☐	PM 2:00−PM 4:00
☐	AM 4:00−AM 6:00	☐	PM 4:00−PM 6:00
☑	AM 6:00−AM 8:00	☑	PM 6:00−PM 8:00
☐	AM 8:00−AM10:00	☑	PM 8:00−PM10:00
☐	AM10:00−PM 0:00	☑	PM10:00−AM 0:00

選択　決定 実行設定　戻る 設定終了

●すべてを選択するときは、「全て選択」を選んで決定を押します。
●すべてを非選択にするときは「全てクリア」を選んで決定を押します。

実行する	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、電源が切れている状態からすばやく起動できるようになります。ただし、電源オフ時の消費電力は約 14W となります。
実行しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、待機消費電力を少なくします。 L19-H07(B/W), L22-H07(B/W) : 待機時約 0.2W L26-H07(B/W), L32-H07(B/W) : 待機時約 0.3W

お買い上げ時はすべて「実行しない」に設定されています。

3 設定が終了したら 戻る を押す

4 字幕/メニュー を押して、メニューを消す

お知らせ

● BS・CS デジタル放送または、地上デジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないために時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。
●本体の電源ボタンを押して電源を「切」にしたときは、高速起動は働きません。

リモコンコードを変更する

２台のWoooを近くで使用したい場合に、お互いに干渉する場合があります。このような場合は、リモコンコードを変更すると、他のWoooリモコンからの干渉を防ぐことができます。
まず、本体のリモコンコードを変更し、次にリモコンのリモコンコードを変更してください。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「リモコンコード設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「リモコンコード１」または「リモコンコード２」を選び、 / 決定を押す

映像特殊設定：しない
リモコンコード設定：リモコンコード1　リモコンコード1
リモコンコード2

リモコンコード１／リモコンコード２
お買い上げ時は「リモコンコード１」に設定されています。

3 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選び 決定 を押す

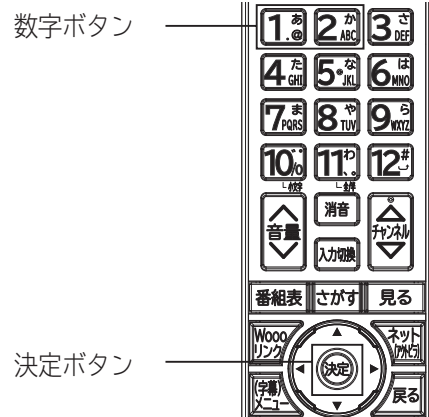
次のメッセージが表示されます。

本体の設定を変更しました
リモコン本体の設定を変更してください
決定 を押しながら 1 を３秒間押し続けてください

4 リモコンの 決定 を押しながら、数字ボタンを３秒以上押す

手順 3 で設定した本体のリモコンコードに合わせて数字ボタンを押してください。

・リモコンコード１ ➡ 数字ボタン 1

・リモコンコード２ ➡ 数字ボタン

● **リモコンコードの切り換えが完了すると、リモコンの「放送切換ボタン（地デジ/BS/CS/地アナ）」が約１秒間点灯します。**

お知らせ

● 本体とリモコンのリモコンコードが合っていない場合は、リモコンによる操作ができません。
操作ができなくなった場合は、「電源ボタン」、「放送切換ボタン（地デジ/BS(BS+)/CS)」、「選局ボタン１～１２」などを約２秒以上押し続けることにより、設定を確認することができます。
リモコンコードが異なる場合は、次のようなメッセージが表示されますので、手順 4 に従って、リモコンコードを再設定してください。

リモコンコードが異なります
コード１に設定してください
決定 を押しながら 1 を押し続けてください

● お買い上げ時は、本体およびリモコンは「リモコンコード１」に設定されています。
● リモコン電池を交換した場合は、お買い上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、手順 4 に従って、もう一度設定してください。

個別に設定したいとき

かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。
さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

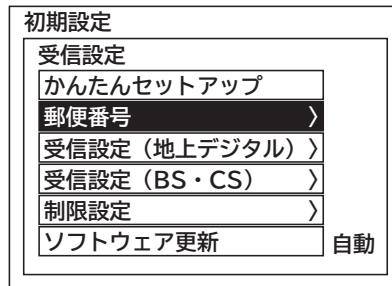
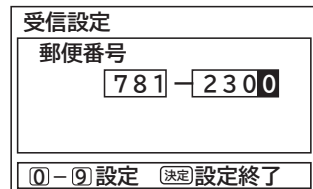
お住まいの地域に合わせて受信設定をする

郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ○で「受信設定」を選び、○ / 決定を押す

○で「郵便番号」を選び、○ / 決定を押す

2 お住まいの地域の郵便番号（7 桁）を 1 ～ 10 で押し、決定を押す

3 字幕/メニューを押し、メニューを消す

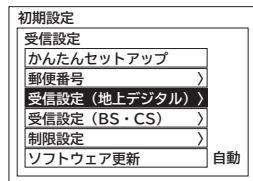
お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」（10）を設定し、決定を押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、○をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。

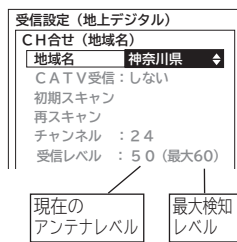
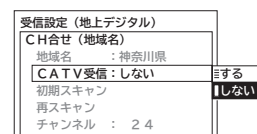
地上デジタル放送の受信設定

地域名によるチャンネルの合わせかた

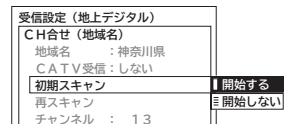
お住まいの地域で放送されているチャンネルを設定します。地上デジタル放送を受信するためには、初期スキャンが必要です。
引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。
新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す
で「受信設定（地上デジタル）」を選び、
 / 決定を押す

2 で「CH 合せ（地域名）」を選び、
 / 決定を押す

3 で「地域名」を選び、 / 決定を押す
でお住まいの地域を設定し、決定を押す

4 で「CATV 受信」を選び、 / 決定を押す
で設定し、 / 決定を押す

「しない」：UHF アンテナを接続しているときや CATV（ケーブルテレビ）で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。
「す　る」：CATV（ケーブルテレビ）で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。35

5 で「初期スキャン」を選び、 / 決定を押す
で「開始する」を選び、決定を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- CH 合せ（地域名）は BS・CS デジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 地上デジタル放送では、CH ボタン（1 ～ 12）の番号に対応した 3 桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この 3 桁のチャンネル番号が表示されます。1 つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この 3 桁のチャンネル番号の下 1 桁が異なります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ 3 桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう 1 桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メ　モ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- 地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (地上デジタル)」画面から、「CH 合せ (地域名)」または「CH 合せ (マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 45 以上です。
- 受信レベルが 45 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナの向きを調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いか等を確認してから、再度初期スキャンを行ってください。34
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕（2010 年 11 月現在）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道 (札幌)	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道 (函館)	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道 (旭川)	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道 (帯広)	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道 (釧路)	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道 (北見)	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道 (室蘭)	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ 21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n 長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大阪	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC 九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031 は、NHK 教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB 長崎 国際テレビ	051 NCC 長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB 熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB 大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT 鹿児島 読売 TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB 琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定(地上デジタル)」を選び、

 / 決定を押す

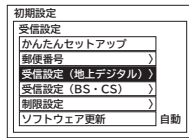
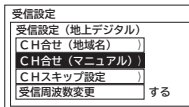
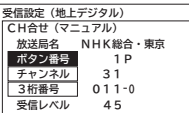
2 で「CH 合せ (マニュアル)」を選び、

 / 決定を押す

3 で「ボタン番号」を選び、

 / 決定を押す

4 で登録を変えたいボタン番号を選び、

 / 決定を押す

5 で「チャンネル」または「3 桁番号」を選び、 / 決定を押す

6 で登録したいチャンネルまたは 3 桁番号を選び、 / 決定を押す

●設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。

●すでに受信設定済みのチャンネルまたは 3 桁番号を選ぶことができます。

7 字幕メニューを押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定(地上デジタル)」を選び、

 / 決定を押す

2 で「CH スキップ設定」を選び、

 / 決定を押す

3 で設定したいチャンネル（3 桁番号）を選び、 / 決定を押す

受信設定（地上デジタル）
CHスキップ設定

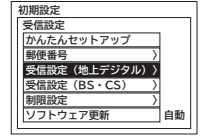
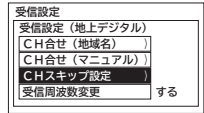
3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	しない
012-1	放送局名	しない
013	放送局名	しない
014	放送局名	しない
021	放送局名	しない
022	放送局名	しない
023	放送局名	しない
024	放送局名	しない

選択 決定 戻る スキップ範囲指定

4 で設定し、 / 決定を押す

受信設定（地上デジタル）
CHスキップ設定

3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	：しない（する / しない）
012-1	放送局名	：しない
013	放送局名	：しない
014	放送局名	：しない
021	放送局名	：しない
022	放送局名	：しない
023	放送局名	：しない
024	放送局名	：しない

設定 設定終了

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

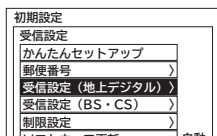
※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

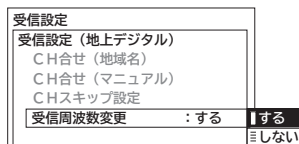
受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「受信周波数変更」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

メ モ

放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

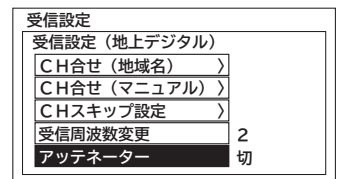
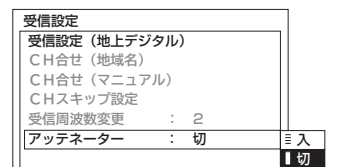
映像が不安定になるとき

地上デジタル放送時、UHF アンテナから入る電波が強すぎて、正常に受信できない場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定(地上デジタル)」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「アッテネーター」を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

で「切」または「入」を選ぶ

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について

アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。
受信レベルが45未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。161

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

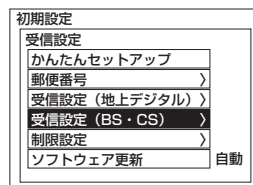
23 **の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。**

1

◯で「受信設定」を選び、◯ / 決定を押す

◯で「受信設定（BS･CS）」を選び、

◯ / 決定を押す

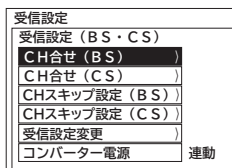
2

例：「CH 合せ（BS）」を選んだとき

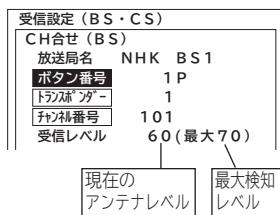
◯で「CH 合せ（BS）」を選び、

◯ / 決定を押す

CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ（CS）」を選びます。

3

◯で「ボタン番号」を選び、◯ / 決定を押す

◯で下記のボタン番号が選択できます。

・BS デジタル放送のとき
　1P ～ 12P、1+P ～ 12+P
・CS デジタル放送のとき
　1P ～ 12P

4

◯で登録を変えたいボタン番号を選び、

◯ / 決定を押す

5

◯で「チャンネル番号」を選び、

◯ / 決定を押す

6

◯で登録したいチャンネルを選び、

◯ / 決定を押す

- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができます。

7

字幕/メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メ　モ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

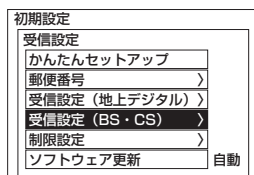
- BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 50 以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、晴天時で 50 台後半～ 60 前後を目安にしてください。
- 受信レベルが 50 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナの向き (仰角･方位角) を調整したり、接続状況 (接栓･分配･混合など) やアンテナの劣化が無いか等を確認してください。36
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。
  アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定 (BS･CS)」を選び、

◎ / 決定を押す

2 例 :「CH スキップ設定（BS)」を選んだとき

◎で「CH スキップ設定 (BS)」を選び、

◎ / 決定を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定（CS)」を選びます。

3 ◎で設定したいチャンネルを選び、

◎ / 決定を押す

受信設定（BS・CS）
CHスキップ設定（BS）

ﾁｬﾝﾈﾙ	放送局名	スキップ
101	放送局名	しない
102	放送局名	しない
103	放送局名	しない
141	放送局名	しない
142	放送局名	しない
143	放送局名	しない
151	放送局名	しない
152	放送局名	しない

4 ◎で設定し、◎ / 決定を押す

受信設定（BS・CS）
CHスキップ設定（BS）

ﾁｬﾝﾈﾙ	放送局名	スキップ
101	放送局名	:しない
102	放送局名	:しない
103	放送局名	:しない
141	放送局名	:しない
142	放送局名	:しない
143	放送局名	:しない
151	放送局名	:しない
152	放送局名	:しない

する
しない

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

5 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。
通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定 (BS･CS)」を選び、

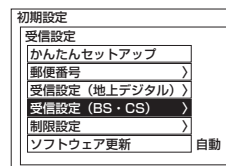
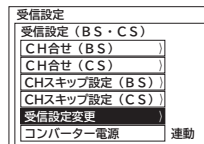
◎ / 決定を押す

2 ◎で「受信設定変更」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「衛星周波数」を選び、◎ / 決定を押す

受信設定（BS・CS）
受信設定変更
トランスポンダー　1ch
衛星周波数　11．7274GHz
BS Digital
受信レベル　60(最大70)

4 設定する周波数を数字ボタンで押す

受信設定（BS・CS）
受信設定変更
トランスポンダー　1ch
衛星周波数　11．7274GHz
BS Digital
受信レベル　60(最大70)

5 設定が終了したら◎ / 決定を押す

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

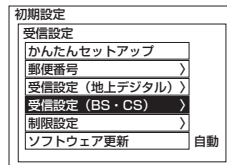
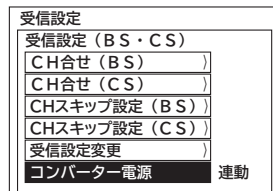
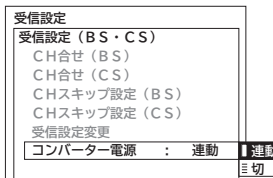
各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定を押します。
◎で確認するトランスポンダーを選んでください。
確認が終わったら戻るを押します。

BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

アンテナの設定を変更する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

23の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す
で「受信設定（BS･CS）」を選び、
 / 決定を押す

2 で「コンバーター電源」を選び、
 / 決定を押す

3 で設定し、 / 決定を押す

連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

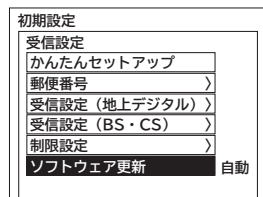
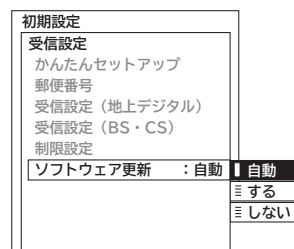
お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

ソフトウエア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、BS・CS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定 を押す
で「ソフトウェア更新」を選び、
 / 決定 を押す

2 で設定し、 / 決定 を押す

自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

3 字幕メニュー を押し、メニューを消す

お知らせ

- お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- 本体の電源ボタンで電源を「切」にしていても、「自動」または「する」に設定しているときは、予定時刻に自動的にダウンロードを行います。

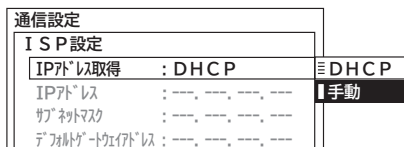
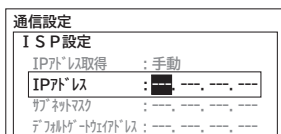
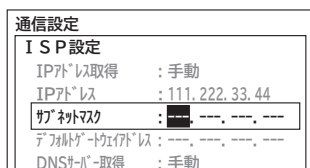
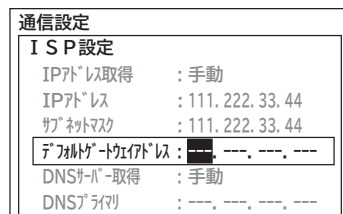
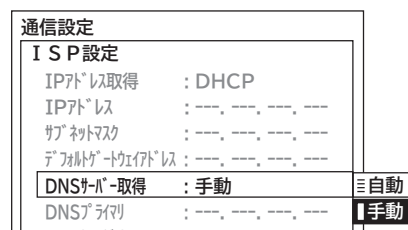
ISP(プロバイダー)を設定する

お買い上げ時は、IP アドレスを「DHCP」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「DHCP」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないときや「DHCP」をオフで使用するときは、手動で設定することができます。

手動で設定するには

23の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す
「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「IP アドレス取得」を選び、 / 決定を押す
で「手動」を選び、 / 決定を押す

3 で「IP アドレス」を選び、 / 決定を押す
数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定を押す

4 で「サブネットマスク」を選び、 / 決定を押す
数字ボタンでサブネットマスクを設定し、決定を押す

5 で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、 / 決定を押す
数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定を押す

6 IP アドレス取得「DHCP」の場合
で「DNS サーバー取得」を選び、 / 決定を押す
で「手動」を選び、 / 決定を押す

- IP アドレス取得を「手動」に設定した場合、DNS サーバー取得は「手動」に設定されます。

お知らせ

- MAC アドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
- IP アドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
- IP アドレス取得が「手動」の場合は、DNS サーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
- 手動で、IP アドレスサブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
- 手動で、DNS プライマリ、DNS セカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
- ISP 設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
- LAN ケーブルの抜き差しを実施すると ISP 設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度 ISP 設定を実施してください。

7 で「DNS プライマリ」を選び、

/ (決定)を押す

数字ボタンで DNS プライマリを設定し、

(決定)を押す

8 で「DNS セカンダリ」を選び、

/ (決定)を押す

数字ボタンで DNS セカンダリを設定し、

(決定)を押す

9 (字幕/メニュー) を押し、メニューを消す

LAN 接続機器との接続確認をする

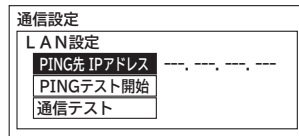
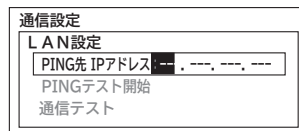
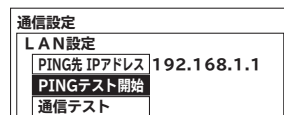
LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「通信設定」を選び、◎ / 決定を押す
「ISP 設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 青を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 ◎で「PING 先 IP アドレス」を選び、◎ / 決定を押す

4 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定を押す

5 ◎で「PING テスト開始」を選び、決定を押す

- テストの結果、応答があれば「ＯＫ」、応答が無い場合は「ＮＧ」と表示されます。
- PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。

6 字幕メニューを押し、メニューを消す

通信テストについて

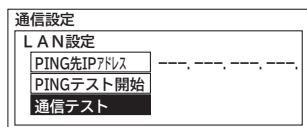
インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか 38 170 、インターネットに接続できるかを確認します。

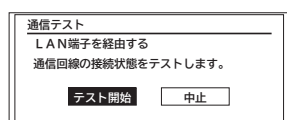
23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す
「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

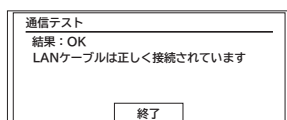
2 青を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 で「通信テスト」を選び、 / 決定を押す

4 で「テスト開始」を選び、決定を押す

通信テストが始まります。

通信テストを途中でやめるときは、決定を押してください。

5 通信テスト終了後、決定を押す

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」252 をご覧ください。

お知らせ

- LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ネットワーク環境により、通信テスト終了まで時間がかかることがあります。

下記の場合は通信テストを実行できません。

- インターネットを閲覧中 101
- ストリーミング再生中 116
- AV ネットワーク接続中 123

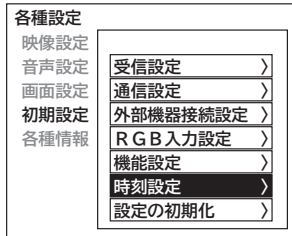
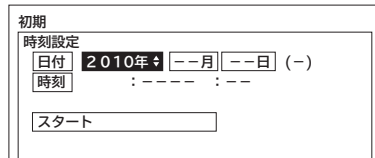
時刻を設定する

BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合に設定します。
BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、設定する必要はありません。

23 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「時刻設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 日付を設定

◎で「日付」を選び、◎ / 決定を押す

変更または設定したい個所を◎で選び、

◎で設定する

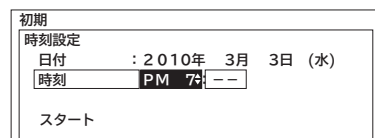
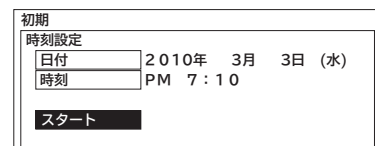
「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

3 時刻を設定

◎で「時刻」を選び、◎ / 決定を押す

変更または設定したい個所を◎で選び、

◎で設定する

4 ◎で「スタート」を選び、決定を押す

- 決定を押すと時計がスタートします。
  時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行う場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定を押してください。

お知らせ

時刻設定について

- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。時刻設定が未設定になります。また、アクトビラに接続する場合は、時計が正しく合っていることを確認してください。
- 予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、予約ランプ（橙色）が点滅します。

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき

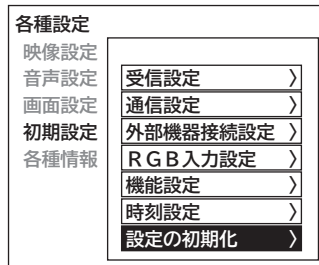
本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、アクトビラやWooonetのサイト内容の登録を削除した後に個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

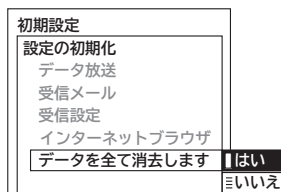
重要

インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

23の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、/ 決定を押す

2 で初期化する項目を選び、/ 決定を押す

データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。 データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたポイント情報も消去されます。
受信メール	お客様宛てに送信されたメールを消去します。 メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期設定」に含まれているデジタル放送関連の設定および ISP 設定170をお買い上げ時の状態に戻します。
インターネットブラウザ	ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 で「はい」を選び、決定を押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定を押すと情報が消去されます。

4 字幕メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。
  - ・入力履歴のすべて削除 104
  - ・表示履歴のすべて削除 106
  - ・Cookie のすべて削除 109
  - ・キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 109

困ったときは

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

> ⚠ **警告**
> お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

> ⚠ **注意**
> アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

全般について

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない	スタンバイランプが消えている場合	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③本体の電源ボタンで電源を「切」にしている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。 ③本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。	43 45
	受像ランプが橙色の場合	ビデオ入力または RGB 入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	150
	受像ランプが緑色の場合	選択した入力端子に何も接続されていない。	入力切換ボタンで、機器が接続されている入力端子を選択してください。	51 ～ 59 94
映像が出ない （音は出る）		選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。）	選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	—
音が出ない （映像は出る）		①音量調節が 0 になっている。 ②消音ボタンを押している。 ③ヘッドホンプラグが差し込まれている。（ヘッドホンモード「1」のとき） ④選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像信号線と音声信号線が異なる入力端子に接続されている。）	①音量ボタン（∧）を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。 ③ヘッドホンプラグを抜く、またはヘッドホンモード「2」で使用する。 ④選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	70 79 143
テレビの電源を入れると他の機器のリモコン操作ができない		リモコンスルー機能により、リモコン送信機の信号と IR コントローラの信号が干渉している。	IR コントローラからの信号が本体のリモコン受信窓に飛び込まない位置に設置してください。	60
33 リモコンでテレビが操作できない		①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③本体の電源ボタンで電源を切っている。（スタンバイ、受像ランプが消灯しているとき） ④本体とリモコンのリモコンコードが合っていない。 ※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。 155	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③本体の電源ボタンを押し、電源を入れてください。 ④本体とリモコンのリモコンコード設定が同じになるようにしてください。	33 33 33 158

全般について（つづき）

このようなときは…		よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
勝手に電源が切れる	スタンバイ / 受像ランプが橙色 (常時点灯) の場合	ビデオ入力のパワーセーブ状態です。	①選択した入力端子に接続してある機器の電源が入っているか確認してください。 ②選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	150
	スタンバイ / 受像ランプが赤色 (常時点灯) の場合	無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。	低消費電力機能の設定を確認してください。	149
ラジオに雑音がはいる		近くでラジオを使用しますと、雑音がはいる場合があります。テレビより十分に離してご使用ください。		―
電源が「スタンバイ」または「切」の状態で突然「カチッ」と音がする		本機では、電源が「スタンバイ」または「切」の状態でも下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「カチッ」というスイッチ音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。 ●高速起動を設定しているとき 157 ●ダウンロードしているとき 169 ●有料放送の契約状況などの情報を取得するとき ●番組情報を取得するとき ●視聴予約の開始時刻が 6 分以内にあるとき ●時刻を自動的に修正するとき		―
テレビから「ジー」と音がする		ご使用中に、パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。		―
テレビの上部および背面が熱い		テレビは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありません。		―
テレビの表面温度が高い		液晶テレビは液晶パネルに内蔵されたバックライトを点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります（50 ～ 60℃くらい；室温 25℃にて）が、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―
画面上に周囲と異なる点 (※) がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など		液晶テレビは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―
映像の内容によって画面が明るくなったり暗くなったりする		テレビの省電力機能により明るさを自動調節しています。この機能により、明るい部分（白）が多い映像の時は、画面が暗くなります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		―
「ピシッ」と音がする		冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		―
テレビを軽く揺するとスタンドから「 カチカチ 」音がする		スタンド内部の回転機構には、動作を円滑にするための隙間が設けてあります。そのため、軽く揺すると音がしますが故障ではありません。		―
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える		静止画（画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など）やメニュー表示を短時間（約 1 分程度）表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		―

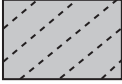
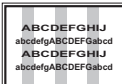
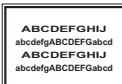
故障かな？と思ったら（つづき）

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
●映画の字幕や映像が切り換わるときに細かい横スジ状に見える。 ● CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。 ●テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。	これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。		142
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	電源を入れてから、映像・音声が出るまでに 15 秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。 本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。		—
映像設定の操作ができない	メニューの「映像特殊設定」を「しない」に設定してください。		155
すべての操作を受け付けない	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		21

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **●映像や音声が出ない、または時々出なくなる** **●映像が時々静止する** **●画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、途切れたりする**	① BS/CS アンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	166
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **110 度 CS デジタル放送が受信できない**	●アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 ●アンテナ線やブースター、分配器が 110 度 CS デジタル放送に対応していない。	アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110 度 CS デジタル放送に対応したものを使用してください。	36
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる**	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	36
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **急に画質や音質が少し悪くなった**	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
(BS､110度CSデジタル放送のとき) **有料放送の視聴ができない**	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行ってください。	37
(地上デジタル放送のとき) **●映像や音声が出ない、または時々出なくなる** **●映像が時々静止する** **●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、音声が途切れたりする**	①UHF アンテナの向きがずれている。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送に対応していない。(特定チャンネル対応の場合など) ③●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。	①「チャンネルの合わせかた(地域名)」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応する UHF アンテナを使用してください。 ③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	161 34 205
	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		161

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
（地上デジタル放送のとき） 地上デジタル放送が受信できない	地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。	お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。	27 205
	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		161
（地上デジタル放送のとき） 視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない	①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。 ②深夜に AC 電源プラグを抜いている。	①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。 ②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜 1：30 に自動的に取得します。この時間に AC 電源プラグを抜いている場合や本体の電源ボタンで電源を「切」にしていると情報を取得できません。	73
字幕が出ない	①字幕のある番組を選局していない。 ②字幕設定が「切」になっている。	①番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。 ②字幕設定を「入」にしてください。	76 80
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。		—
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		21

HDMI 対応機器を接続のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない、乱れる	① HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 ③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。 ④接続機器の設定を対応信号にしてください。		52
Wooo リンクが動作しない、正しく動作しない	① Wooo リンク対応機器を接続してください。 ② Wooo リンク設定を確認してください。 ③ Wooo リンク対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。Wooo リンク設定を再設定してください。 ④ Wooo リンク対応機器側の設定を確認してください。 （詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください）		53 64 64 —

RGB 入力のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
RGB 入力のとき音が出ない	PC(RGB) の音声信号コードが異なる入力端子に接続されている。	PC(RGB) のアナログ音声信号をビデオ 2 音声入力端子に接続してください。	61
画面の映像が斜めに流れる	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起こることがあります。	メニューの「クロック周波数」と「クロック位相」を調節します。	147
フル表示画面で粗い縦縞が見える		メニューの「クロック周波数」を調節します。	147
画像の一部が欠ける	●信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ●入力信号が本機の対応信号と合っていない。	●入力信号が WXGA のときは、WXGA モードを選択します。 ●入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	147 62
画面全体に文字列を表示すると、画面縦列の文字がにじんで表示される	パソコンの出力信号が切り換ったときやパソコンの機器を入れ替えたときなどに起ることがあります。	メニューの「クロック周波数」を調節します。	147
画面全体に文字列を表示すると画面全体の文字がにじんで表示される		最もくっきり見えるようにメニューの「クロック位相」を調節します。	147
細かい模様を表示させたときに画面がちらついたり、暗くなる		①フリッカが見えなくなるようにメニューの「クロック位相」を調節します。 ②①で直らない場合は、メニューの「ディテール」を「切」にしてみてください。	147 141
画面位置がずれている	●信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ●入力信号が本機の対応信号と合っていない。	●メニューの「水平位置」、「垂直位置」を調節します。 ●入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	147 62
「未対応信号です」と表示がでる	本機で表示できない入力信号です。	入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。	62

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました LANケーブルの接続を再確認してください（コード：V010）」	メッセージが表示された場合は、LANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。	39
	「DNSが設定されていません」	メッセージが表示された場合は､以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ● ISP設定メニューの設定が正しいか ●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか	39
	「接続できません　TCPで接続エラーが発生しました」	メッセージが表示された場合は､以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか	39
	「ネットワーク起動中です　しばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。	−
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時のWooonetに戻すには、URL「https://hitachi.tv/」と入力しWooonetの画面を開いて、ブラウザメニューの｢ホームページ設定｣を行ってください。	101
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	「LANインターフェースと接続する」を参考に、LANの接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されているLANケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	38
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	104
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	109
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	−
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	−
アクトビラ初期登録ができない (アクトビラに初回接続ができない)	「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインター：ON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。 アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインター：OFF」にしてください。	115
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。 入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	115
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	174

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	―
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	―
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	109
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効(チェックあり)に設定を戻してご使用ください。	110
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。 アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	―
	ホームページの写真が表示できない	本機では、BMP ファイルの表示に対応しておりません。 （JPEG ファイルの表示には対応しています。）	―
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayer など）に対応しておりません。	―
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効(チェックあり)に設定を戻してご使用ください。	110
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	110
	フォーカスの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、フォーカスの位置がずれる場合があります。	―
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ」の「プロキシを使用する」を有効(チェックあり)に設定している場合は、無効(チェックなし）に設定を戻してご使用ください。 「プロキシ」メニューは通常変更する必要はありません。	109 184
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	112
	フォーカスを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター：ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	108
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	―
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	―
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。 「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	110
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	―
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	―

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「このページは保護されています。情報は暗号化されて送受信されます。」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	−
	「Cookie を受信しますか？」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	−
	「HTTP レスポンスの受信中にタイムアウトしました。」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。	−
	「ページの安全性を確認できません。ルート CA 証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	174
	「ページの安全性を確認できません。サーバ証明書の有効期限が切れています。接続しますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れになっています。安全性の判断はご自身で行ってください。	174
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限 (100 件) になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 100 件以下にしてください。	106
個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい）	本機が記憶している情報を消したい（アクトビラ、Wooonet）	「インターネットの初期化について」に従い、ブラウザの初期化を実施してください。	175
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っておりますが、そのまま視聴することは可能です。	−
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	−
インターネットのコンテンツ購入	インターネットでダウンロードコンテンツを購入する	インターネットでお買い物をする際には以下にご注意ください。 ●本機では動画や画像を保存（ダウンロード）することはできません。 ●本機ではＥメール機能をサポートしていません。購入の際にメールアドレスの入力が必要な場合はご注意ください。	−
映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。 その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	117
いつの間にか表示履歴が削除されている	アクトビラ ビデオ・フル終了後にブラウザの表示履歴が削除されている	全画面プレイヤー起動後は、ブラウザの表示履歴は削除される仕様となっています。	106

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが起動できない	ISP 設定を変更した	本機で ISP 設定を変更した直後では、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	123
	SD カード再生中の場合	本機でＳＤカードの写真やビデオをご覧になっている場合は、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、ＳＤカードの再生を停止後、ご利用ください。	123
	ネット機能を利用している	本機でインターネット機能を利用している際には、見る一覧画面の「AV ネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。AV ネットワーク機能を利用する場合には、インターネット機能を停止後、ご利用ください。	123
サーバーがみつからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機に LAN ケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にも LAN ケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	120
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	－
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。	－
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	170

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サーバーがみつからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	170
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	－
	サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない	サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	－
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	124
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	－
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	121

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	122
	フォルダ階層が深い / フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	124
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	–
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	–
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。 サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	一覧の取得に時間が掛かる／一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	–
	ファイルの拡張子がない	DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	–

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。 詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	－
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音楽ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	－
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	－
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。 サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	122
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。 サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	122
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	128
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 機能に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	122
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	－

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	−
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。 本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音楽ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	134
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	−
	背景画面が真黒で表示される	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「黒画面を表示」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送、外部入力で入力が無い場合などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	135
	背景画面の TV 映像の番組を変更できない	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。	135
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	−

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音楽ファイルを事前に登録する必要があります。 音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音楽ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	132
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	－
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	－
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	－
	一時停止や静止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合や、スライドショー再生中に静止を行った場合、10 分間（音楽、静止画の場合は 1 分間）経過すると自動的に再生を再開します。	134
再生が勝手に終了した	テレビ番組の視聴予約時間になった	視聴予約の実行時間になると、再生を自動的に停止してテレビ番組の視聴準備を行います。	123
	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	－
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。	－
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを 3 分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	－

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	―
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	―
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	―
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	―
詳細情報が取得できない	詳細説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音声だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音楽、静止画以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	135
	詳細説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	135
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	135
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	125

メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

全般について

メッセージ	内容または対処のしかた
IC カードを正しく挿入してください	B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードの挿入」37 をご覧になり確認してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています コード：E201	・一時的に電波が弱くなっている。 ・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」36 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」166 をご覧になり確認してください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため 現在、ご覧になれません コード：E202	・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」36 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」166 をご覧になり確認してください。 ・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
チャンネル登録されていません	
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コード：E209	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CS アンテナの接続」36 をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
このチャンネルはご覧になれません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
この IC カードは使用できません 正しい IC カードを挿入してください コード：EC01	B-CAS カード以外の IC カードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CAS カードを正しく挿入してください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
IC カードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
この IC カードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
未対応信号です	RGB 入力端子の入力信号を表示することはできません。 入力信号が本機の対応信号と合っているか確認してください。62

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：H010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：H011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H020）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。170
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。170
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H022）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。170
サーバーの接続に失敗しました （コード：H030）	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：H040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。170
通信テストを開始できませんでした （コード：H050）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません （コード：H060）	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。170 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
DNS からの応答がありません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
DNS が設定されていません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	契約されているインターネットプロバイダーのユーザー ID とパスワードがルーターに設定されているか確認してください。
DNS でエラーが発生しました。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
サーバーが見つかりません。	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続できません。 TCP でオープンエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
接続できません。 TCP で接続エラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
接続できません。 TCP で読み込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
	ブラウザメニューのセキュリティ設定にて SSL3.0 と TLS1.0 のチェックが外れていないか確認してください。111
接続できません。 TCP で書き込みエラーが発生しました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170

ブラウザ操作中（つづき）

メッセージ	内容または対処のしかた
SSL 通信ができません。 プロキシに接続できません。	●セキュリティ設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティ設定を確認してください。111 ●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
SSL 通信ができません。 SSL で Handshake エラーが発生しました。	
SSL 通信ができません。 SSL で読み込みエラーが発生しました。	
SSL 通信ができません。 SSL で書き込みエラーが発生しました。	
HTTP リクエストの送信中にタイムアウトしました。	接続先の URL が正しいか確認してください。
	ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。170
サーバーからの応答に含まれている認証パラメータが正しくありません。	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
サーバーからの応答が正しくありません。 リダイレクトできません。	
ページサイズが大きすぎます。	ページのサイズが制限値を超えているため、このページを表示できません。
ページがありません。	ページが見つからなかった場合に表示されます。 接続先の URL が正しいか確認してください。 それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。
エラーが発生しました。	ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
ページを正しく表示できない可能性があります。	
メモリ不足です。	「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。 なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージ上で「決定」ボタンを押すと、Wooonet に接続します。
メモリ不足です。強制的に復帰しました。	
ページサイズが大きすぎます。 正しく表示できない可能性があります。	「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、ページのサイズが大きすぎるために、このページを表示できない可能性があります。
画面更新の最大回数を超えました。	表示される内容が自動で更新されていくページでは、本メッセージが表示される場合があります。本メッセージが表示された場合も、決定ボタンを押すことによりメッセージが閉じ、続けてご使用になれます。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中（つづき）

メッセージ	内容または対処のしかた
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の署名を検証できません。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。 時刻が正しい場合に本メッセージが表示される場合は、サーバー側の問題の可能性があります。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書をサポートしていません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の検証に使用したルート CA 証明書が無効です。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 証明書発行時にルート CA 証明書が無効設定の場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 ルート CA 証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 ルート CA 証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の CN がホストと一致しません。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の CN（一般名）がホスト名と一致しない場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー証明書の有効期限が切れています。 接続しますか？	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 サーバー証明書の有効期限が切れている場合に表示されます。
ページの安全性を確認できません。 サーバー認証でエラーが発生しました。	時刻が正しく設定されているかご確認ください。 なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V110）	サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーの検出に失敗しました （コード：V120）	DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。 しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V130）	サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V140）	サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V210）	映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V220）	
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V230）	映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V310）	映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V410）	システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V420）	
システムエラーが発生しました （コード：V430）	
システムエラーが発生しました （コード：V440）	

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

その他

デジタル放送について

デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(インターネット網への接続が必要な場合もあります)

サラウンド・ステレオ

音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約 1 週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

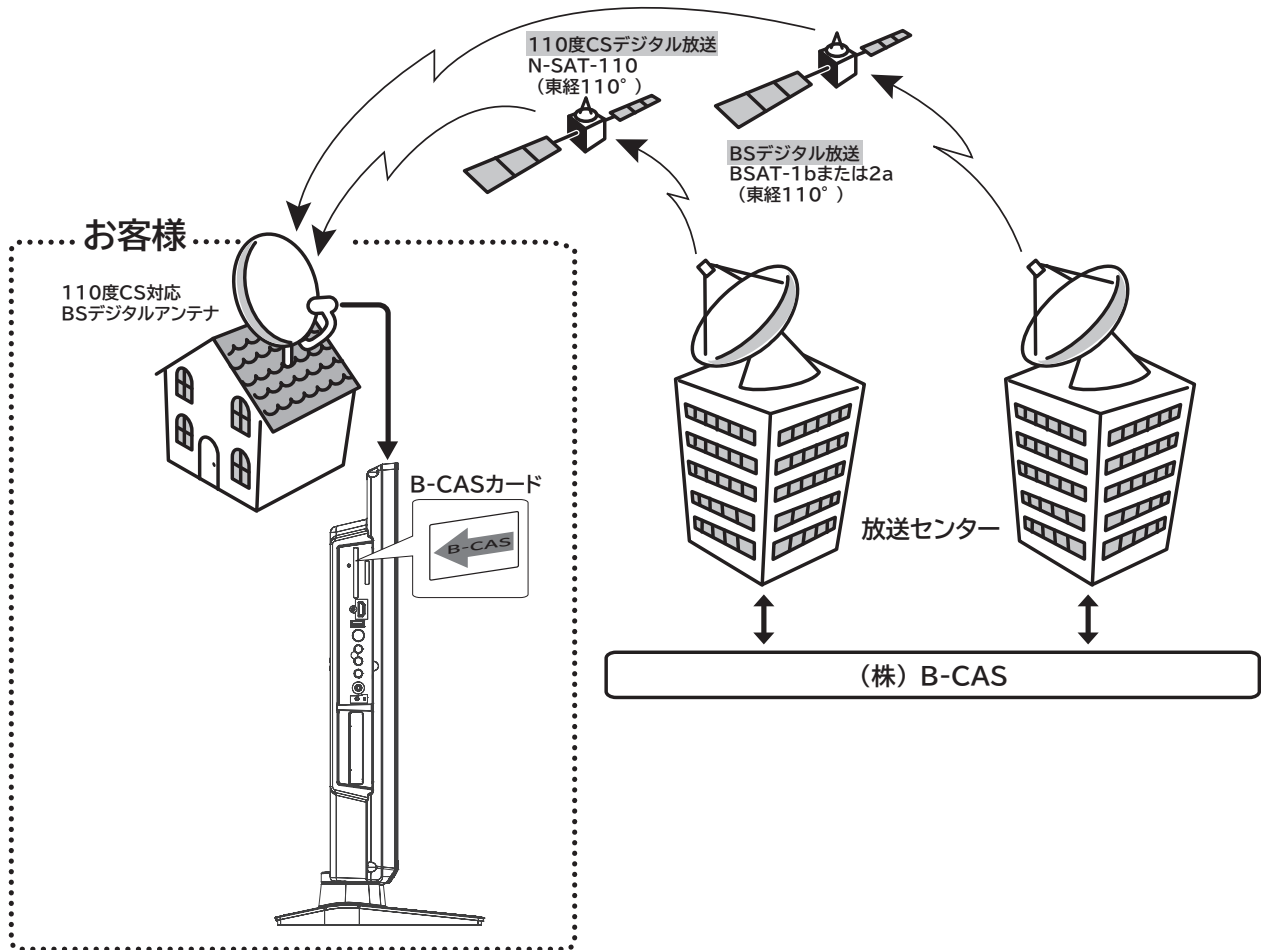
2003 年 12 月から順次、放送を開始している地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

お知らせ

● 110 度 CS デジタル放送は、従来の CS デジタル放送　スカイパーフェク TV!(スカパー !)（東経 128 度、124 度の JCSAT-3、JCSAT-4 を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェク TV!(スカパー !) 放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。
●本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。

デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。
B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先
  B-CAS カスタマーセンター　TEL : 0570 - 000 - 250
  受付時間：10：00 ～ 20：00（年中無休）
  http://www.b-cas.co.jp

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●WOWOW、スター・チャンネルハイビジョンなどの BS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2010 年 11 月現在の BS デジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス	BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS2 NHK デジタルハイビジョン （101、102、103ch）	0120 − 151515 （受信契約専用フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 22:00（月～金） 9:00 ～ 20:00（土・日・祝日） http://www.nhk.or.jp/jushinryo/	WOWOW （191、192、193ch）	0120 − 580807（フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.wowow.co.jp/
NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（791ch）は無料放送です。	
スター・チャンネル カスタマーセンター （200ch）	0570 − 013 − 111 受付時間　10:00 ～ 18:00（年中無休） PHS、IP 電話のお客様は　045-339-0399 http://www.star-ch.jp/ スター・チャンネルハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー！ e2 カスタマーセンターへお問い合わせください。		
スター・チャンネルハイビジョンはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。			

お知らせ

● NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでに NHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して 30 日経過後、NHK − BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示される NHK のフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

● 110 度 CS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BS デジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！ e2」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
● 110 度 CS デジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
●詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2010年11月現在の110度CSデジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110 度 CS デジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！ e2 カスタマーセンター	**0570 − 08 − 1212** PHS,IP 電話のお客様は **045-276-7777** 受付時間　10:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.e2sptv.jp/

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

2006 年 12 月から全国の都道府県庁所在地において地上デジタル放送が見られるようになりました。その後、その受信可能エリアは順次拡大される予定です。地上デジタル放送の受信エリアのめやすは、総務省またはお近くの地方総合通信局にお問い合わせください。
この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送と BS アナログ放送は 2011 年 7 月 24 日までに終了することが、国の法令によって定められています。

お知らせ

- ●地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信をさけるために、当初は小さな出力で放送されますので、受信エリアが限定されます。
- ●ブースターなどをご使用になっている場合は、送出出力が上げられた際に、ご使用のブースターなどのレベル調整が必要になる場合があります。このような場合は、お買い上げの販売店またはアンテナ工事業者にご相談ください。
- ●本機で地上アナログ放送を視聴することはできません。

用語解説

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR）に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i，525p，1125i，750P）に対応しています。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110°CSデジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

480i，480p
1080p，1080i，720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1080p ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、順次走査方式（プログレッシブ）
1080i ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、飛び越し走査方式（インターレース）
720p ：走査線数750本（有効走査線数720本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、飛び越し走査方式（インターレース）

これらの中で、1080p,1080iと720pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

・HD（High Definition）
・SD（Standard Definition）

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4:3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16:9です。

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV機器向けに発展させた規格です。

アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用のLANケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスするIPアドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や、ひらがな、カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列を IP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立のポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能のくわしい説明は、📖内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

初期設定
受信設定
かんたんセットアップ 46
郵便番号 160
受信設定（地上デジタル）
CH合せ（地域名）
地域名 161
CATV受信 161
初期スキャン 161
再スキャン 161
チャンネル 161
受信レベル（表示のみ）
CH合せ（マニュアル）
ボタン番号 164
チャンネル 164
3桁番号 164
受信レベル（表示のみ）
CHスキップ設定 164
受信周波数変更 165
アッテネーター 165
受信設定（BS・CS）
CH合せ（BS） 166
ボタン番号 166
トランスポンダー 166
チャンネル番号 166
受信レベル（表示のみ）
CH合せ（CS） 166
ボタン番号 166
トランスポンダー 166
チャンネル番号 166
受信レベル（表示のみ）
CHスキップ設定（BS） 167
CHスキップ設定（CS） 167
受信設定変更 167
コンバーター電源 168
制限設定
視聴制限 154
暗証番号 154
視聴可能年齢 154
ソフトウェア更新 169
通信設定
ISP設定
IPアドレス取得 170
IPアドレス 170
サブネットマスク 170
デフォルトゲートウェイアドレス 170
DNSサーバー取得 170
DNSプライマリ 171
DNSセカンダリ 171
MACアドレス（表示のみ）
LAN設定
PING先IPアドレス 172
PINGテスト開始 172
通信テスト 173
外部機器接続設定
外部入力ジャンル設定 67
入力切換設定 66
Woooリンク設定
Woooリンク制御 64
システムオフ設定 64
TV連動オン設定 64
音声出力設定 64
オートサラウンド切換 64
録画機器 64
レコーダーテスト（電源オン） 64
レコーダーテスト（電源オフ） 64
接続機器情報取得 64
RGB入力設定
水平位置 147
垂直位置 147
クロック周波数 147
クロック位相 147
標準に戻す 147
WXGAモード 147
信号レベル 147
機能設定
LEDリモコン反応 155
高速起動 157
緊急放送対応 156
低消費電力
消費電力 149
ビデオパワーセーブ 149
無信号電源オフ 149
無操作電源オフ 149
番組タイトル表示 155
未読メール表示 155
映像特殊設定 155
リモコンコード設定 158
時刻設定
日付 174
時刻 174
スタート 174
設定の初期化
データ放送 175
受信メール 175
受信設定 175
インターネットブラウザ 175
各種情報
メール・ボード 81
カード情報 81
はじめに
テレビを設置する
外部機器を接続する
テレビを楽しむ
番組を視聴予約する
写真・ビデオを楽しむ
接続した機器を楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AVネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合せて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

Quick Reference

Remote Control Buttons and Functions

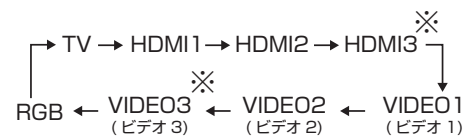
Basic Operations

Press to select audio mode.

主 → 副 → 主 / 副

(Japanese) (Original) (Japanese+Original)

Press to select video input.

TV → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3※ → VIDEO1（ビデオ 1） → VIDEO2（ビデオ 2） → VIDEO3※（ビデオ 3） → RGB → TV

※ VIDEO3, HDMI3 : L32-H07 only

仕　様

形　名		L19-H07(B/W)	L22-H07(B/W)
受信機型サイズ		19V	22V
区分名		DK(FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能なし)	DK(FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能なし)
パネル	パネル	19V 型 液晶ディスプレイパネル（16：9）	22V 型 液晶ディスプレイパネル（16：9）
	表示画素数	水平 1366 x 垂直 768	
表示寸法		幅 41.0 ×高さ 23.0/ 対角 47.0（cm）	幅 47.7 ×高さ 26.8/ 対角 54.8（cm）
音声実用最大出力（JEITA）		5W + 5W	
スピーカー		φ 5cm x 2	
電　源		AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度		5 ～ 40℃	
消費電力		33W	36W
		待機時約 0.2W（高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 14 W）	
年間消費電力量		33kWh/ 年 (映像モード：スタンダード時)	34kWh/ 年 (映像モード：スタンダード時)
受信チャンネル		BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く）	
端　子		ビデオ 1　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）………1 個 ビデオ 1　音声入力端子 (右)(左)………1 個 ビデオ 2　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 2　音声入力端子 (右)(左)………1 個 HDMI 入力端子……………………………2 個	RGB 入力端子 ………………………………1 個 光デジタル音声出力端子 ……………………1 個 ヘッドホン端子 ……………………………1 個 IR コントローラー端子………………………1 個 地上デジタル入力端子 ………………………1 個 BS/CS-IF 入力端子 …………………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）…1 個 SD メモリーカード挿入口（SDHC メモリーカード対応）…1 個
外形寸法（突起部分含まず）	スタンド無し	幅 46.2 ×高さ 30.0 ×奥行 7.0（cm）	幅 53.5 ×高さ 34.4 ×奥行 7.7（cm）
	スタンド付き	幅 46.2 ×高さ 34.4 ×奥行 20.2（cm）	幅 53.5 ×高さ 38.8 ×奥行 20.2（cm）
質　量	スタンド無し	4.2kg	5.6kg
	スタンド付き	5.0kg	6.4kg
付属品		リモコン ……………………………… 1 個 単 4 形乾電池 ………………………… 2 個	取扱説明書 ………………………… 1 冊 他詳細は 4 を参照してください。

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
●「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
●「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での 1 日の平均視聴時間 (4.5 時間) を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。
●テレビの省エネ法の改正（2010 年 4 月）により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。
この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。
●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

(次のページへ続く)

形名		L26-H07(B/W)	L32-H07(B/W)
受信機型サイズ		26V	32V
区分名		DK(FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能なし)	DN(FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能なし)
パネル	パネル	26V 型 液晶ディスプレイパネル（16：9）	32V 型 液晶ディスプレイパネル（16：9）
	表示画素数	水平 1366 x 垂直 768	
表示寸法		幅 57.6 ×高さ 32.4/ 対角 66.1（cm）	幅 69.8 ×高さ 39.2/ 対角 80.1（cm）
音声実用最大出力 (JEITA)		5W + 5W	10W + 10W
スピーカー		φ 5cm x 2	(4.2cm x 16cm) x 2
電源		AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度		5 ～ 40℃	
消費電力		58W	72W
		待機時約 0.3W（高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 14 W）	
年間消費電力量		45kWh/ 年 (映像モード：スタンダード時)	52kWh/ 年 (映像モード：スタンダード時)
受信チャンネル		BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上デジタル（CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く）	
端子		ビデオ 1　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 1　映像入力端子（D4 映像）………1 個 ビデオ 1　音声入力端子 (右)(左)………1 個 ビデオ 2　映像入力端子 ……………………1 個 ビデオ 2　音声入力端子 (右)(左)………1 個 ※ビデオ 3　映像入力端子 ……………………1 個 ※ビデオ 3　音声入力端子 (右)(左)………1 個 ※ビデオ 3　S2 映像入力端子 ………………1 個 ※ビデオ 3：L32-H07(B/W) のみ HDMI 入力端子……………………………2 個 (L26-H07(B/W) のみ) HDMI 入力端子……………………………3 個 (L32-H07(B/W) のみ)	RGB 入力端子 ……………………………1 個 光デジタル音声出力端子 …………………1 個 ヘッドホン端子 ……………………………1 個 IR コントローラー端子……………………1 個 地上デジタル入力端子 ……………………1 個 BS/CS-IF 入力端子 …………………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX） …1 個 SD メモリーカード挿入口（SDHC メモリーカード対応）…1 個
外形寸法 (突起部分含まず)	スタンド無し	幅 63.9 ×高さ 40.5 ×奥行 7.7（cm）	幅 77.2 ×高さ 48.2 ×奥行 7.8（cm）
	スタンド付き	幅 63.9 ×高さ 45.0 ×奥行 21.7（cm）	幅 77.2 ×高さ 53.2 ×奥行 23.9（cm）
質量	スタンド無し	7.2kg	9.0kg
	スタンド付き	9.8kg	10.8kg
付属品		リモコン ………………………………… 1 個 単 4 形乾電池 …………………………… 2 個	取扱説明書 …………………………… 1 冊 他詳細は 4 を参照してください。

(前のページからの続き)

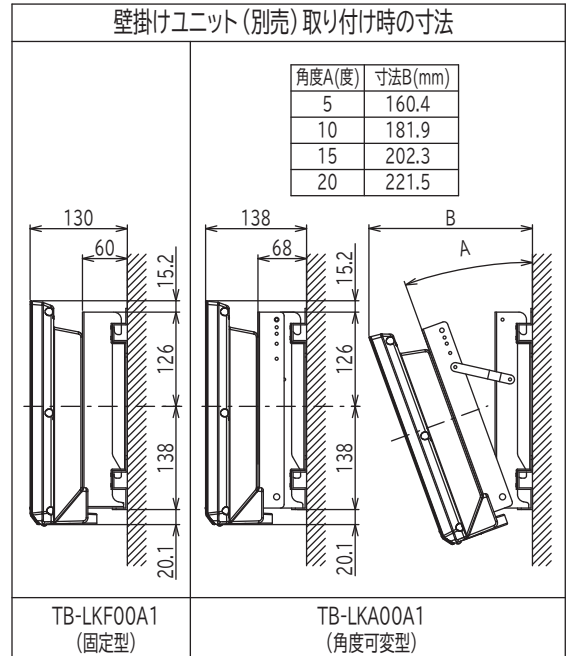
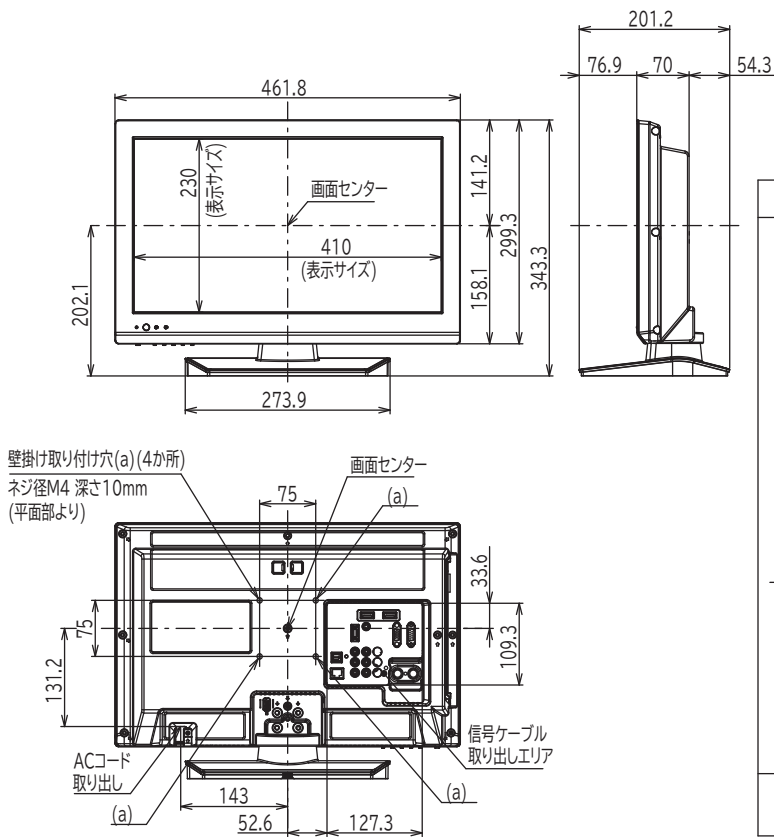
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited , as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について

L19-H07(B/W)

角度A(度)	寸法B(mm)
5	160.4
10	181.9
15	202.3
20	221.5

※壁掛け時には別売の専用ユニット TB-LKF00A1 または TB-LKA00A1 を使用してください。

L22-H07(B/W)

角度A(度)	寸法B(mm)
5	169.2
10	192.5
15	214.6
20	235.4

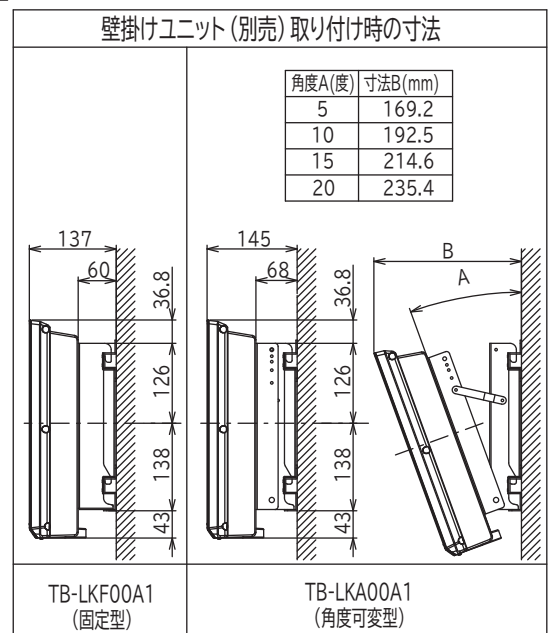
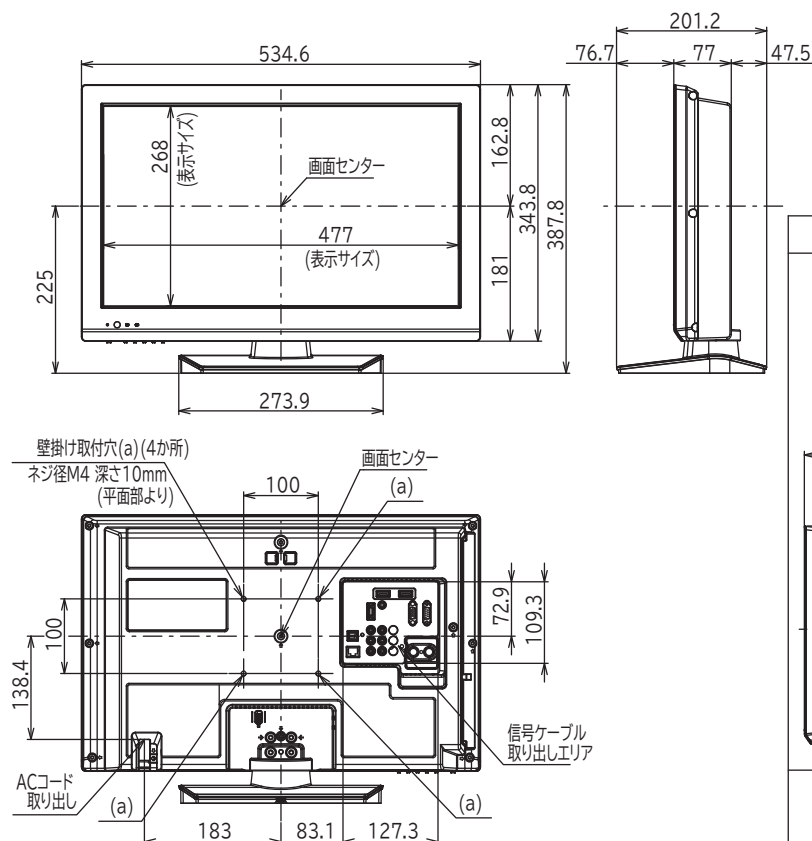
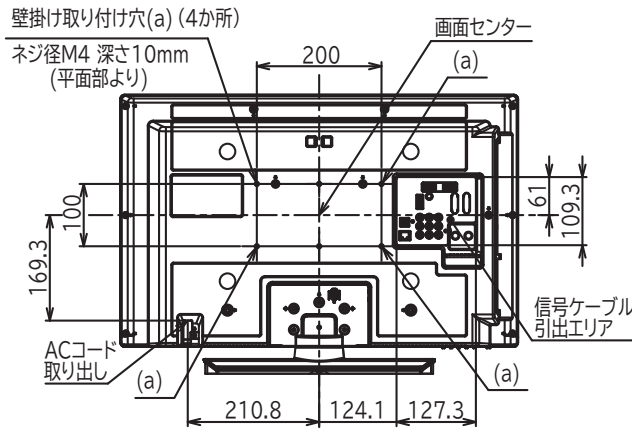
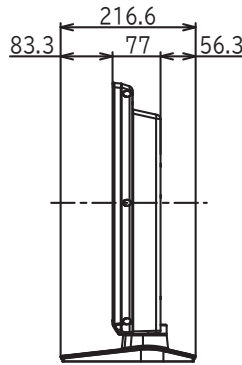
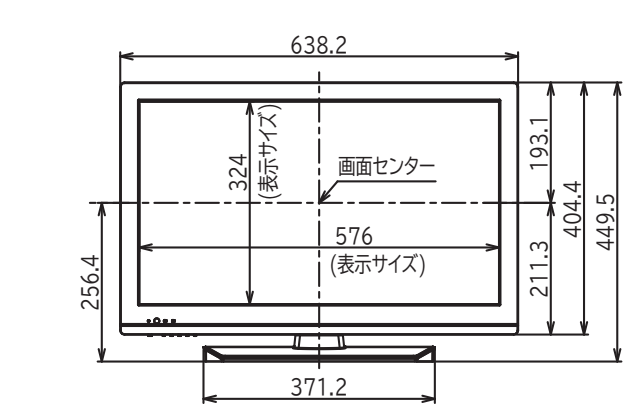
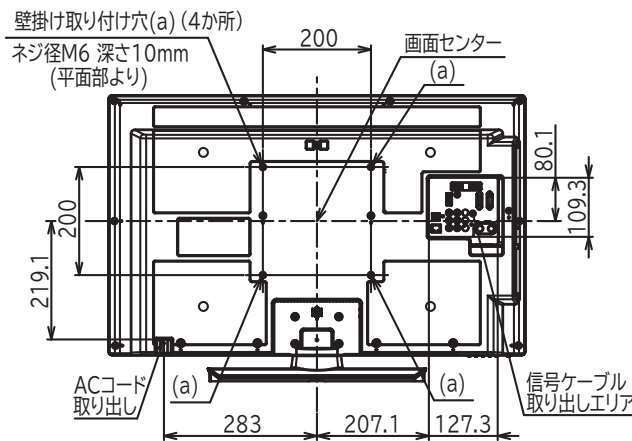
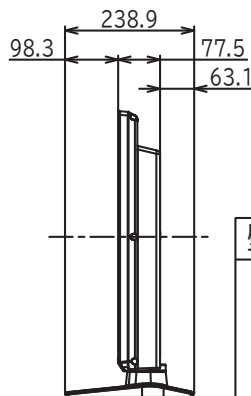
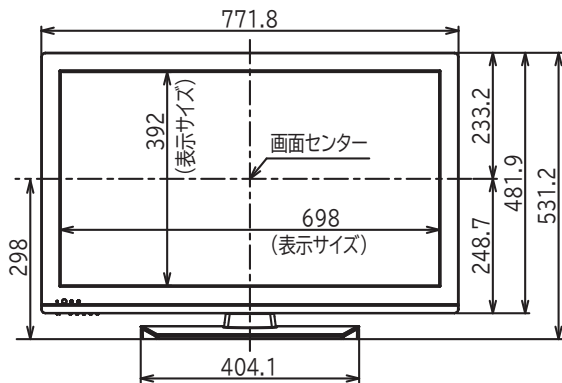
※壁掛け時には別売の専用ユニット TB-LKF00A1 または TB-LKA00A1 を使用してください。

角度A(度)	寸法B(mm)
5	171.9
10	197.8
15	222.5
20	245.8

※壁掛け時には別売の専用ユニット TB-LKF00A1 または TB-LKA00A1 を使用してください。

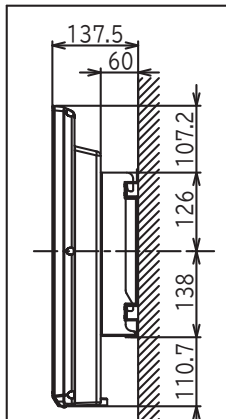
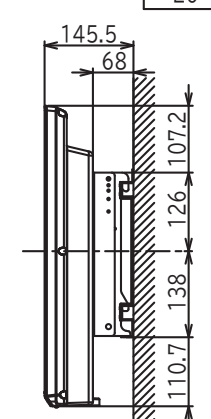
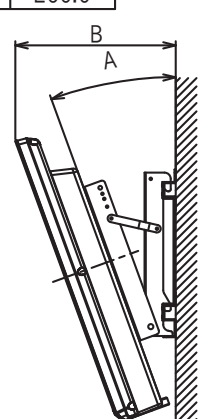
L32-H07(B/W)

(単位 ： mm)

238.9
98.3
77.5
63.1
771.8
392
(表示サイズ)
画面センター
233.2
481.9
531.2
698
(表示サイズ)
298
248.7
404.1

壁掛けユニット（別売）取り付け時の寸法

角度A(度)	寸法B(mm)
5	175.9
10	205.2
15	233.3
20	260.0

137.5
60
145.5
68
B
A
107.2
126
138
110.7

壁掛け取り付け穴(a)（4か所）
ネジ径M6 深さ10mm
(平面部より)
200
画面センター
(a)
80.1
109.3
200
219.1
ACコード
取り出し
(a)
(a)
信号ケーブル
取り出しエリア
283
207.1
127.3

TB-LKF00A1（固定型） | TB-LKA00A1（角度可変型）

※壁掛け時には別売の専用ユニット TB-LKF00A1 または TB-LKA00A1 を使用してください。

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ（L19-H07(B/W), L22-H07(B/W), L26-H07(B/W), L32-H07(B/W)）
ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに日立または第三者の著作権が存在します。

日立液晶テレビには、日立自身が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、日立の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、日立液晶テレビは、米国Free Software Foundation, Inc.が定めたGNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2及びGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。

対象となるソフトウェアモジュールに関しては、下記表を参照して下さい。また、対象となるソフトウェアモジュールに関するお問い合わせについては、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス　　http://av.hitachi.co.jp/tv/support/reference.html

当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします。）。

当該ソフトウェアモジュールについては、日立以外に、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾ですので、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

日立液晶テレビ（L19-H07(B/W), L22-H07(B/W), L26-H07(B/W), L32-H07(B/W)）
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be torefrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND

FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.
You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

日立液晶テレビ（L19-H07(B/W), L22-H07(B/W), L26-H07(B/W), L32-H07(B/W)）
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated

straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce

日立液晶テレビ（L19-H07(B/W), L22-H07(B/W), L26-H07(B/W), L32-H07(B/W)）
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in

or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）

修理を依頼されるときは
(出張修理）

178～193ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証対象装置：本体　お手持ちの機種名

保証期間…お買い上げ日から１年です。

補修用性能部品の保有期間
テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後８年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について　修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために交換した部品は回収させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	日立液晶テレビ
形　　名	本　体　：L19-H07(B/W) L22-H07(B/W) L26-H07(B/W) L32-H07(B/W) リモコン：C-RT3
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

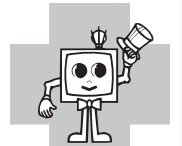
ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　　）	年　　月　　日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか
- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止
故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
（受付時間）
9：00 ～ 19：00（365 日）
携帯電話、PHS からもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
（受付時間）9:00 ～ 17:30（月～土）、9:00 ～ 17:00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
保証期間	お買い上げ日から本体 1 年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- 本窓口等で取得致しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- **次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。**
  お問い合わせの前にご確認ください。
  ※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
  http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

●確認の基本事項	
(1) 機種名（形名）	□ L19-H07(B/W)　□ L22-H07(B/W)　□ L26-H07(B/W)　□ L32-H07(B/W)
(2) カード情報	81 ページの「カード情報を見る」の操作で 表示される画面の下の 16 ケタ数字を確認してください。 ＿＿＿＿－＿＿＿＿/＿＿＿＿－＿＿＿＿ カード情報 カード識別　：BA03 カードＩＤ　：1111-2222-3333-4444-5555 グループＩＤ： 1010_1010/2020_2020 カードテスト 決定 実行　戻る 終了 16 ケタの数字
(3) 受信環境	□① 自宅のアンテナ　□② 共聴アンテナ（共同受信）　□③ CATV（ケーブルテレビ）
(4) ブースターの有無	□① 使用している　□② 使用していない　□③ 不明
(5) 受信放送	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□ ③ CS デジタル放送 □④ ケーブルテレビのホームターミナルで受信し、外部入力で視聴　□ ⑤その他機器（スカパーなど）を外部入力で視聴
●電源が入らない / 切れる	
(6) 本体ランプの状態	□① 橙色　□② 緑色　□③ 赤色　□④ 消灯　□⑤ その他〔　〕 ランプ位置
(7) メニュー表示は	□① 表示する　□② 表示しない
(8) リモコンでオンしたときに本体内部からカチッという音が聞こえるか	□① 聞こえる　□② 聞こえない
(9) 発生頻度	□① 常時　□② 2 ～ 3 回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　〕
●映像が映らない	
(10) 映らない映像は	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送 □④ 外部入力〔　〕
(11) 映らないチャンネルは	□① 特定の放送のチャンネル全部　□② 特定のチャンネルのみ
(12) チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか	□① 出ない　□② 出ている（表示内容：　）
(13) 症状発生までの受信状況	□① 視聴できた　□② 初めて視聴したら映らなかった
(14) 映らない放送（チャンネル）の受信レベルは	受信レベル数値（　）　161 ページの「地域名によるチャンネルの合わせかた」の操作で確認してください。
(15) B-CAS カードは	□① 入っている　□② 入っていない　※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。
●その他の症状	
(16) 詳細内容（症状を詳しく書いてください）	
(17) 発生頻度	□① 常時　□② ＿＿回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　〕

索　引

英数字

あいうえお

かきくけこ

さしすせそ

索　引（つづき）

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ユーザー登録のお願い

バージョンアップや今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
お手数ですが、ご登録は下記 URL よりお願い致します。

http://av.hitachi.co.jp/entry/01.html

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
（受付時間）
9：00 ～ 19：00（365 日）
携帯電話、PHS からもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
（受付時間）9：00 ～ 17：30（月～土)、9：00 ～ 17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな？と思ったら 178～193 をご覧ください。

●本窓口等で取得致しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
※弊社の「個人情報保護に関して」は、下記をご参照ください。
http://www.hitachi-ce.co.jp/privacy/index.html

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

TE07253
〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目２番１号　新大手町ビル
Printed in China